

令和4年度 たまりーな再整備基本計画

令和5年1月
掛川市

目次

I	目的	1
II	対象施設について	2
1	22世紀の丘公園の概要	2
2	たまりーなの概要	3
3	現況把握	5
III	課題の整理	26
IV	たまりーな再整備方針(令和3年度策定)	29
1	改修コンセプト	29
2	再整備の基本的考え方	30
V	再整備に関する意向調査	31
1	利用者に対する意向調査	31
2	意見交換会	48
3	民間事業者に対するサウンディング調査結果	50
VI	たまりーな再整備プラン	53
1	再整備の基本方針	53
2	導入する主要機能	56
3	施設構成案の概要	57
4	施設構成案	58
5	事業手法	62
6	スケジュール案	64
7	たまりーな再整備とともに実施すべき施策	65
参考	再整備に関する意向調査「利用者に対する意向調査」記述回答	67

I 目的

掛川市では、公共施設の多くが昭和 50 年代に整備され、近い将来、同時期に大規模な改修や建て替えが集中することが見込まれているため、市では、公共施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針として、平成 28（2016）年 3 月に「掛川市公共施設等総合管理計画」を定めました。同計画においては、現状の施設数や規模のまま令和 50（2068）年まで維持していく場合、1 年間で約 30 億円の財源不足となると推計されており、保有総量の適正化、長寿命化と安全確保、運営管理の適正化の検討が定められています。

また、同計画を推進するため、令和元（2019）年 8 月には、今後 50 年間の縮減目標や再配置の考え方を「掛川市公共施設再配置方針」としてまとめており、その中で、22 世紀の丘公園内施設であるたまり一なについては、「I 期（2019～2028）に温水プール・温浴施設の機能廃止を検討」としています。このような背景から、令和 3（2021）年に「たまり一な再整備方針」を策定し、施設再整備のコンセプト及び基本方針を定めました。

本計画は、現状の公共施設管理及びたまり一な再整備方針を踏まえたうえで、再整備案、主要機能の配置、事業手法の基本的な考え方を整理し、再整備推進における方向性を示すために策定します。

II 対象施設について

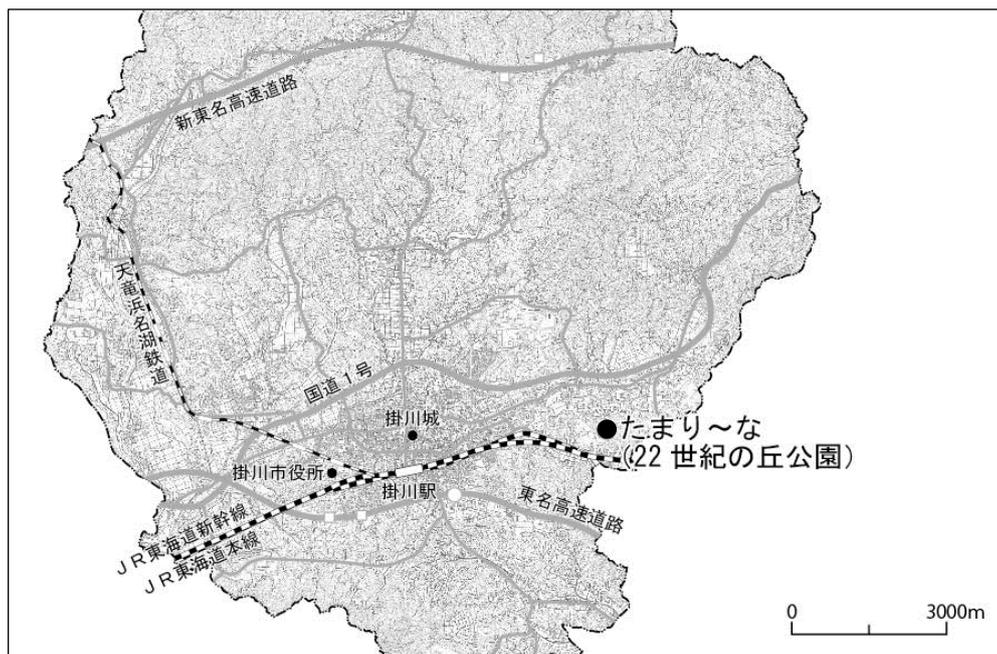
本計画は、22世紀の丘公園内たまりーな内の温水プール・温浴施設を対象とします。

1 22世紀の丘公園の概要

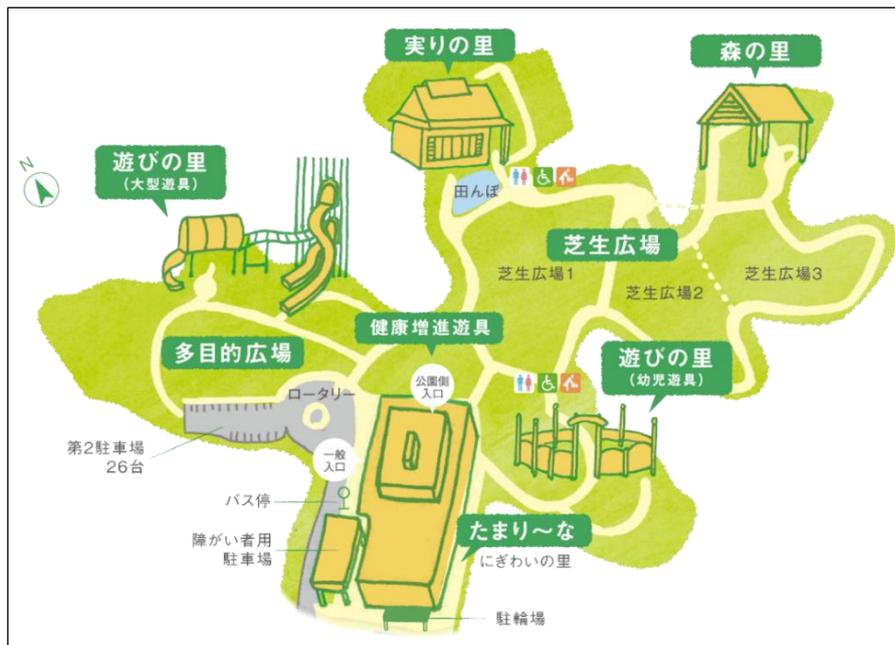
1) 概要

名称(所在地)	22世紀の丘公園(掛川市満水1652番地)		
施設建設年度	平成19(2007)年5月		
敷地面積	20.8ha(開園面積8.7ha)		
開館時間	9時～21時(温水プール・温浴施設は午前10時から営業開始)		
休館日	毎週火曜日と年末年始		
駐車場	第1駐車場(82台) 第4駐車場(20台) 大型バス駐車場(3台)	第2駐車場(26台) 障がい者用駐車場、 マイクロバス駐車場(8台)	第3駐車場(66台) 南駐車場、駐輪場 ロータリー
バス停	東山線「山鼻西」(JR掛川駅北口バスターミナルより12分)より徒歩30分		
主要施設	公園	○芝生広場1～3 ○22世紀の森 ○炭焼き施設(森の里) ○健康増進遊具	○多目的広場 ○研修棟・水田(実りの里) ○炭焼き土地(生きものの里) ○大型・幼児遊具(遊びの里)
	たまりーな (にぎわいの里)	○温水プール ○多目的ホール ○工作室 ○休憩コーナー	○温浴施設(男女) ○大研修室 ○たまりーなカフェ ○売店

2) 位置図



3) 園内図



2 たまり～なの概要

1) 主要機能について

■ 研修室等

名称	広さ		利用料金			
	面積	収容人数	午前9時～正午	午後1時～午後5時	午後6時～午後9時	全日
大研修室	264.35 m ²	150人	2,400円	3,130円	3,870円	9,400円
研修室1	75.0 m ²	36人	1,150円	1,560円	1,880円	4,590円
研修室2	75.0 m ²	36人	1,150円	1,560円	1,880円	4,590円
研修室3	56.25 m ²	27人	830円	1,150円	1,350円	3,330円
和室研修室	77.07 m ²	36人	1,150円	1,560円	1,880円	4,590円
多目的ホール	108.38 m ²	30～66人	1,560円	2,080円	2,500円	6,140円
工作室	73.87 m ²	36人	1,150円	1,560円	1,880円	4,590円

■ 温水プール・温浴施設

名称	広さ	利用料金	
		区分	料金
温水プール	397.13 m ² (20×10m) ウォーキングコース：水深1.05m、2レーン 水泳コース：水深1.2m、2レーン	大人 (高校生以上)	410円
		小人 (中学生・小学生)	200円
温浴施設	男性更衣室：35.25 m ² 女性更衣室：35.25 m ²	小学生未満	無料
	男性浴室：41.33 m ² 女性浴室：41.33 m ² 男性更衣室：24.35 m ² 女性更衣室：24.35 m ²		

2) 館内図



3 現況把握

1) 関連計画

本計画の策定に関わる主な計画は以下のとおりです。

<p>第2次掛川市総合計画 Vol.2 (令和2年4月)</p> <p>■ 計画の概要</p> <ul style="list-style-type: none">・まちの将来ビジョンを描き、その実現に向けてまちづくりの方向性などを総合的にまとめるものである。 <p>■ 施策の方向</p> <ul style="list-style-type: none">・「希望が見えるまち・誰もが住みたくなるまち掛川」の実現に向けて、主要施策が示されている。・「たまり一な」に関する施策の方向として、「誰もが集える身近な公園・緑地の充実」が掲げられている。 <p>■ 既存公園の活用と市民ニーズに応じた施設の再整備</p> <p>既存の公園・緑地は、周辺環境や住民ニーズに配慮しつつ、レクリエーション機能や防災機能の充実等、必要に応じた再整備を進めます。再整備にあたっては、計画段階から周辺住民と協議し、愛着を高め、地域住民が主体となった継続的な維持管理につながるよう努めます。</p>
<p>掛川市公共施設再配置方針 (令和元年8月)</p> <p>■ 方針の概要</p> <ul style="list-style-type: none">・公共施設の縮減目標値や個別施設の評価の方法、再配置(案)、市民との情報共有・議論・ニーズの把握方法等、公共施設再配置計画の策定に必要な事項を定めるものである。 <p>■ 公共施設の再配置(案)</p> <ul style="list-style-type: none">・客観的・機械的評価、政策的評価に基づく、個々の施設の再配置の現時点での案が示されている。・「たまり一な」は、「市民に幅広く利用される施設」(区分C)に区分され、2019～2028年度(I期)に、温水プール・温浴施設の機能廃止を検討することとなっている。

2) 管理費

■施設全体及び温水プール・温浴施設の管理費

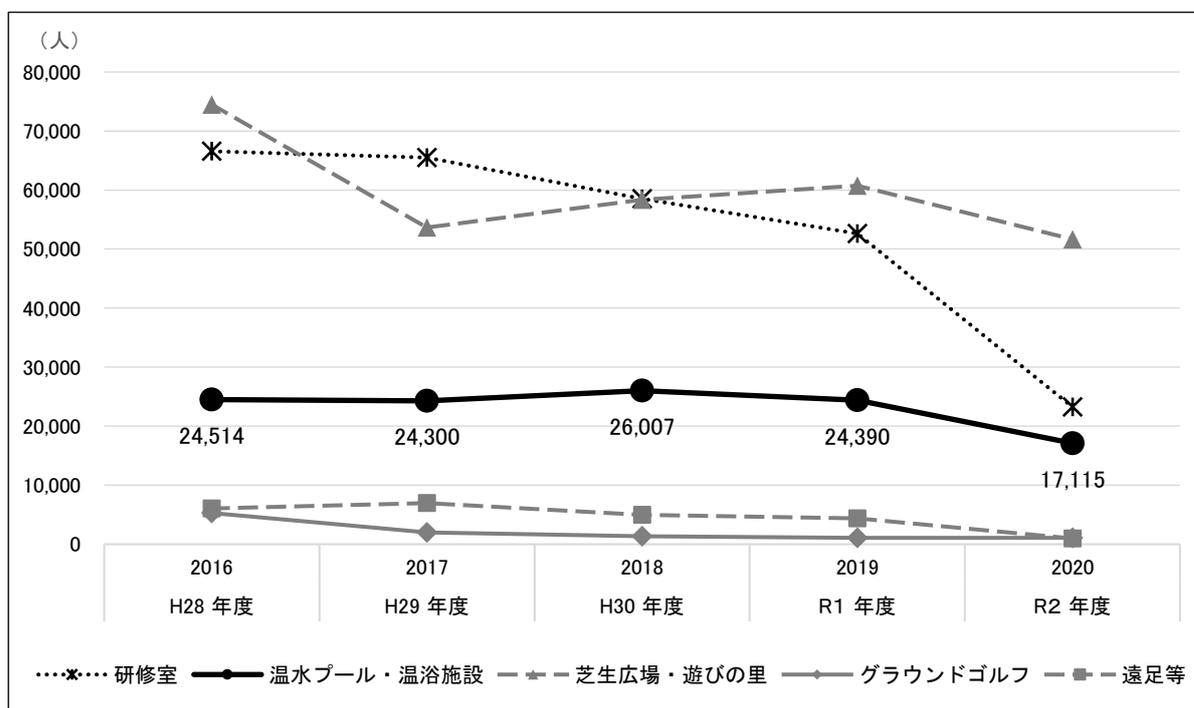
単位：円

年度	管理費（施設全体）	管理費（温水プール・温浴施設）	温浴施設機器更新工事費
H28	7,466万8,979	2,986万7,592	
H29	7,863万3,872	3,145万3,549	
H30	7,403万8,962	2,961万5,585	
R1	7,238万2,305	2,895万2,922	
R2	7,220万5,803	2,888万2,321	
R3	7,379万8,589	2,951万9,436	
R4	(想定) 7,438万5,984	(想定) 2,975万4,394	2億1,854万

3) 利用状況

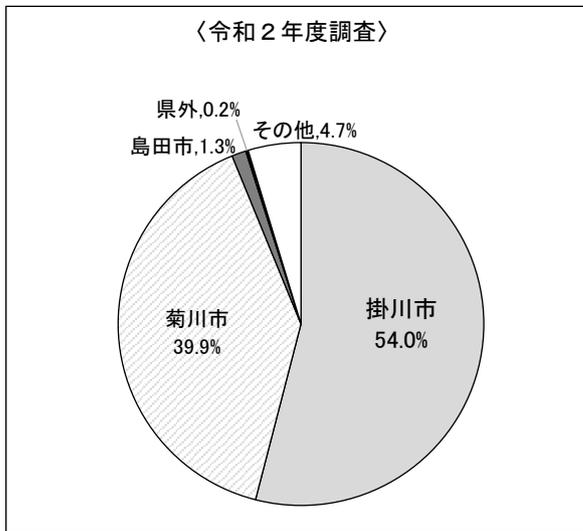
(1) 利用者数の推移

22世紀の丘公園において、研修室や芝生広場・遊びの里の利用者が多く、温水プール・温浴施設の利用者数は、コロナ禍以前（令和元年度以前）では年間24,000～26,000人で概ね横ばい状況です。

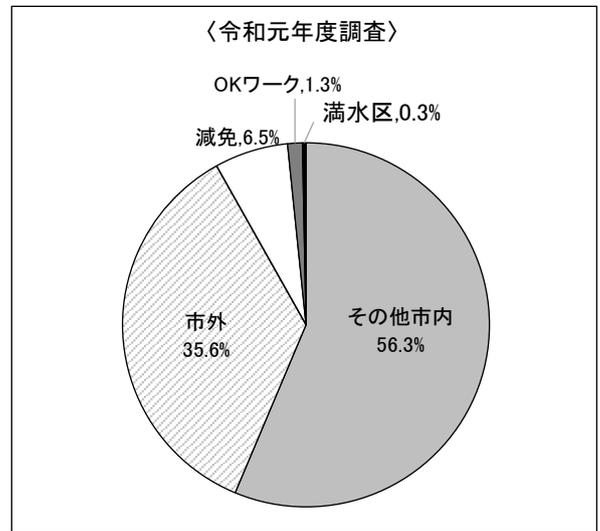


(2) 温水プール・温浴施設利用者の居住地

温水プール・温浴施設の利用者のうち、市内居住者が56.3%と最も多いですが、市外居住者も35.6%を占めています。地元満水区的利用は、わずか0.3%にとどまっています。



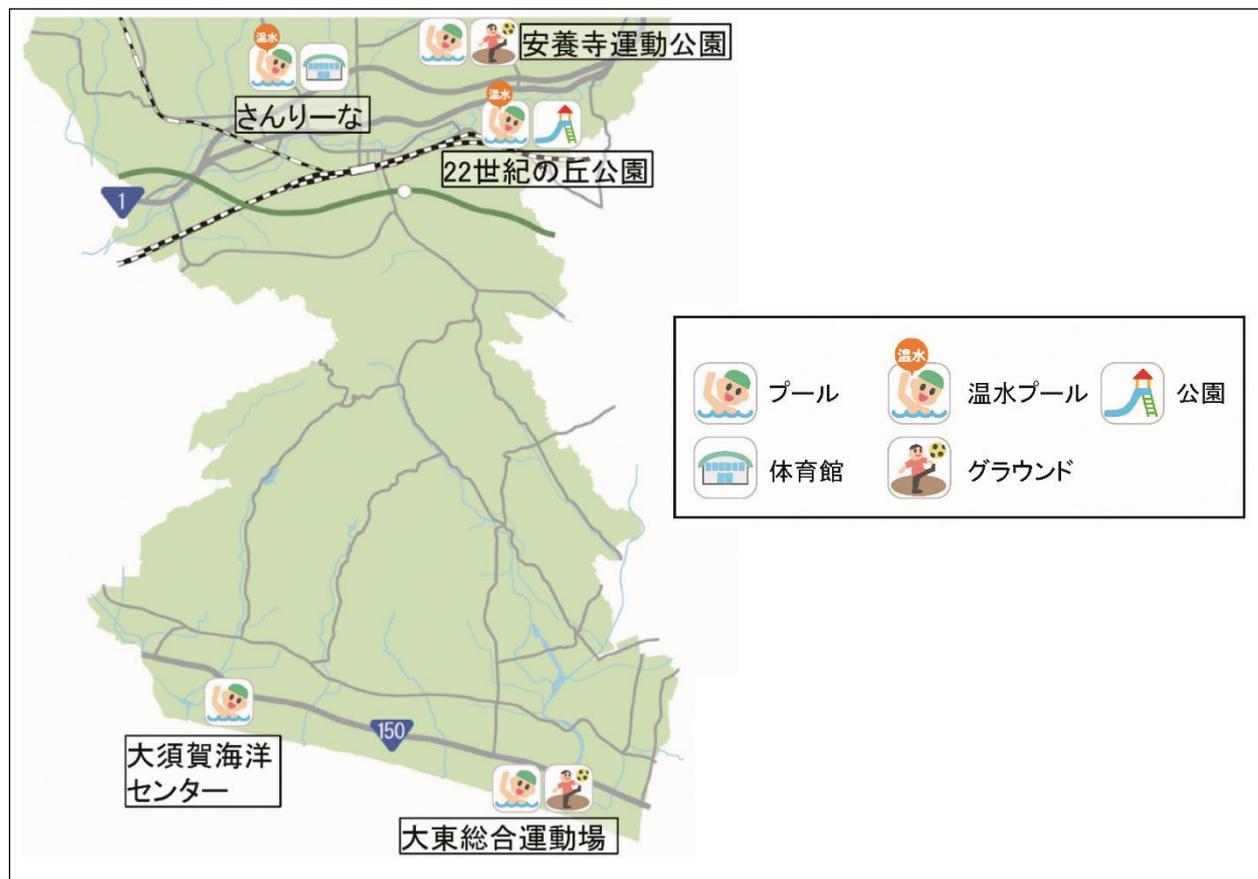
(2020年6月～2021年2月の利用者合計における割合)



(2019年5月～2019年7月の利用者合計における割合)

4) 市内公共プールの設置状況

市内には屋内プール2施設、夏季(7、8月)に稼働する屋外プール3施設の計5施設があり、このうち22世紀の丘公園を除く4施設には幼児用プールも設置されています。



▲市内公共プールの配置図

施設名	屋内	長さ・レーン数	水深	使用料金			利用者数 (R1年度)
				大人 (高校生以上)	小人 (小中学生)	小学生 未満	
22世紀の丘公園	○	20m×4コース (うち歩行用1コース)	1.05m	410円	200円	無料	24,390名
さんりーな	○	25m×6コース (うち歩行用1コース)	1.20m ¹	510円 ²	200円	100円 (3歳以上)	65,416名
安養寺運動公園		50m×8コース	1.30m	300円	200円	100円 (3歳以上)	11,966名
大東総合運動場		50m×9コース 25m×6コース	1.50m 1.10m	300円	200円	100円 (3歳以上)	4,346名
大須賀海洋センター		25m×6コース	1.20m	200円	100円	50円 (3歳以上)	756名

▲市内公共プールの概況

¹ 稼働床により、水深0.35m~1.80mの間で設定可能(6レーン中3レーン)

² パスポート会員の場合、月額3,360円の会費で全営業日利用可能

5) 市民意向

(1) 利用実態調査

再整備方針の策定にあたり、22世紀の丘公園の利用実態と、たまりーなに関する市民の意向を把握し、検討資料とすることを目的として、アンケート調査を行いました。

概要は以下のとおりです。

①調査の概要

- 調査対象者 施設に関心のある方（施設利用者等。市内外を問わず）
- 調査期間 令和3年6月30日（水）～10月4日（月）
- 調査方法 留置式、WEB回答
- 回収数 369件（うちWEB回答159件）

■ 調査結果の見方

- ①比率はすべてパーセント表示とし、小数点第2位で四捨五入しているため、パーセントの合計が100.0%にならない場合がある。
- ②母数となるべき実数は、回答者数として示している。複数回答が可能な設問についても、比率算出の母数は回答者数とし、それぞれの選択肢の支持率を算出している。そのため、複数回答が可能な設問は、回答総数が回答者数を上回り、パーセントの合計は、100.0%を超える値となっている。また、別途表記があるものについては、無回答をサンプル数から除いた値を基数としている。
- ③表中の「n」は、設問の回答対象となる人数を表している。
- ④表中の「SA」は「シングルアンサー（単回答）」、「MA」は「マルチアンサー（複数回答）」、「LA」は「リミテッドアンサー（制限付回答）」を表している。
- ⑤回答数がゼロ（0.0%）の項目については、グラフ上では表記していない。

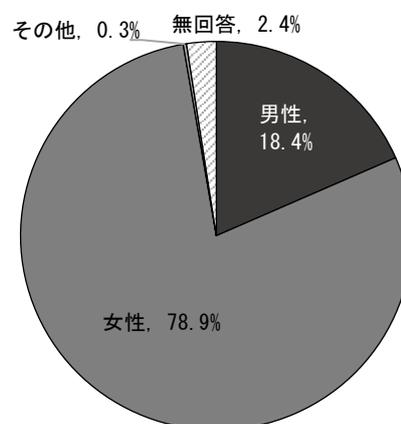
②調査結果

■あなたご自身について

性別

○「女性」が78.9%と、約8割を占めている。

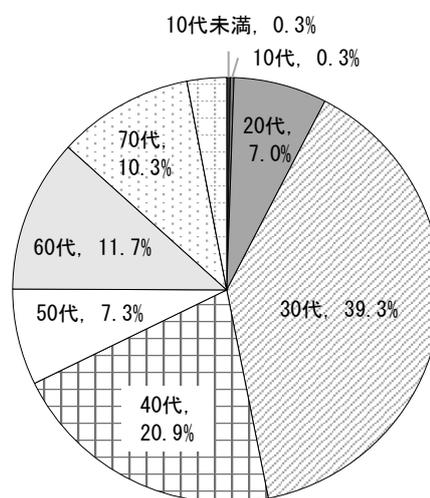
項目 (SA, n=369)	回答数	割合
男性	68	18.4%
女性	291	78.9%
その他	1	0.3%
無回答	9	2.4%
合計	369	100.0%



年齢

○「30代」が39.3%と最も多く、次いで「40代」の20.9%となっている。

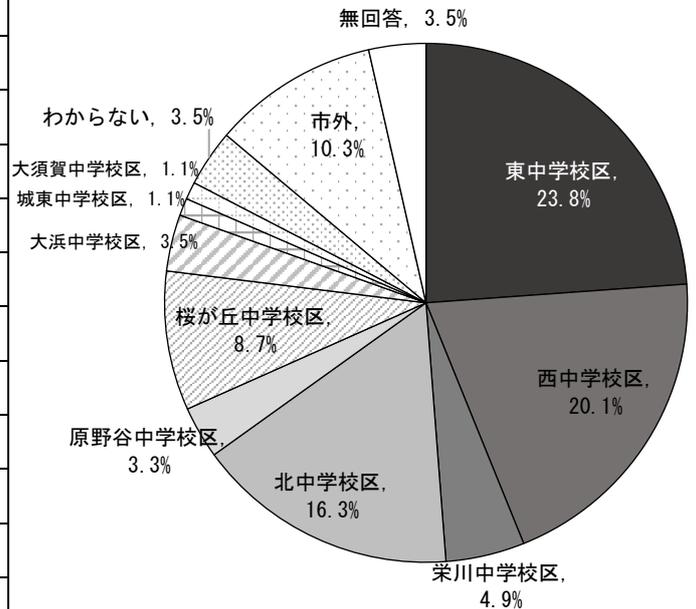
項目 (SA, n=369)	回答数	割合
10代未満	1	0.3%
10代	1	0.3%
20代	26	7.0%
30代	145	39.3%
40代	77	20.9%
50代	27	7.3%
60代	43	11.7%
70代	38	10.3%
80代以上	0	0.0%
無回答	11	3.0%
合計	369	100.0%



お住まいの地域

○多いほうから、「東中学校区」が 23.8%、「西中学校区」が 20.1%、「北中学校区」が 16.3%の順になっている。掛川市外は、菊川市、袋井市、島田市等の回答がある。

項目 (SA, n=369)	回答数	割合
東中学校区	88	23.8%
西中学校区	74	20.1%
栄川中学校区	18	4.9%
北中学校区	60	16.3%
原野谷 中学校区	12	3.3%
桜が丘中学校区	32	8.7%
大浜中学校区	13	3.5%
城東中学校区	4	1.1%
大須賀中学校区	4	1.1%
わからない	13	3.5%
掛川市外	38	10.3%
無回答	13	3.5%
合計	369	100.0%

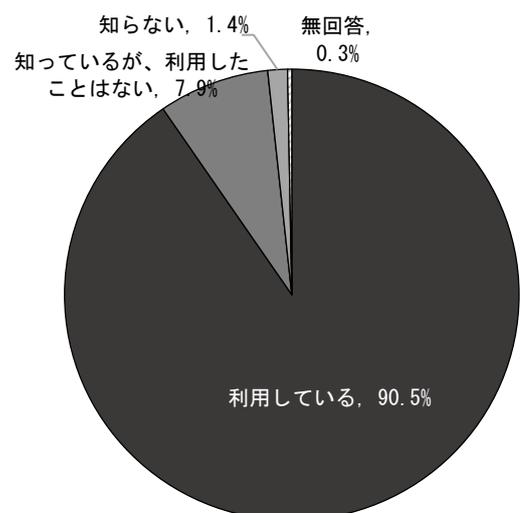


■ 「22 世紀の丘公園」の利用状況について

問1 あなたは「22 世紀の丘公園」を利用していますか。

○回答者のうち、「利用している」が約9割を占めている。

項目 (SA, n=369)	回答数	割合
利用している	334	90.5%
知っているが、 利用したことはない	29	7.9%
知らない	5	1.4%
無回答	1	0.3%
合計	369	100.0%

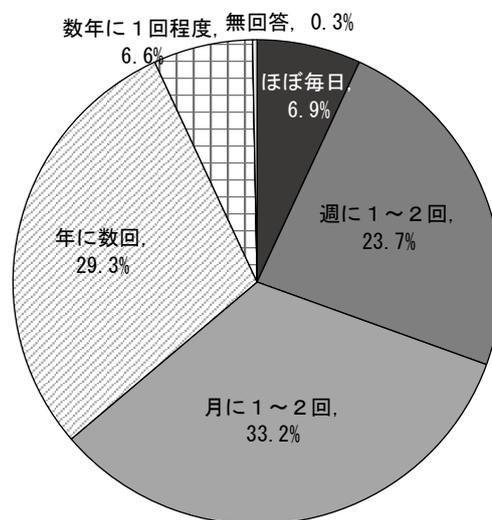


※問1で「利用している」とお答えの方にお聞きします

問2-1 普段、「22世紀の丘公園」をどれくらいの頻度で利用していますか。

○「利用している」と答えた人のうち、「月に1～2回」が33.2%、次いで「年に数回」の29.3%の順となっている。
 一方で、毎週利用しているという人は、「ほぼ毎日」「週に1～2回」を合わせると30.6%との結果であった。

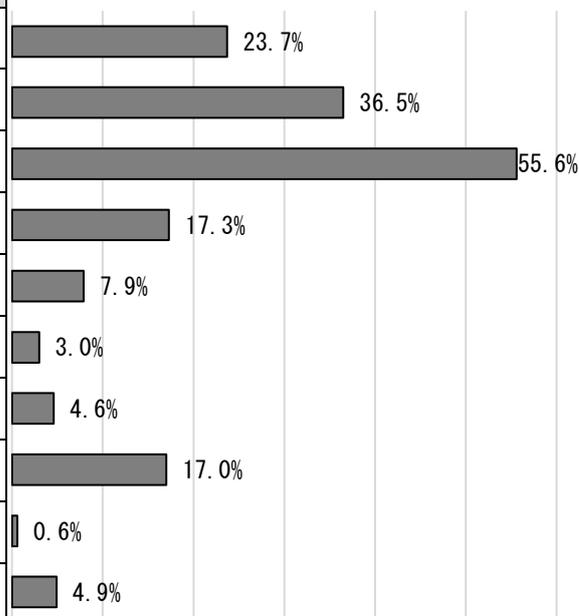
項目 (SA, n=334)	回答数	割合
ほぼ毎日	23	6.9%
週に1～2回	79	23.7%
月に1～2回	111	33.2%
年に数回	98	29.3%
数年に1回程度	22	6.6%
今日が初めて	0	0.0%
無回答	1	0.3%
合計	334	100.0%



問2-2 「22世紀の丘公園」へはいつもどなたと来ますか。

○「子ども（未就園児）」が55.6%と最も多く、次いで「配偶者」の36.5%である。

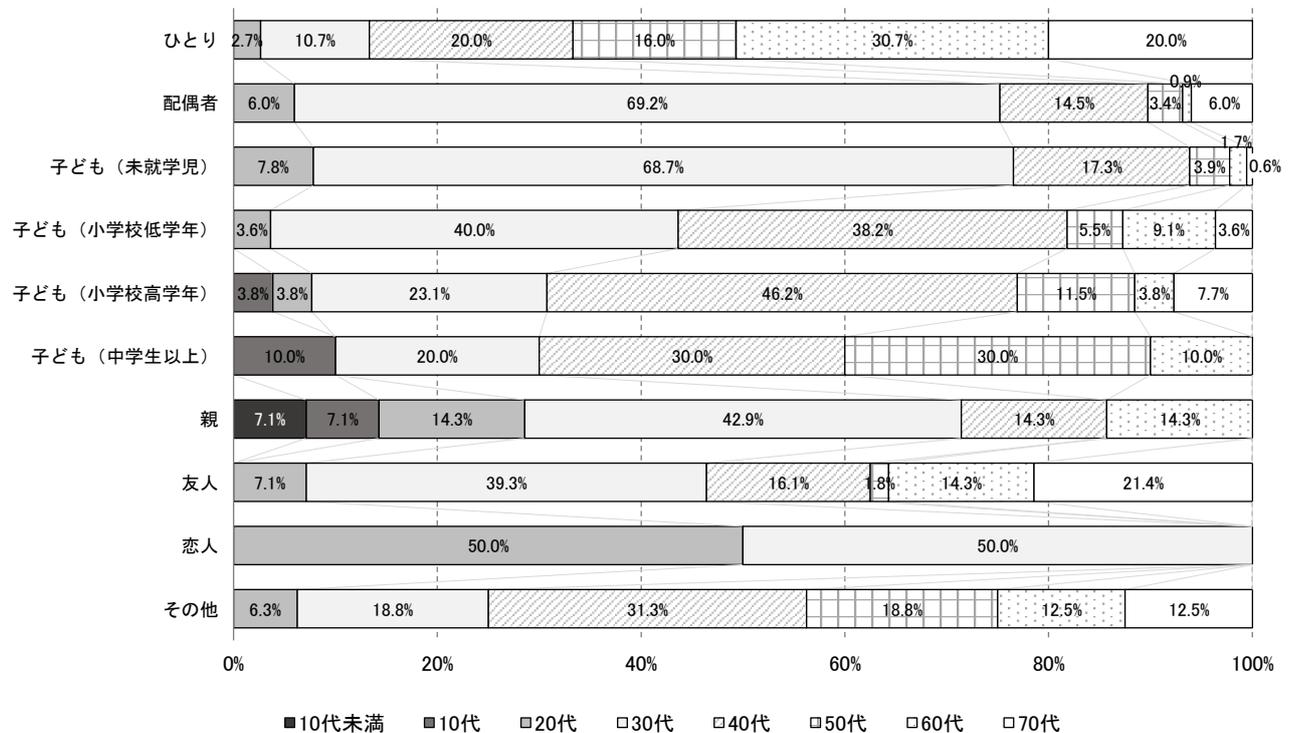
項目 (MA, n=334)	回答数	割合
ひとり	78	23.7%
配偶者	120	36.5%
子ども（未就学児）	183	55.6%
子ども（小学校低学年）	57	17.3%
子ども（小学校高学年）	26	7.9%
子ども（中学生以上）	10	3.0%
親	15	4.6%
友人	56	17.0%
恋人	2	0.6%
その他	16	4.9%
回答者数（無回答除く）	329	
無回答	5	



■クロス集計（問2-2 同行者 × 年齢）

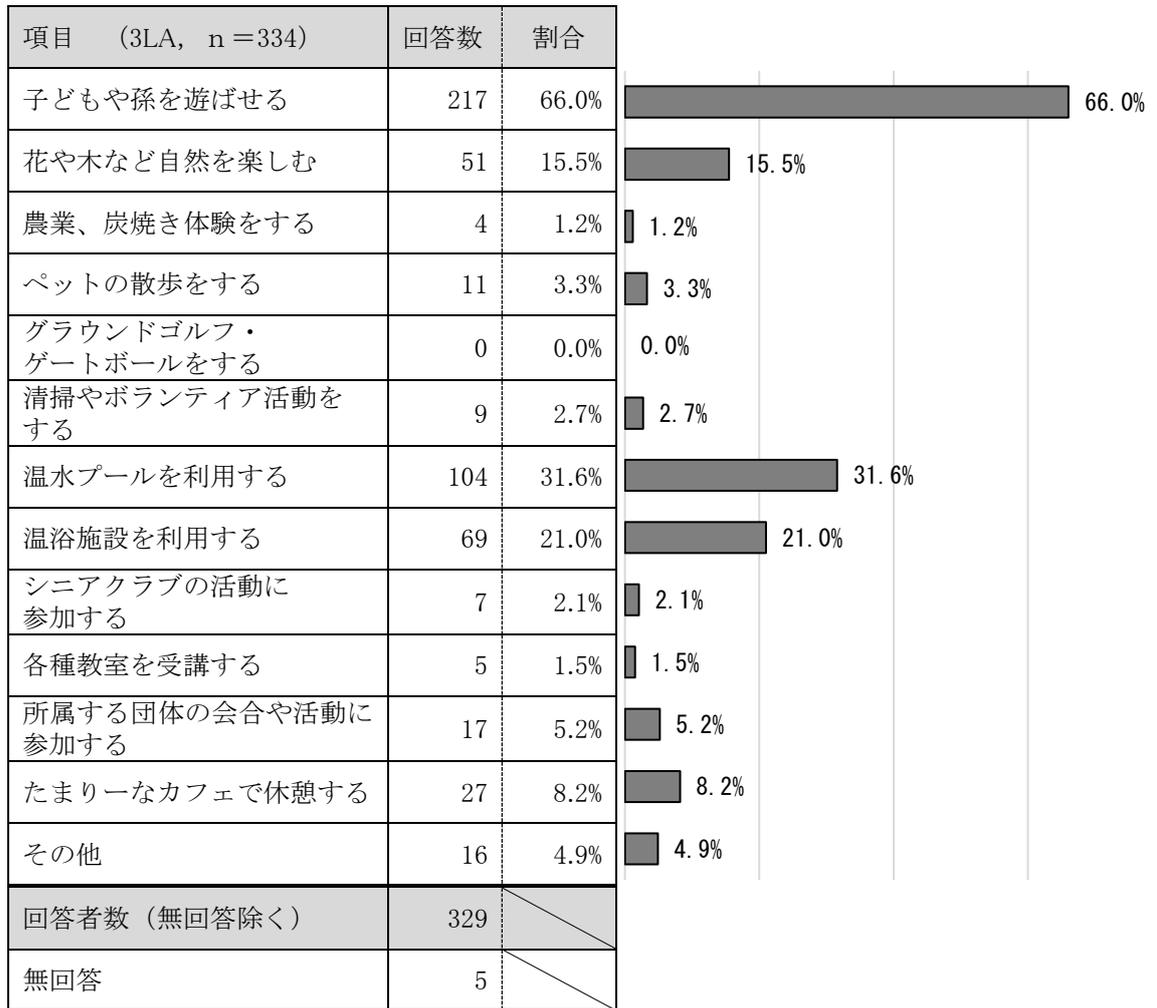
○同行者を年齢別に見ると、「60代」「70代」は、「ひとり」もしくは「友人」と答えた人の割合が高くなっている。また、「30代」は、「配偶者」「子ども（未就園児）」がともに約7割を占めている。

年齢 (SA) 同行者 (MA)	同行者 (MA)										
	ひとり	配偶者	子ども 未就学児	子ども 小学校 低学年	子ども 小学校 高学年	子ども 中学生 以上	親	友人	恋人	その他	
	回答数	75	117	179	55	26	10	14	56	2	16
10代 未満	回答数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%
10代	回答数	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	10.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	回答数	2	7	14	2	1	0	2	4	1	1
	割合	2.7%	6.0%	7.8%	3.6%	3.8%	0.0%	14.3%	7.1%	50.0%	6.3%
30代	回答数	8	81	123	22	6	2	6	22	1	3
	割合	10.7%	69.2%	68.7%	40.0%	23.1%	20.0%	42.9%	39.3%	50.0%	18.8%
40代	回答数	15	17	31	21	12	3	2	9	0	5
	割合	20.0%	14.5%	17.3%	38.2%	46.2%	30.0%	14.3%	16.1%	0.0%	31.3%
50代	回答数	12	4	7	3	3	3	0	1	0	3
	割合	16.0%	3.4%	3.9%	5.5%	11.5%	30.0%	0.0%	1.8%	0.0%	18.8%
60代	回答数	23	1	3	5	1	1	2	8	0	2
	割合	30.7%	0.9%	1.7%	9.1%	3.8%	10.0%	14.3%	14.3%	0.0%	12.5%
70代	回答数	15	7	1	2	2	0	0	12	0	2
	割合	20.0%	6.0%	0.6%	3.6%	7.7%	0.0%	0.0%	21.4%	0.0%	12.5%
80代 以上	回答数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



問2-3 「22世紀の丘公園」を利用するおもな目的は何ですか。

○22世紀の丘公園を利用するおもな目的として「子どもや孫を遊ばせる」と答えた人が、66.0%である。



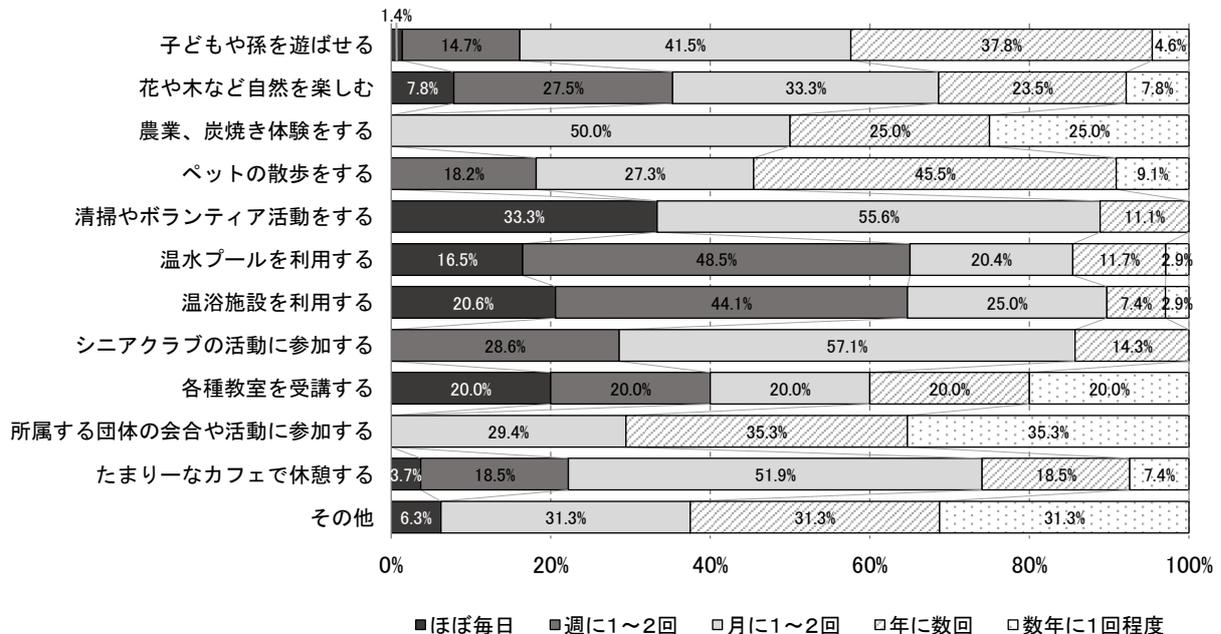
<その他>

- ・ダンスのレッスン
- ・図書コーナー (Wi-Fi が使えるから)
- ・子どもの習い事の発表会
- ・講座の託児利用
- ・講演会、会議、研修会 など

■クロス集計（問2-3 利用目的 × 問1 来訪頻度）

○「ほぼ毎日」と答えた人は、「ボランティア」「温水プール」「温浴利用」「教室受講」の割合が高くなっている。

来訪頻度 (SA) \ 利用目的 (MA)	全体	ほぼ毎日		週に1～2回		月に1～2回		年に数回		数年に1回程度		今日が初めて	
	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子どもや孫を遊ばせる	217	3	1.4%	32	14.7%	90	41.5%	82	37.8%	10	4.6%	0	0.0%
花や木など自然を楽しむ	51	4	7.8%	14	27.5%	17	33.3%	12	23.5%	4	7.8%	0	0.0%
農業、炭焼き体験をする	4	0	0.0%	0	0.0%	2	50.0%	1	25.0%	1	25.0%	0	0.0%
ペットの散歩をする	11	0	0.0%	2	18.2%	3	27.3%	5	45.5%	1	9.1%	0	0.0%
グラウンドゴルフ・ゲートボールをする	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
清掃やボランティア活動をする	9	3	33.3%	0	0.0%	5	55.6%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%
温水プールを利用する	103	17	16.5%	50	48.5%	21	20.4%	12	11.7%	3	2.9%	0	0.0%
温浴施設を利用する	68	14	20.6%	30	44.1%	17	25.0%	5	7.4%	2	2.9%	0	0.0%
シニアクラブの活動に参加する	7	0	0.0%	2	28.6%	4	57.1%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%
各種教室を受講する	5	1	20.0%	1	20.0%	1	20.0%	1	20.0%	1	20.0%	0	0.0%
所属する団体の会合や活動に参加する	17	0	0.0%	0	0.0%	5	29.4%	6	35.3%	6	35.3%	0	0.0%
たまりなカフェで休憩する	27	1	3.7%	5	18.5%	14	51.9%	5	18.5%	2	7.4%	0	0.0%
その他	16	1	6.3%	0	0.0%	5	31.3%	5	31.3%	5	31.3%	0	0.0%

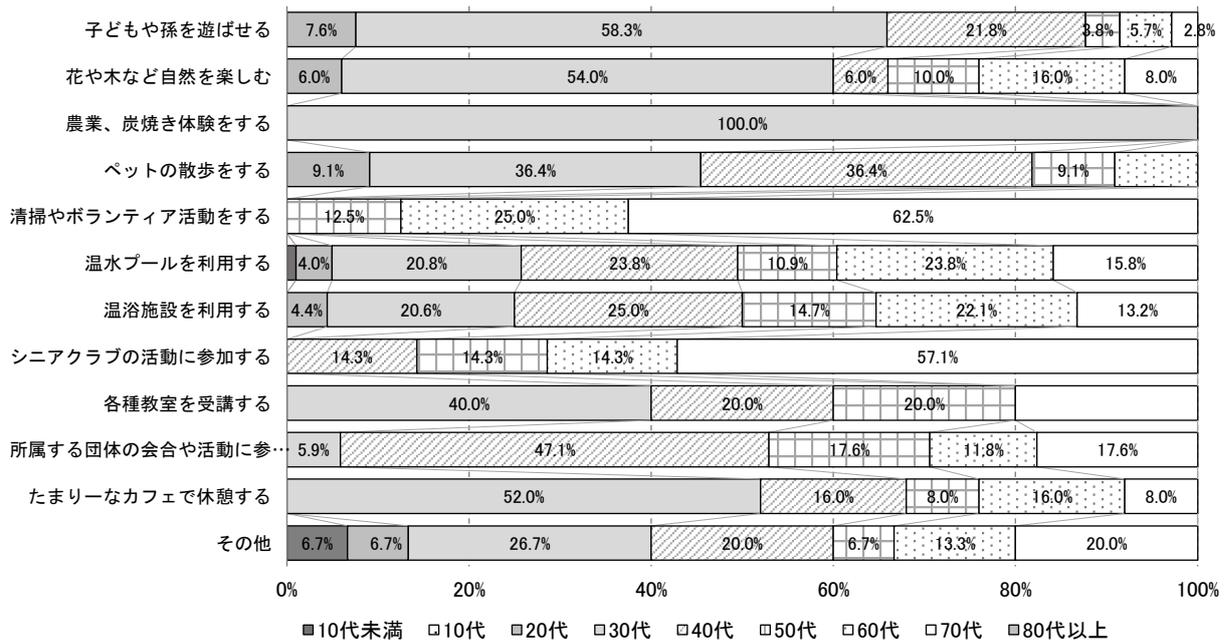


■クロス集計（問2-3 利用目的 × 年齢）

○「ペットの散歩をする」と答えた人のうち、40代以上が約5割を占めている。

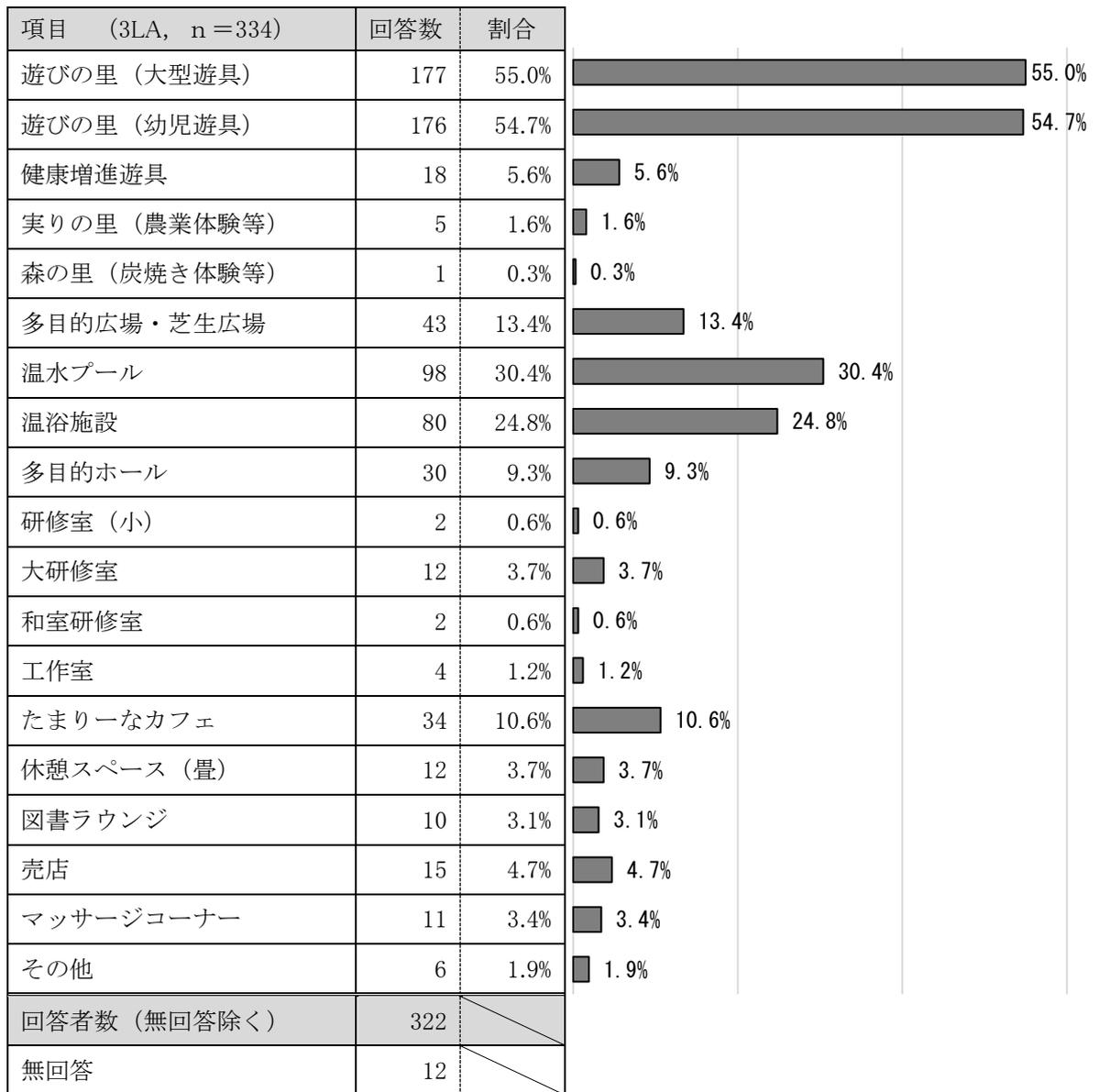
また、「所属する団体の会合や活動に参加する」と答えた人のうち、約5割が50代以上となっている。

年齢 (SA) \ 利用目的 (MA)	全体	10代未満		10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代以上	
	回答数	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子どもや孫を遊ばせる	211	0	0.0%	0	0.0%	16	7.6%	123	58.3%	46	21.8%	8	3.8%	12	5.7%	6	2.8%	0	0.0%
花や木など自然を楽しむ	50	0	0.0%	0	0.0%	3	6.0%	27	54.0%	3	6.0%	5	10.0%	8	16.0%	4	8.0%	0	0.0%
農業、炭焼き体験をする	4	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ペットの散歩をする	11	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	4	36.4%	4	36.4%	1	9.1%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%
グラウンドゴルフ・ゲートボールをする	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
清掃やボランティア活動をする	8	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	2	25.0%	5	62.5%	0	0.0%
温水プールを利用する	101	1	1.0%	0	0.0%	4	4.0%	21	20.8%	24	23.8%	11	10.9%	24	23.8%	16	15.8%	0	0.0%
温浴施設を利用する	68	0	0.0%	0	0.0%	3	4.4%	14	20.6%	17	25.0%	10	14.7%	15	22.1%	9	13.2%	0	0.0%
シニアクラブの活動に参加する	7	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	1	14.3%	1	14.3%	4	57.1%	0	0.0%
各種教室を受講する	5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	40.0%	1	20.0%	1	20.0%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%
所属する団体の会合や活動に参加する	17	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	8	47.1%	3	17.6%	2	11.8%	3	17.6%	0	0.0%
たまりなカフェで休憩する	25	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	52.0%	4	16.0%	2	8.0%	4	16.0%	2	8.0%	0	0.0%
その他	15	0	0.0%	1	6.7%	1	6.7%	4	26.7%	3	20.0%	1	6.7%	2	13.3%	3	20.0%	0	0.0%



問2-4 「22世紀の丘公園」のどの施設をよく利用しますか。

○よく利用する施設として「遊びの里」の遊具と答えた人のうち、「大型遊具」55.0%、「幼児遊具」54.7%である。



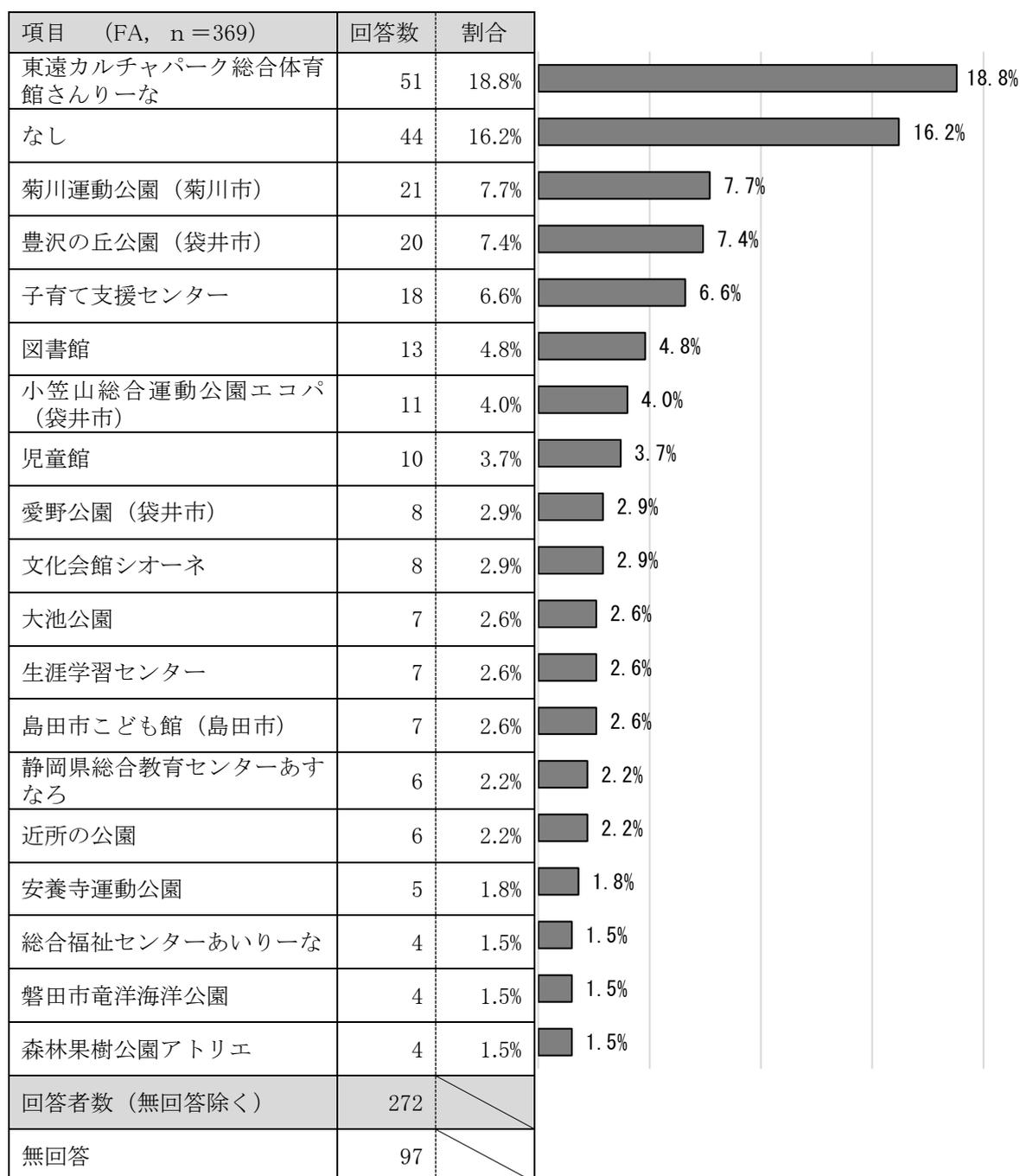
<その他>

- ・館内のキッズスペース
- ・Wi-Fi が使える図書コーナー

※以下、全員にお聞きします

問3 「22世紀の丘公園」以外で、よく利用する公園や施設はどこですか。

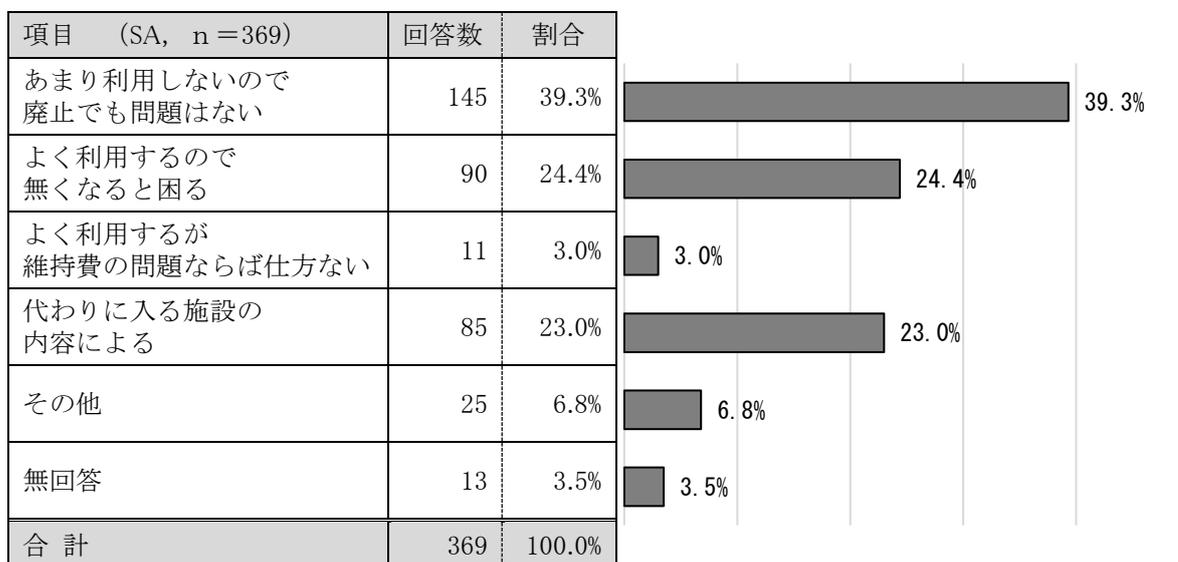
○「さんりーな」を挙げる人が18.8%と最も多く、次いで「なし」の16.2%となっている。



■屋内施設「たまりーな」について

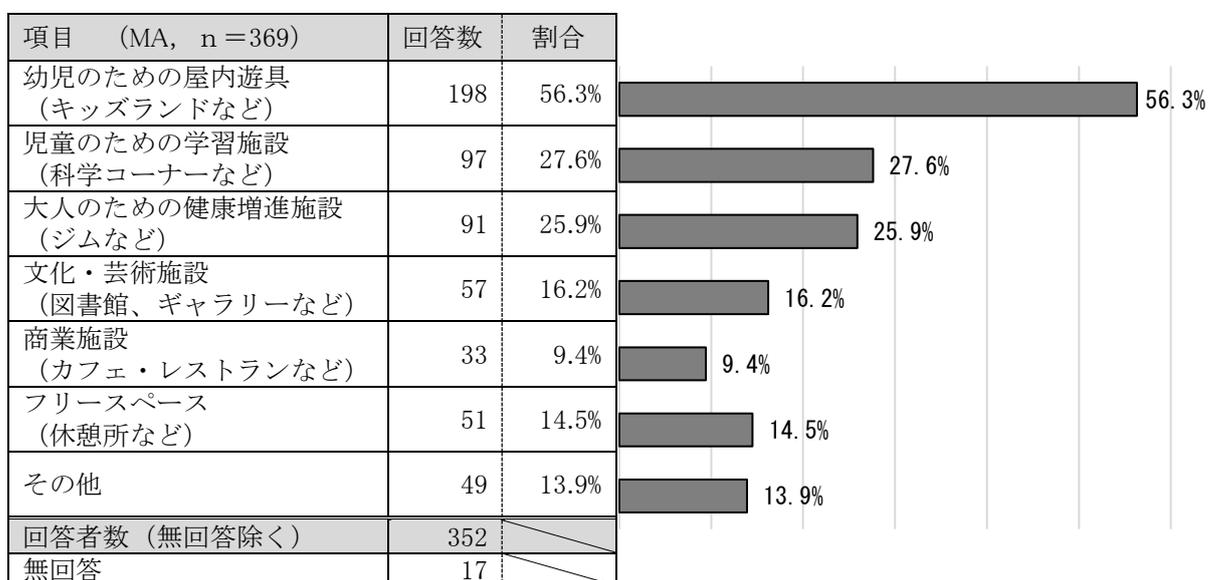
問4 「たまりーな」のプール・温浴施設を廃止することをどう思いますか。

○「あまり利用しないので廃止でも問題はない」が、39.3%と4割近くを占めている。



問5 プール・温浴施設の代わりに入って欲しい施設はありますか。

○「幼児のための屋内遊具」が56.3%、次いで「児童のための学習施設」の27.6%、「大人のための健康増進施設」の25.9%となっている。

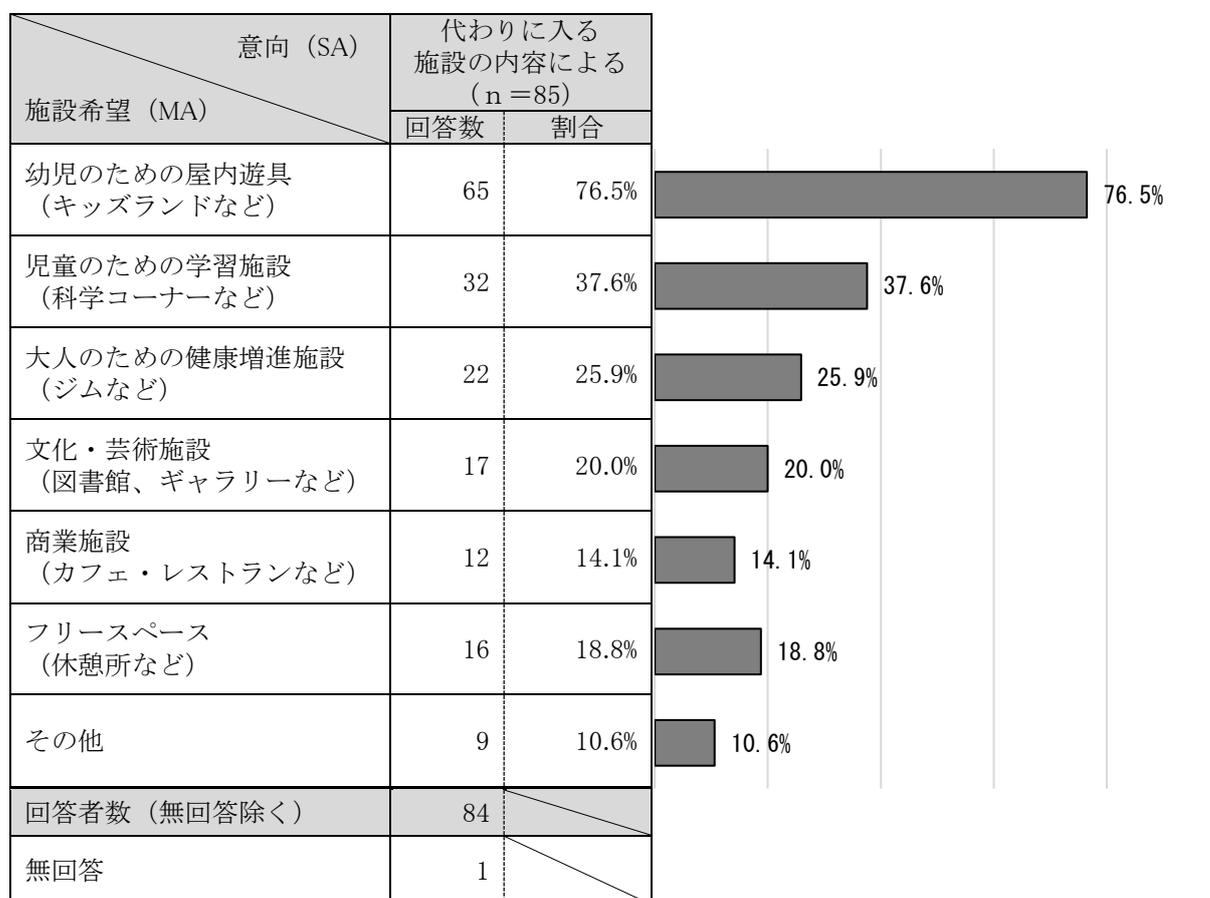


<その他>

- ・多目的ホールのようなもっと広いフロア
- ・サッカ―場、フットサル場
- ・バレーボール、バスケットボールのコート (できれば体育館)
- ・子どもと一緒に使えるジム
- ・人が集まるプール (ウォータースライダーなど)
- ・プール、温浴存続希望。なくなると困ります
- ・防音室 (音楽練習用)、YouTube 配信用施設
- ・コワーキングスペース
- ・ワークショップ用工作室
- ・中高生が友達と共同作業をするためのワークスペース
- ・環境貢献につながる施設やエリア
- ・掛川市で子育てしたくなる児童館
- ・子どもを遊ばせながらランチができるカフェ、レストラン
- ・子どもが楽しめるしかけがある充実した図書館
- ・足湯

■クロス集計（問5 施設希望 × 問4 意向）

○「代わりに入る施設の内容による」と答えた方 85 人のうち、65 人が「幼児のための屋内施設」を希望している。

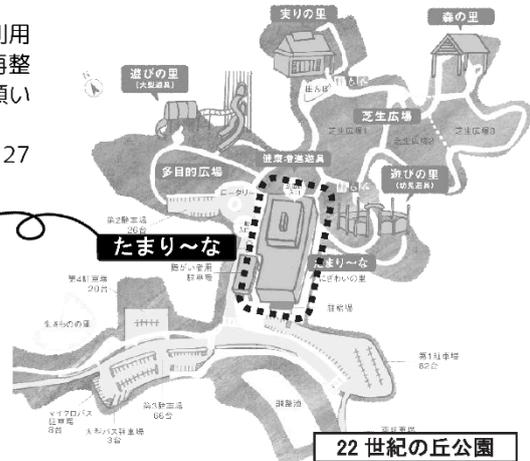
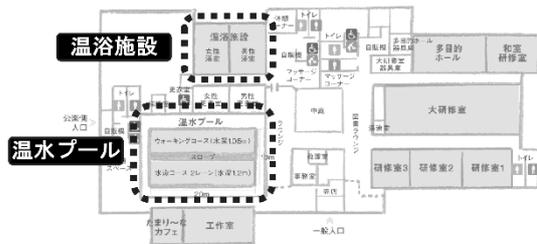


③調査票

「22世紀の丘公園・たまり～な」 利用実態調査

本調査は、「22世紀の丘公園」（掛川市満水 1652）の利用実態と、屋内施設「たまり～な」に関する意向を把握し、再整備方針の検討資料とするために行うものです。ご協力をお願い申し上げます。

掛川市企画政策課 TEL: (0537) 21-1127



アンケートは、インターネットからご回答いただけます。希望される方は、QRコードからアクセスしてください。



※「たまり～な」は「22世紀の丘公園」内にある屋内施設の名称です

「22世紀の丘公園」の利用状況についてお聞きします

問1 あなたは「22世紀の丘公園」を利用していますか。(○はひとつ)

- | | | | |
|-----------|--------|---------------------|------|
| 1. 利用している | →問2-1へ | 2. 知っているが、利用したことはない | →問3へ |
| 3. 知らない | →問3へ | | |

以下、問1で「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。

問2-1 普段、「22世紀の丘公園」をどれくらいの頻度で利用していますか。(○はひとつ)

- | | | |
|---------|------------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に1~2回 | 3. 月に1~2回 |
| 4. 年に数回 | 5. 数年に1回程度 | 6. 今日が初めて |

問2-2 「22世紀の丘公園」へはいつもどなたと来ますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 1. ひとり | 2. 配偶者 | 3. 子ども(未就学児) |
| 4. 子ども(小学校低学年) | 5. 子ども(小学校高学年) | 6. 子ども(中学生以上) |
| 7. 親 | 8. 友人 | 9. 恋人 |
| 10. その他() | | |

問2-3 「22世紀の丘公園」を利用するおもな目的は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 子どもや孫を遊ばせる | 2. 花や木など自然を楽しむ |
| 3. 農業、炭焼き体験をする | 4. ペットの散歩をする |
| 5. グラウンドゴルフ・ゲートボールをする | 6. 清掃やボランティア活動をする |
| 7. 温水プールを利用する | 8. 温浴施設を利用する |
| 9. シニアクラブの活動に参加する | 10. 各種教室を受講する |
| 11. 所属する団体の会合や活動に参加する | 12. たまり～なカフェで休憩する |
| 13. その他() | |

裏面へつづく

問2-4 「22世紀の丘公園」のどの施設をよく利用しますか。(○は3つまで)

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 1. 遊びの里 (大型遊具) | 2. 遊びの里 (幼児遊具) | 3. 健康増進遊具 |
| 4. 実りの里 (農業体験等) | 5. 森の里 (炭焼き体験等) | 6. 多目的広場・芝生広場 |
| 7. 温水プール | 8. 温浴施設 | 9. 多目的ホール |
| 10. 研修室 (小) | 11. 大研修室 | 12. 和室研修室 |
| 13. 工作室 | 14. たまり～なカフェ | 15. 休憩スペース (畳) |
| 16. 図書ラウンジ | 17. 売店 | 18. マッサージコーナー |
| 19. その他 () | | |

以下、全員にお聞きします。

問3 「22世紀の丘公園」以外で、よく利用する公園や施設はどこですか。(自由回答)

屋内施設「たまり～な」についてお聞きします

現在、「たまり～な」には、【温水プール】【温浴施設】がありますが、維持管理費や施設更新費がかさむことから、再整備にあたり廃止が検討されています。

問4 「たまり～な」のプール・温浴施設を廃止することをどう思いますか。(○はひとつ)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. あまり利用しないので廃止でも問題はない | 2. よく利用するので無くなると困る |
| 3. よく利用するが維持費の問題ならば仕方ない | 4. 代わりに入る施設の内容による |
| 5. その他 () | |

問5 プール・温浴施設の代わりに入って欲しい施設はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 幼児のための屋内遊具 (キッズランドなど) | 2. 児童のための学習施設 (科学コーナーなど) |
| 3. 大人のための健康増進施設 (ジムなど) | 4. 文化・芸術施設 (図書館、ギャラリーなど) |
| 5. 商業施設 (カフェ・レストランなど) | 6. フリースペース (休憩所など) |
| 7. その他 () | |

あなたご自身についてお聞きします

問6 性別 (○はひとつ)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問7 年齢 (○はひとつ)

- | | | | | |
|----------|--------|--------|----------|--------|
| 1. 10代未満 | 2. 10代 | 3. 20代 | 4. 30代 | 5. 40代 |
| 6. 50代 | 7. 60代 | 8. 70代 | 9. 80代以上 | |

問8 お住まいの地域 (○はひとつ)

- | | | | | |
|------------------|-------------------|-----------|------------|------------|
| 1. 東中学校区 | 2. 西中学校区 | 3. 栄川中学校区 | 4. 北中学校区 | 5. 原野谷中学校区 |
| 6. 桜が丘中学校区 | 7. 大浜中学校区 | 8. 城東中学校区 | 9. 大須賀中学校区 | |
| 10. わからない (字名:) | 11. 掛川市外 (市町村名:) | | | |

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました！

(2) ワークショップ

再整備方針の策定にあたり、広く市民の意向を把握するために、地域住民、公園利用者、公募による市民が参加する「たまり～なにあったらいい～なを考えるワークショップ」を開催しました。

①開催概要

	テ ー マ	開催日時	参加者数	会 場
第1回	オリエンテーション	7月29日(木) 10:00～	大人 13名 子ども 4名	たまり～な大研修室
第2回	たまり～なのあり方について考えよう	10月21日(木) 10:00～	大人 10名 子ども 4名	たまり～な大研修室
第3回	たまり～なの今後の場のあり方について考えよう	11月18日(木) 10:00～	大人 10名 子ども 3名	たまり～な大研修室

■参加者募集チラシ

掛川市 22世紀の丘公園・たまり～な再整備計画



たまり～なに

「あったらいい～な」

を考えるワークショップ

子どもからお年寄りまで多くの人が訪れる「22世紀の丘公園」の屋内施設「たまり～な」。温水プールと温浴施設の老朽化が進んでるって知ってました？設備だけでなく維持管理にも多くの費用がかかるため、実は今、廃止も含めリニューアルが検討されているんです。

新しくこんな施設があったらいい～な♪

こんな公園だったら、子どもを連れていきたい☆

市民に喜ばれる、ワクワク楽しい施設にするためにはどんな整備や改修をしたらいいか、みんなでワイワイ考えましょう!!

開催日

第1回 令和3年 7月29日(木) 午前 10:00～12:00

第2回 令和3年 8月26日(木) 午前 10:00～12:00

第3回 令和3年 9月15日(水) 午前 10:00～12:00

3回全てにご参加下さい

場所 22世紀の丘公園 たまり～な(掛川市満水1652)

参加資格 掛川市にお住まいの方(22世紀の丘公園が好きな方、よく利用する方、近所の方…どなたでもOK!)

申込み 電話・FAX・Eメール・申し込みフォーム(QRコード)でお申し込みいただけます。
①お名前、②住所、③連絡先(メール・TEL)を下記申込先までお知らせください。

申込み締め切り
7月15日(金)

申込先 問合せ 掛川市 企画政策課 行革・公共施設マネジメント推進室【担当】山崎、住本、山田
TEL 0537-21-1127(課直通) FAX 0537-21-1167
Email kikaku@city.kakegawa.shizuoka.jp




・会場には、キッズスペースを設置する予定ですので、お子様同伴のご参加も可能です
・参加費、持ち物等はありません。会場で飲み物を準備します
・応募者多数の場合は抽選となります

掛川市では、安心してワークショップにご参加いただけるよう、新型コロナウイルス感染症対策を行っております。
ご来場の際は、マスクの着用、検温、手指の消毒、3密対策等へのご協力をお願い申し上げます。

②意見の概要

ワークショップでは、次のような意見が出されました。

■22世紀の丘公園の遊具や広場が評価されている

- ・22世紀の丘公園内のいいところとして、大型遊具や広場の人気がある。また、温水プール、温浴施設も安価で混み合ってなく、使いやすいとの評価があった。
- ・一方、改善したい点として、屋外に日影が少ない、たまり一なや温水プールの情報が得られにくい等の意見があった。

■温水プールの廃止について賛否の意見がある

- ・温水プールの維持管理コストが高騰していることを踏まえると、ニーズにあった施設への改修はやむを得ないという意見があった。
- ・一方、温水プールの廃止の前に、利用者を増やすための施策等を進め、維持すべきであるとの意見もあった。

■子どものための施設として屋内遊び場等の改修アイデアがある

- ・温水プール等は、乳幼児向けの屋内遊び場や親子の休憩スペース、託児所等としての改修アイデアが出されている。
- ・また、小学生程度を対象とし、屋内遊び場、学習施設等、さらに中高生を対象とし、図書室や自習室等としての改修アイデアが出されている。
- ・一方、中高生は子ども達だけで本公園を訪れることは少ないだろうとの意見が多くあった。

■大人や高齢者のための施設として健康増進施設等の改修アイデアがある

- ・温水プール等は、大人や高齢者のための施設として、健康増進施設や介護施設、あるいはワーキングスペースや文化体験施設等、生涯学習施設としての改修アイデアが出されている。

■多世代交流の促進や環境への配慮を大切に施設改修を望んでいる

- ・施設の改修にあたっては、環境に配慮した素材の活用や使いやすさへの配慮を求めるとともに、子どもと高齢者が交流する仕組みづくりや積極的な情報発信等、施設改修と合わせてソフト対策を充実していくべきとの意見が出されている。

■温水プール等の維持のために多様なアイデアがある

- ・温水プールを維持するための方策として、周辺小学校の共同プールとしての活用等の団体利用の促進、値上げやネーミングライツによる収益確保、お試しチケット配布等による新規利用者の確保等のアイデアが出されている。



▲ワークショップ風景 子育て世代が参加しやすいように、時間帯や託児等に配慮しました

Ⅲ 課題の整理

利用実態調査やワークショップ等の結果を踏まえ、たまり一なの再整備のための課題を次のように整理します。

(1) 改修後の利用者のターゲットを明確にすることが求められる

- ・温水プール・温浴施設の再整備方針について、改修後にどのような人たちが利用するのかを想定して検討することが必要である。
- ・現在の公園の位置及び利用者や利用状況等を鑑みて、的確に利用者の年代やニーズ等を絞り込み、ターゲットに合わせた施設の再整備方針を検討することが求められる。

(2) 温水プール・温浴施設の利用者が引き続き運動できる機能維持が求められる

- ・現在の温水プール・温浴施設の利用者の総数は多くはないものの、健康増進のために概ね毎日利用するという人もおり、維持存続を強く求める要望もあることから、施設改修にあたっては、現行の利用者が引き続き、心身の健康を保持するための施設や機能を備えるよう配慮することが求められる。

(3) 公園利用者が利用できる施設改修が求められる

- ・22世紀の丘公園には、週末になると多くの親子が訪れるものの、たまり一なを使用するケースはほとんどなく、これらの親子がたまり一なを利用できると、施設の有効活用に繋がることは容易に想定できる。
- ・一方、日射病や熱中症等の健康被害の危険性が近年高まっていることから、公園利用者からは天候に左右されることがない子どもの遊び場の確保を求める要望も多い。
- ・これらの状況を踏まえて、公園利用者がたまり一なの利用促進に配慮した再整備方針を検討することが求められる。

(4) 公園部分とたまり一なの一体的な利用が求められる

- ・たまり一なは、高齢者生きがい活動拠点としての役割を担っているという性格上、利用がシニアクラブや各種教室の参加者に限定される傾向にある。
- ・また、受付カウンターを備えた一般入口は、靴を脱いで上がるという構造もあり、閉鎖的な印象を受けるため、公園利用者が入館しづらい状況にある。
- ・このようなことから、公園利用者が気軽にたまり一なに入館し利用できるような開放的な施設整備が求められる。

(5) 維持管理コストや改修コストに配慮した施設改修が求められる

- ・温水プール・温浴施設の改修の主な要因は、維持管理コストが膨大になる一方で、利用者が少なく、費用対効果の観点から施設維持が困難になったことである。
- ・よって、温水プール・温浴施設の改修後は、維持管理コストの低減に配慮するとともに、初期の改修整備においても多額の費用を要することがないように再整備方針を検討することが求められる。

(6) たまり一なの利用促進に繋がる仕組みづくりが求められる

- ・現在、たまり一なは、予約・利用方法がわからない、どのような施設があるのか周知されていないといった課題を抱えており、有効活用されているとは言い難い。また、利用要件が厳しく、マルシェの開催など多様化する市民のニーズに対応できていない。
- ・積極的な情報発信や予約システムの見直し等の改善を行うとともに、利用しやすい施設づくりが求められる。

(参考) 周辺地域における「屋内遊び場」の設置状況

ワークショップ等で改修アイデアとして出ていた「屋内遊び場」について、周辺地域における設置状況は下記の通りです。



- ・大型遊具のある公園は各自治体に1～2箇所あるが、22世紀の丘公園の大型遊具は近隣の公園と比較しても大規模であり、市内外から多くの子育て世代に利用されている。
- ・一方で、この地域は屋内遊び場が不足しており、22世紀の丘公園から半径10km以内には施設が存在せず、島田市や浜松市の施設が最寄りの施設となっている。

IV たまり一な再整備方針(令和3年度策定)

たまり一な及び 22 世紀の丘公園に関する現状の把握や、利用者の意向把握の結果及び課題の整理結果を踏まえ、たまり一なの再整備方針を次のように整理します。

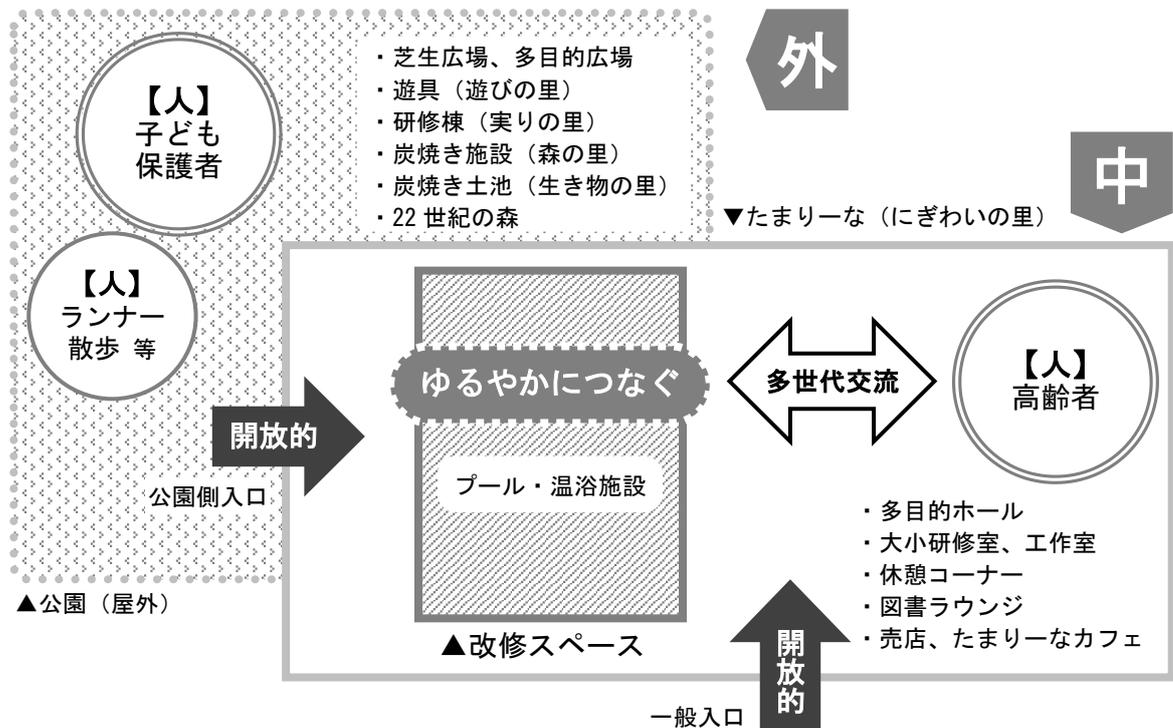
1 改修コンセプト

たまり一なの改修コンセプトは次のとおりです。

22 世紀の丘公園の 「中と外」「人と人」をゆるやかにつなぐ場の創造

- 遊具や多目的広場など 22 世紀の丘公園の「外」と、コミュニティセンターたまり一なの「中」を一体的に利用できるような開放的な空間を整備する。
- 公園利用者やたまり一なの利用者が自然に交流を図ることができる、「人」と「人」をつなぐ場所として整備する。
- 市民の健康増進に寄与するという現在の施設特性を継承する。

■施設イメージ



2 再整備の基本的考え方

改修コンセプトに基づき、改修の基本的考え方を次のように整理します。

(1) 現在の公園利用者が改修後も訪れて利用できる公園

- ・たまり一なの立地場所の特性から、近隣住民を除けば自家用車での来訪がメインであると考えられる。
- ・改修後の利用者は、現在と同様に近隣住民、親子、大人から高齢者等として位置づけ、これらの方々が改修後も継続的に訪れて利用できる施設となるよう改修を進める。

(2) 利用者の心身の健康を維持増進するための施設

- ・現在の温水プール利用者は、体を動かすことを目的としていることを踏まえ、改修スペースでは、子どもは伸び伸び体を動かして遊ぶことができ、大人はトレーニングで体力づくりができるなど、この場所で元気に体を動かして、健やかな心と身体を育むことができる施設を目指す。
- ・子どもを見守りながら保護者もくつろげるスペース（飲食可）を設け、子育て世代のリフレッシュに寄与するとともに、保護者同士が交流を楽しめる環境を整備すること等に配慮する。

(3) 公園、たまり一なを一体的に利用できる開放的な施設

- ・公園遊びの延長でたまり一なを利用するなど、公園とたまり一なを一体的に利用できるよう、公園とのアクセス性を高めるとともに、利用者が気軽に出入りできる開放的な施設を目指す。
- ・改修スペースと図書ラウンジ側との移動を容易にする動線を確保し、既存の研修室や多目的ホール、ラウンジ等の利用促進を図るとともに、たまり一なの一体的な活用を図る。

(4) 既存施設の有効活用により利用者ニーズに応える施設

- ・市民や利用者等の多様なニーズにできるだけ応えるために、たまり一なの研修室や多目的ホール等、既存施設の有効活用（稼働率の向上、利用要件の緩和等）を図るとともに、そのために必要な改修の実施について検討する。
- ・より魅力的な施設とするために、たまり一なに来館する高齢者と子どもたちが交流する機会創出等、ソフトの仕組みづくりを進める。

V 再整備に関する意向調査

1 利用者に対する意向調査

再整備プランの策定にあたり、温水プール・温浴施設の機能廃止後に整備を検討している屋内遊び場等に関して、利用意向及び必要な機能を把握することを目的として、アンケート調査を行いました。

概要は以下のとおりです。

1) 調査概要

- 調査対象者 施設に関心のある方（施設利用者等。市内外を問わず）
- 調査期間 令和4年10月29日（土）～11月28日（月）
- 調査方法 留置式、WEB回答
- 回収数 618件（うちWEB回答488件）

■ 調査結果の見方

- ① 比率はすべてパーセント表示とし、小数点第2位で四捨五入しているため、パーセントの合計が100.0%にならない場合がある。
- ② 母数となるべき実数は、回答者数として示している。複数回答が可能な設問についても、比率算出の母数は回答者数とし、それぞれの選択肢の支持率を算出している。そのため、複数回答が可能な設問は、回答総数が回答者数を上回り、パーセントの合計は、100.0%を超える値となっている。また、別途表記があるものについては、無回答をサンプル数から除いた値を基数としている。
- ③ 表中の「n」は、設問の回答対象となる人数を表している。
- ④ 表中の「SA」は「シングルアンサー（単回答）」、「MA」は「マルチアンサー（複数回答）」、「LA」は「リミテッドアンサー（制限付回答）」を表している。
- ⑤ 回答数がゼロ（0.0%）の項目については、グラフ上では表記していない。

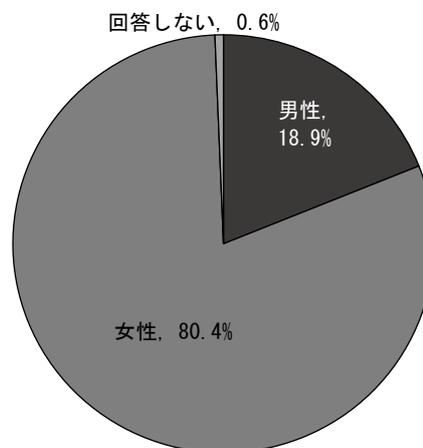
2) 調査結果

(1) 回答者属性

性別

○「女性」が最も多く、80.4%を占めている。

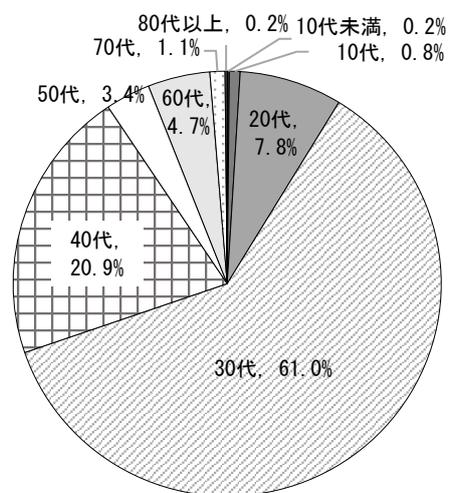
項目 (SA, n=618)	回答数	割合
男性	117	18.9%
女性	497	80.4%
回答しない	4	0.6%
合計	618	100.0%



年代

○「30代」が最も多く、61%を占めている。

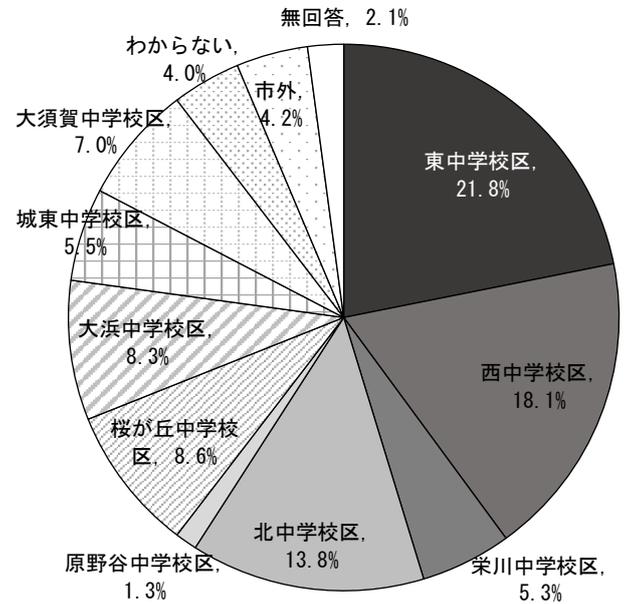
項目 (SA, n=618)	回答数	割合
10代未満	1	0.2%
10代	5	0.8%
20代	48	7.8%
30代	377	61.0%
40代	129	20.9%
50代	21	3.4%
60代	29	4.7%
70代	7	1.1%
80代以上	1	0.2%
無回答	0	0.0%
合計	618	100.0%



居住地

○たまり一なが位置する「東中学校区」が最も多く、21.8%を占めている。

項目 (SA, n=618)	回答数	割合
東中学校区	135	21.8%
西中学校区	112	18.1%
栄川中学校区	33	5.3%
北中学校区	85	13.8%
原野谷中学校区	8	1.3%
桜が丘中学校区	53	8.6%
大浜中学校区	51	8.3%
城東中学校区	34	5.5%
大須賀中学校区	43	7.0%
わからない	25	4.0%
市外	26	4.2%
無回答	13	2.1%
合計	618	100.0%



子ども・孫の有無

○未就学の子をもつ回答者が最も多く、511名である。

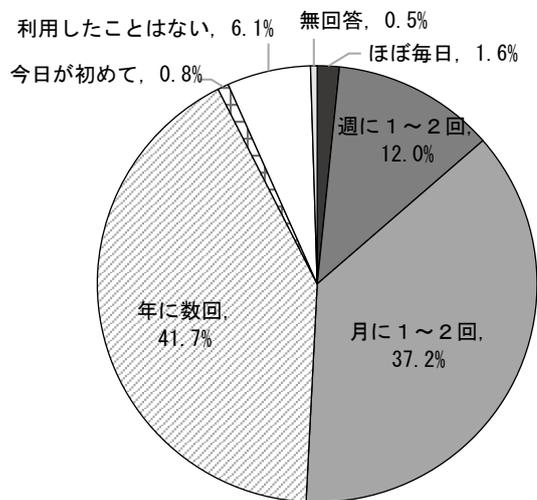
項目 (MA, n=618)	子	孫
未就学	511	32
小学校1～3年生	156	16
小学校4～6年生	70	10
中学生以上 18歳以下	38	13
子どもも孫もない		46

(2) 「22世紀の丘公園」の利用状況について

問1 「22世紀の丘公園」をどれほど利用していますか。

○「年に数回」が41.7%と最も多く、次に「月に1～2回」が37.2%である。

項目 (SA, n=618)	回答数	割合
ほぼ毎日	10	1.6%
週に1～2回	74	12.0%
月に1～2回	230	37.2%
年に数回	258	41.7%
今日が初めて	5	0.8%
利用したことはない	38	6.1%
無回答	3	0.5%
合計	618	100.0%



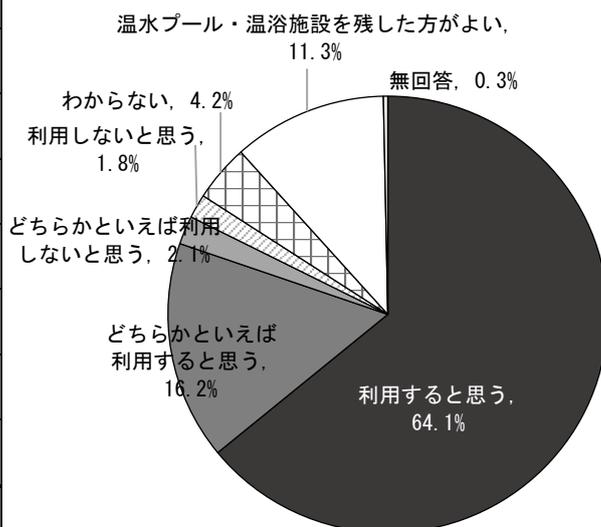
(3) 「屋内遊び場」について

問2 「たまり～な」に「屋内遊び場」があったら利用しますか

○「利用すると思う」が最も多く、64.1%を占め、次に「どちらかといえば利用すると思う」が多く、16.2%である。

○「温水プール・温浴施設を残した方がよい」は11.3%である。

項目 (SA, n=618)	回答数	割合
利用すると思う	396	64.1%
どちらかといえば利用すると思う	100	16.2%
どちらかといえば利用しないと思う	13	2.1%
利用しないと思う	11	1.8%
わからない	26	4.2%
温水プール・温浴施設を残した方がよい	70	11.3%
無回答	2	0.3%
合計	618	100.0%

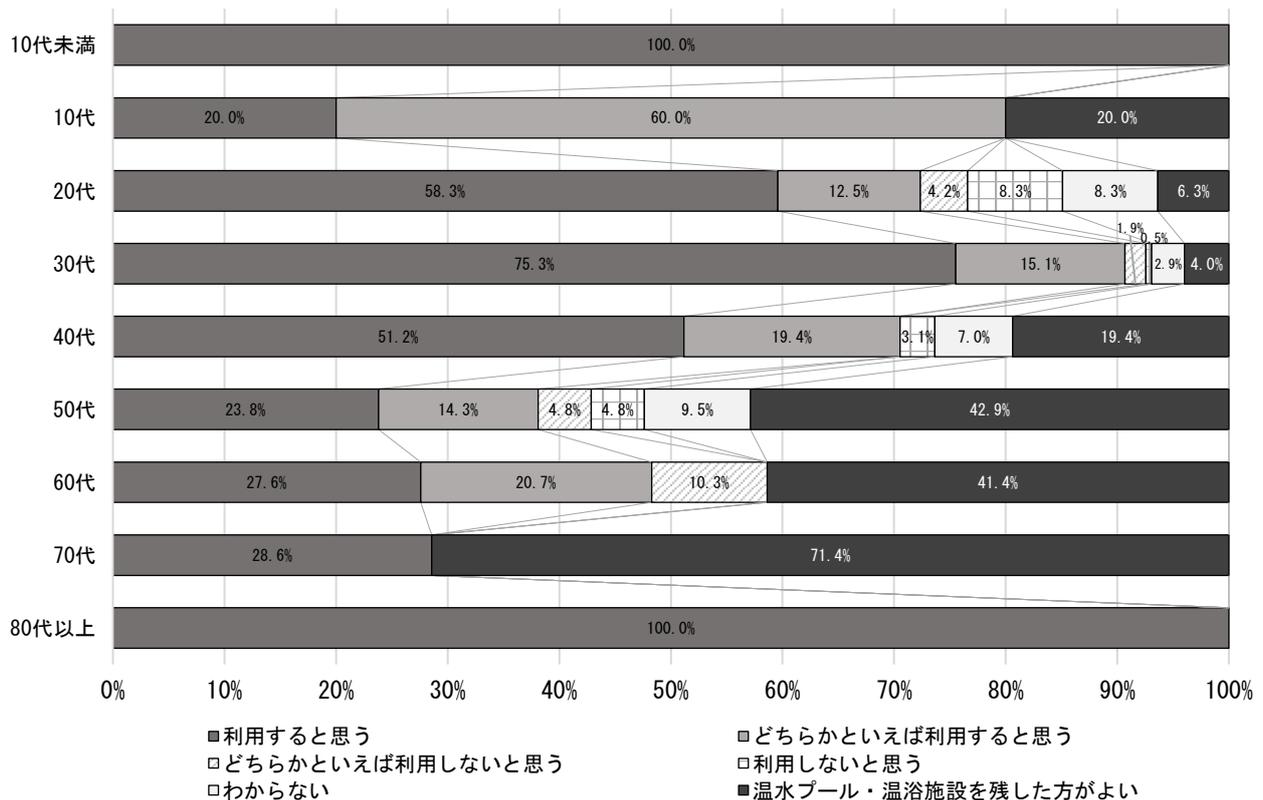


■クロス集計（問2・利用意向×年代）

○「利用すると思う」及び「どちらかといえば利用すると思う」の合計は、20歳代が70.8%、30歳代が90.4%、40歳代が70.6%、50歳代が38.1%、60歳代が48.3%と、40代以下では「利用する」の回答割合が50%以上であった。

○年代別にみると、「温水プール・温浴施設を残した方がよい」は、20歳代が6.3%、30歳代が4.0%、40歳代が19.4%、50歳代が42.9%、60歳代が41.4%であった。

問2 年代	全体 回答数	利用すると思う		どちらかといえば 利用すると思う		どちらかといえば 利用しないと思う		利用しないと思う		わからない		温水プール・温浴施設を 残した方がよい		無回答	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
10代未満	1	1	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10代	5	1	20.0%	3	60.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	20.0%	0	0.0%
20代	48	28	58.3%	6	12.5%	2	4.2%	4	8.3%	4	8.3%	3	6.3%	1	2.1%
30代	377	284	75.3%	57	15.1%	7	1.9%	2	0.5%	11	2.9%	15	4.0%	1	0.3%
40代	129	66	51.2%	25	19.4%	0	0.0%	4	3.1%	9	7.0%	25	19.4%	0	0.0%
50代	21	5	23.8%	3	14.3%	1	4.8%	1	4.8%	2	9.5%	9	42.9%	0	0.0%
60代	29	8	27.6%	6	20.7%	3	10.3%	0	0.0%	0	0.0%	12	41.4%	0	0.0%
70代	7	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	71.4%	0	0.0%
80代以上	1	1	100%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

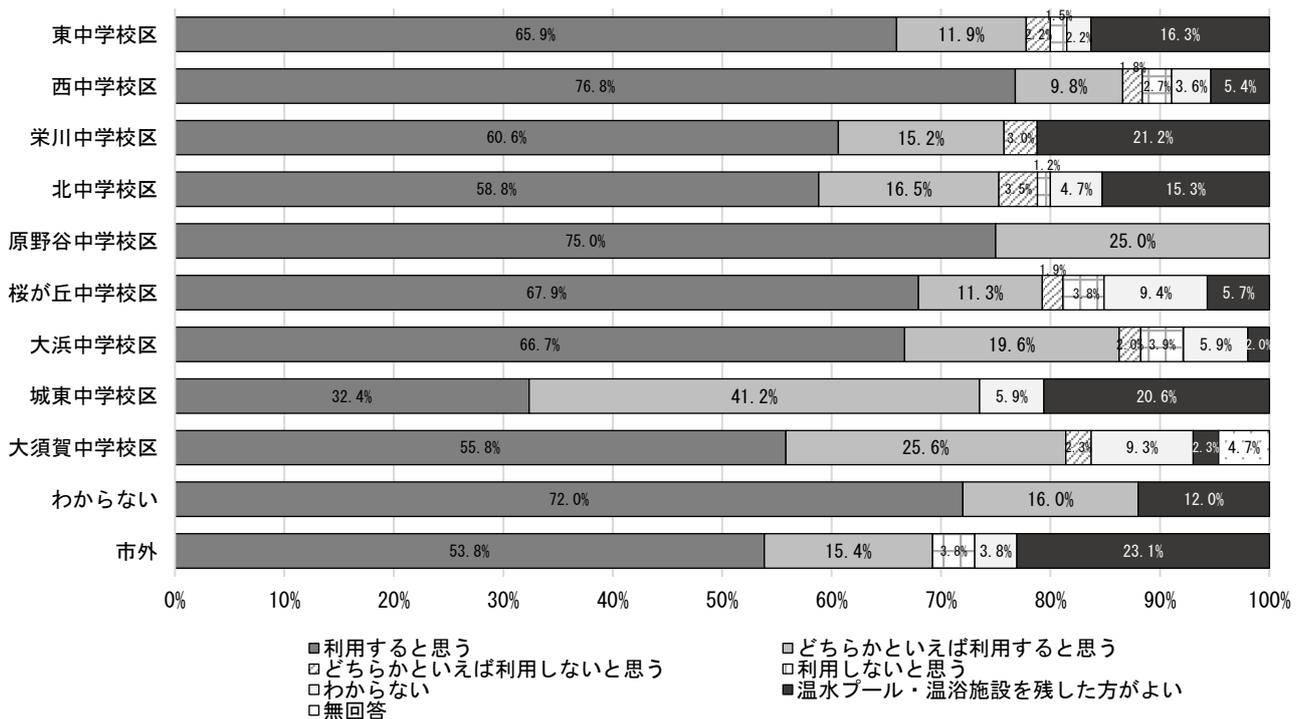


■クロス集計（問2・利用意向×問15・居住地）

○城東中学校区を除き、「利用すると思う」の回答割合が最も高い結果となっている。

○栄川中学校区、城東中学校区、市外では、「温水プール・温浴施設を残した方がよい」の回答割合が20%を越えている。

問2 年代	全体 回答数	利用すると思う		どちらかといえば 利用すると思う		どちらかといえば 利用しないと思う		利用しないと思う		わからない		温水プール・温浴施設を 残した方がよい		無回答	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
東中学校区	135	89	65.9%	16	11.9%	3	2.2%	2	1.5%	3	2.2%	22	16.3%	0	0.0%
西中学校区	112	86	76.8%	11	9.8%	2	1.8%	3	2.7%	4	3.6%	6	5.4%	0	0.0%
栄川中学校区	33	20	60.6%	5	15.2%	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	21.2%	0	0.0%
北中学校区	85	50	58.8%	14	16.5%	3	3.5%	1	1.2%	4	4.7%	13	15.3%	0	0.0%
原野谷中学校区	8	6	75.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
桜が丘中学校区	53	36	67.9%	6	11.3%	1	1.9%	2	3.8%	5	9.4%	3	5.7%	0	0.0%
大浜中学校区	51	34	66.7%	10	19.6%	1	2.0%	2	3.9%	3	5.9%	1	2.0%	0	0.0%
城東中学校区	34	11	32.4%	14	41.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.9%	7	20.6%	0	0.0%
大須賀中学校区	43	24	55.8%	11	25.6%	1	2.3%	0	0.0%	4	9.3%	1	2.3%	2	4.7%
わからない	25	18	72.0%	4	16.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	12.0%	0	0.0%
市外	26	14	53.8%	4	15.4%	0	0.0%	1	3.8%	1	3.8%	6	23.1%	0	0.0%
無回答	13	8	61.5%	3	23.1%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%

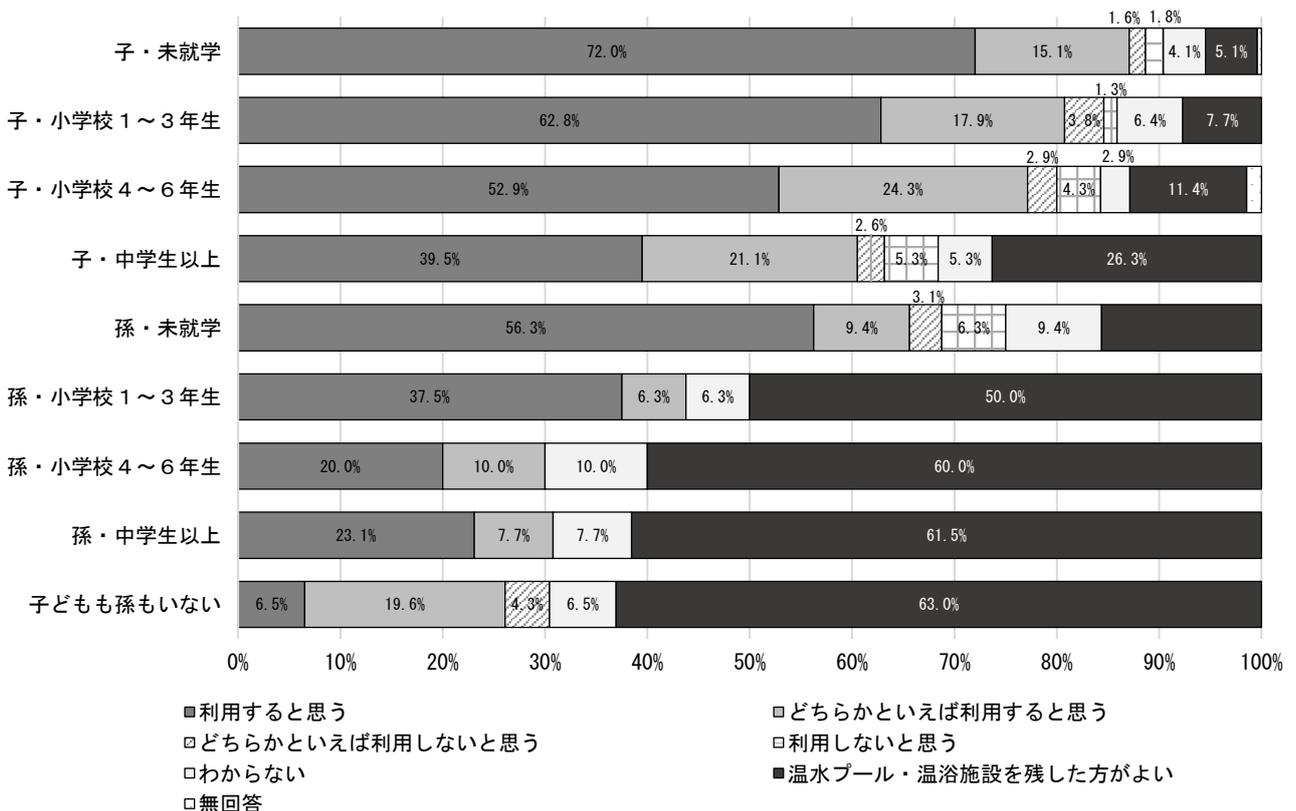


■クロス集計（問2・利用意向×子ども・孫の有無）

○子をもつ保護者は「利用すると思う」の割合が高い傾向があるが、子どもの年齢が幼いほど「利用すると思う」の割合が高い。

○未就学の孫をもつ保護者は「利用すると思う」の割合が5割を超えるが、小学生以上の孫をもつ保護者は、「温水プール・温浴施設を残したほうがよい」の割合が最も高くなっている。

問2 子ども・孫の有無		回答数合計	利用すると思う		どちらかといえば利用すると思う		どちらかといえば利用しないと思う		利用しないと思う		わからない		温水プール・温浴施設を残したほうがよい		無回答	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子	未就学	511	368	72.0%	77	15.1%	8	1.6%	9	1.8%	21	4.1%	26	5.1%	2	0.4%
	小学校1～3年生	156	98	62.8%	28	17.9%	6	3.8%	2	1.3%	10	6.4%	12	7.7%	0	0.0%
	小学校4～6年生	70	37	52.9%	17	24.3%	2	2.9%	3	4.3%	2	2.9%	8	11.4%	1	1.4%
	中学生以上	38	15	39.5%	8	21.1%	1	2.6%	2	5.3%	2	5.3%	10	26.3%	0	0.0%
孫	未就学	32	18	56.3%	3	9.4%	1	3.1%	2	6.3%	3	9.4%	5	15.6%	0	0.0%
	小学校1～3年生	16	6	37.5%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	8	50.0%	0	0.0%
	小学校4～6年生	10	2	20.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	10.0%	6	60.0%	0	0.0%
	中学生以上	13	3	23.1%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	8	61.5%	0	0.0%
子どもも孫もない		46	3	6.5%	9	19.6%	2	4.3%	0	0.0%	3	6.5%	29	63.0%	0	0.0%

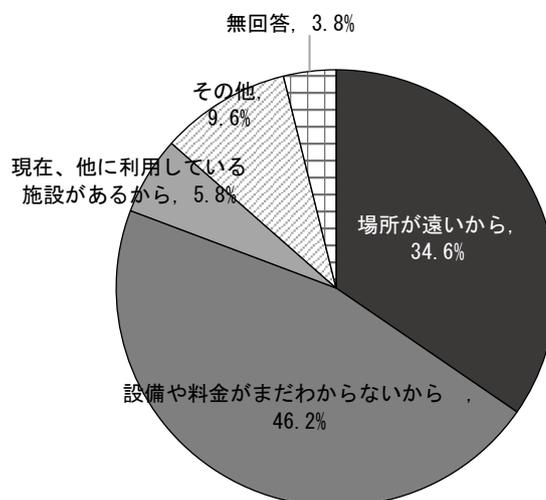


※問2で「どちらかといえば利用しないと思う」「利用しないと思う」「わからない」とお答えの方にお聞きします

問3 理由についてお答えください

- 「設備や料金がまだわからないから」が最も多く、46.2%である。
- 「その他」の意見として、屋内遊び場の安全性等が懸念されている。

項目 (SA, n=50)	回答数	割合
場所が遠いから	18	34.6%
設備や料金がまだわからないから	24	46.2%
現在、他に利用している施設があるから	3	5.8%
その他	5	9.6%
無回答	2	3.8%
合計	52※	100.0%



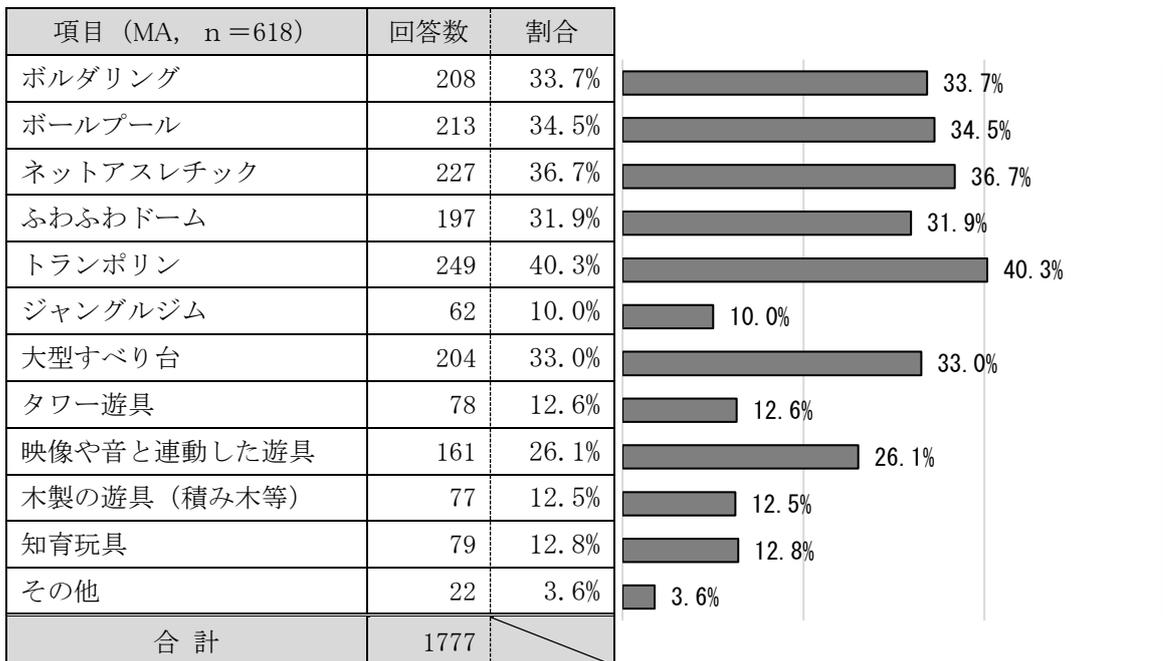
※複数回答2件

<その他…記述回答6件>

- ・主体を子どもとする場合、使う人が限定的である。子どもだけが遊び怪我や仲間外れなどがないような施設になったら良いと思う。
- ・要支援までいかない高齢者の施設ができたらいと思う。
- ・部屋の中で密着するような環境が心配である。
- ・たくさんの子どもが集まって怪我をする可能性が高いため。
- ・姉妹の年齢差があって、一緒に遊べるかわからないから。

問5 屋内遊び場に置いてあったらいいと思う遊具を教えてください

○「トランポリン」が40.3%と最も多く、次いで「ネットアスレチック」が36.7%、「ボールプール」が34.5%となっている。



<その他…記述回答 22 件>

- ・屋内で使う三輪車のような乗り物
- ・パルクール
- ・スケボーパーク
- ・光のアトラクション
- ・木のぬくもりのある遊具
- ・木のボールプール
- ・迷路 (大きなもの)
- など

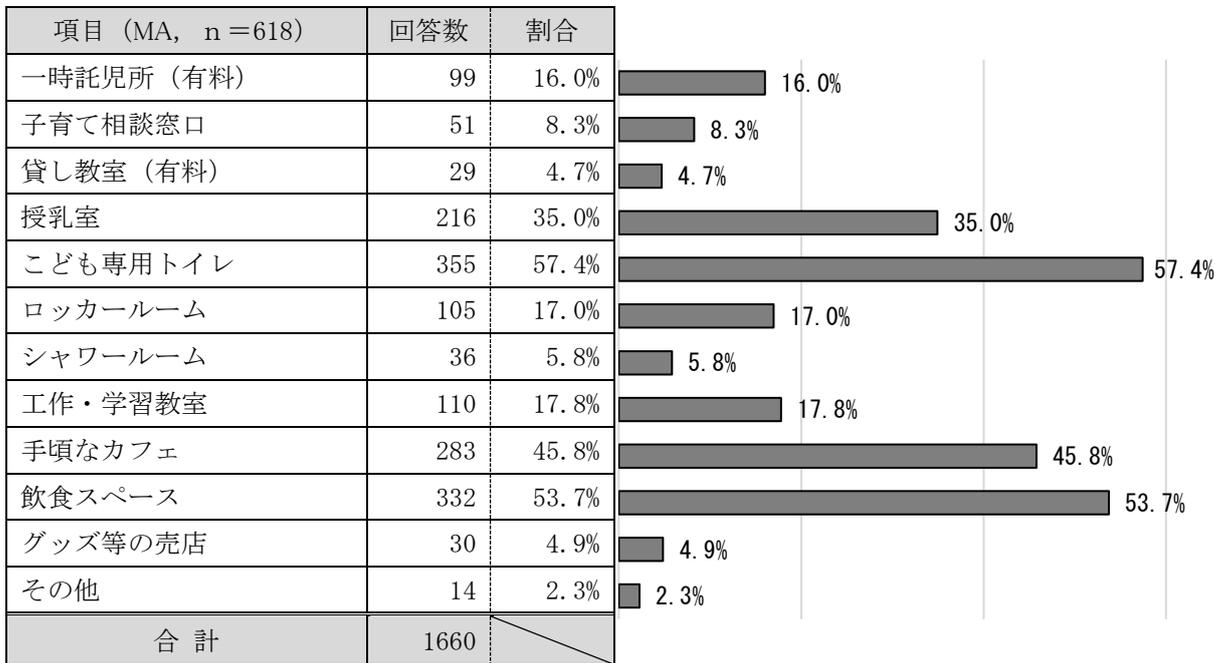
■クロス集計 (問2・利用意向×問5・あったらいいと思う遊具)

- 「利用すると思う」の回答者のうち、「ボールプール」の割合が最も高く42.2%である。次いで「ネットアスレチック」が41.4%、「トランポリン」が40.9%である。
- 「どちらかといえば利用すると思う」は「トランポリン」の割合が最も高く48.0%である。次いで「ボルダリング」が40.0%、「ふわふわドーム」が36.0%である。

項目 (MA)	利用すると思う (n=396)		どちらかといえば利用すると思う (n=100)	
	回答数	割合	回答数	割合
ボルダリング	119	30.1%	40	40.0%
ボールプール	167	42.2%	33	33.0%
ネットアスレチック	164	41.4%	32	32.0%
ふわふわドーム	146	36.9%	36	36.0%
トランポリン	162	40.9%	48	48.0%
ジャングルジム	40	10.1%	10	10.0%
大型すべり台	145	36.6%	34	34.0%
タワー遊具	61	15.4%	12	12.0%
映像や音と連動した遊具	105	26.5%	29	29.0%
木製の遊具 (積み木等)	55	13.9%	14	14.0%
知育玩具	52	13.1%	13	13.0%
その他	4	1.0%	2	2.0%
合計	1220	100%	303	100%

問6 屋内遊び場に併設されたいなと思う機能を教えてください

○「こども専用トイレ」が57.4%と最も多く、次いで「飲食スペース」が53.7%、「手頃なカフェ」が45.8%となっている。



＜その他…記述回答 14 件＞

- ・おむつ替え用スペース
- ・高齢者やボランティアの人たちが工作する場
- ・季節の料理などを伝えられるラボやカフェ
- ・高速で安定したインターネット環境
- ・大人が運動できる施設
- ・地域の新鮮野菜を売る場 など

■クロス集計 (問2・利用意向×問6・あったらいいと思う機能)

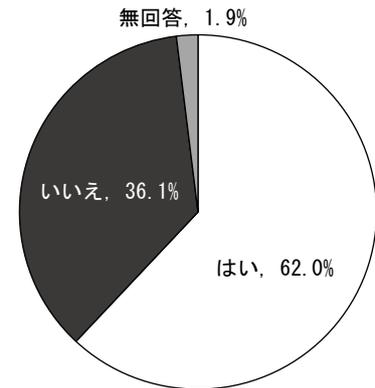
○全体の傾向と同様に、「利用すると思う」及び「どちらかといえば利用すると思う」の回答者も「こども専用トイレ」、「飲食スペース」、「手頃なカフェ」の割合が高い傾向にある。

項目 (MA)	利用すると思う (n=396)		どちらかといえば利用すると思う (n=100)	
	回答数	割合	回答数	割合
一時託児所 (有料)	74	18.7%	10	10.0%
子育て相談窓口	29	7.3%	10	10.0%
貸し教室 (有料)	21	5.3%	4	4.0%
授乳室	157	39.6%	32	32.0%
こども専用トイレ	262	66.2%	58	58.0%
ロッカールーム	71	17.9%	15	15.0%
シャワールーム	11	2.8%	7	7.0%
工作・学習教室	76	19.2%	16	16.0%
手頃なカフェ	189	47.7%	49	49.0%
飲食スペース	225	56.8%	58	58.0%
グッズ等の売店	13	3.3%	11	11.0%
その他	5	1.3%	1	1.0%
合計	1133	100%	271	100%

問7 他市町で屋内遊び場を利用したことがありますか

○「はい」が最も多く、62%を占める。

項目 (SA, n=618)	回答数	割合
はい	383	62.0%
いいえ	223	36.1%
無回答	12	1.9%
合計	618	100%



問8 施設名・所在地とよかったところを教えてください

○「浜松こども館」が最も多く、38.9%を占める。

○次いで、「島田市こども館」が37.8%、「れんげじスマイルホール キッズパーク」が15.1%と、県内の近隣施設が利用されている。

施設名 (MA, n=383)	回答数	割合
浜松こども館 (浜松市)	149	38.9%
島田市こども館 (島田市)	143	37.3%
れんげじスマイルホール キッズパーク (藤枝市)	58	15.1%
ターントクルこども館 (焼津市)	25	6.5%
さわやかアリーナ袋井市総合体育館 (袋井市)	16	4.2%
Moovvi 浜名湖 (浜松市)	13	3.4%
浜松科学館 みらいーら (浜松市)	8	2.1%
KADODE OOIGAWA (島田市)	6	1.6%
静岡科学館るくる (静岡市) 島田児童館 (島田市)	5	1.3%
袋井市中央子育て支援センター カンガルーのぼっけ (袋井市)	5	1.3%
こども未来館ここここ (愛知県豊橋市) 森町児童館 (森町)	3	0.8%
掛川児童館 (掛川市) 遊キッズ愛ランド (浜松市)	2	0.5%
島田ゆめ・みらいパーク (島田市) てんとう虫パーク (藤枝市)		
鞍ヶ池公園 (愛知県豊田市)		
静岡市こどもクリエイティブタウンま・あ・る (静岡市) マルイ (静岡市) 百丁森 (静岡市)	1	0.3%
リトルプラネットららぽーと沼津 (沼津市) ターントクルこども館とまとびあ (焼津市)		
藤枝体育館 (藤枝市) 藤枝駅前の施設 (藤枝市)		
藤枝おやこ館 (藤枝市) キッズパーク ちゃめっけ (島田市)		
遊んで泊まれる小学校 カタショー (牧之原市) 図書交流館「いこっと」 (牧之原市)		
大東児童館 (掛川市) 菊川公民館 (菊川市)		
子育て支援センター (袋井市) 袋井市月見の里学遊館 (袋井市)		
あそびパーク namco ららぽーと磐田店 (磐田市) イオンモール浜松志都呂 (浜松市)		
浜松児童館 (浜松市) 浜松市ボーネルンド (浜松市)		
あそび王国ぴいかあぶう (浜松市) モーリーファンタジー (静岡市・浜松市)		
ぐりんぱ (裾野市)		
三沢キッズセンターそらいえ (青森県三沢市) ペップキッズこおりやま (福島県郡山市)		
東海村児童センター (茨城県東海村) ASOBono! (アソボーノ) (東京都文京区)		
武蔵野市立0123吉祥寺 (東京都武蔵野市) グランベリーパーク (東京都町田市)		
常滑競艇併設の施設 (愛知県常滑市) ラグナシア (愛知県蒲郡市)		
森のわくわくの庭 (岐阜県安八郡) こどもっちパーク (石川県野々市市)		
エンゼルランド (福井県福井市) えひめこどもの城 (愛媛県松山市)		
不明	30	7.8%
合計	513	

■近隣市町4施設の「よかったところ」・「改善点」

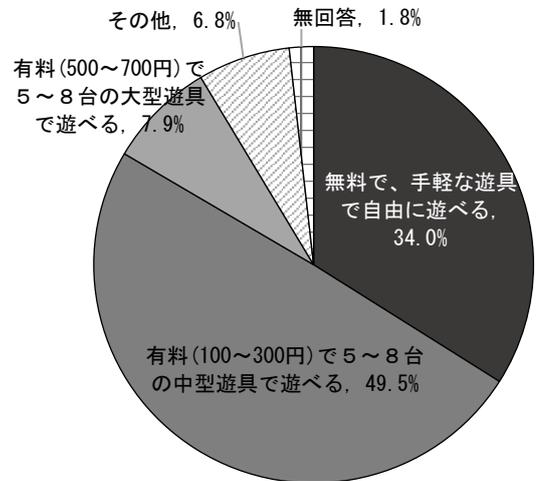
- 「よかったところ」について、「広さ（広い、ちょうどよい広さ）」、「遊具の数や大きさ」、「安全性」、「衛生面」といった点が評価されている。
- 「改善点」については、「広さ（広すぎる、狭い）」、「混雑時などの安全性」、「予約」、「制限」、「金額」等が挙げられる。

	よかったところ	改善点
浜松子ども館	<ul style="list-style-type: none"> ・広い ・遊具が多く、種類も豊富 ・好奇心のわく遊具がある ・遊具やエリアごとに年齢制限がある ・1日遊べる ・飲食スペースがある ・再入場可能 ・天候に左右されず遊べる ・安価 	<ul style="list-style-type: none"> ・広いため、目が届きにくい ・土日は混雑しており、危ないと感じるときがある ・土足箇所と下足箇所があり、内部で靴の脱ぎ履きが必要 ・駐車場が近くにない
島田市子ども館	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを見守れるちょうどよい広さ ・大型遊具が多い ・思い切り身体を動かせる ・0～1歳専用の遊び場があり安心 ・イベントが多い ・人数制限がある ・危険な場合は職員が注意してくれる ・清潔感がある ・コロナ対策のための消毒の時間がある ・安価 	<ul style="list-style-type: none"> ・少し狭い ・飲食スペースがない ・障がい児が周りを気にせず遊べる日が設定されているが、回数が多くない ・小学校高学年くらいが遊べる遊具は少ない ・人数制限や時間制限があるため、気軽に行けない
れんげじスマイルホール キッズパーク	<ul style="list-style-type: none"> ・大型遊具が多い ・イベントがある ・子ども向けの体操教室などをやっている ・人数制限がある ・初回利用時に遊び方の約束に関する映像を親子で確認するため安心 ・清潔感がある ・コロナ対策のための消毒の時間がある ・無料 	<ul style="list-style-type: none"> ・少し狭い ・大きい子と小さい子が一緒に遊んでいると危ないと感じることがある ・ネットで予約ができたらい
ターントクル子ども館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色を活かした遊び場の構成 ・木製のおもちゃで安心して遊べる ・ワークショップでおもちゃづくりができる ・使用方法を教えるスタッフが多くいる ・遊べる時間帯を幼児と小学生で分けている遊具があり安心 	<ul style="list-style-type: none"> ・少し値段が高い ・道具の取り合い等がおきることがある

問9 屋内遊び場の料金設定について、考えに近いものをお答えください

○「有料(100～300円)で5～8台の中型遊具で遊べる」が最も多く、49.5%を占めている。

項目 (SA, n=618)	回答数	割合
無料で、手軽な遊具で自由に遊べる	210	34.0%
有料(100～300円)で5～8台の中型遊具で遊べる	306	49.5%
有料(500～700円)で5～8台の大型遊具で遊べる	49	7.9%
その他	42	6.8%
無回答	11	1.8%
合計	618	100%



<その他…記述回答 39件>

- ・利用料金を設定する場合は、半年パスか年間パスがあると利用しやすい。
- ・大人と子どものセット料金にしてほしい。(1,000円/時)
- ・有料でないとはある程度のモラルやマナーが守られないため、有料で時間制限なしにしてほしい。
- ・エリアによって有料と無料で分ける。
- ・有料(100～300円)で、市民には割引があるなどの優遇策があるといい。
- ・市民は無料で、市外有料にする。
- ・平日と休日で料金を変えてほしい。
- ・平日の方が安く遊べる等、混雑が分散され、かついろいろな人が利用しやすいような仕組みが望ましい。

など

3) 調査票

22 世紀の丘公園・たまり～な 再整備に関するアンケート

本調査は、「たまり～な」における屋内遊び場整備に関する利用意向を把握するために行うものです。ご協力をお願い申し上げます。

アンケートはこちらのアンケート様式に直接お書きいただくか、インターネットからもご回答いただけます。

インターネットからご回答いただく場合、右記の QR コードもしくは URL からアクセスしてください。

【回答期限：令和4年11月28日（月）】

▼アンケート回答フォーム

<https://logoform.jp/form/r3tv/160861>



▼ 再整備イメージ 屋内遊び場に加え、自由に使える運動スペースやフリースペースの整備を検討しています！

運動スペース

フリースペース

再整備検討箇所

温水プール

温泉施設

大研修室

屋内遊び場

公園側入口

一般入口

島田市こども館

ねんげいスマイルホール「キッズパーク」(緑枝市)

【お問い合わせ先】 掛川市資産経営課 TEL : (0537)21-1132

「22世紀の丘公園」の利用状況についてお聞きします

問1 「22世紀の丘公園」をどれほど利用していますか。 (〇は1つ)

1 ほぼ毎日	2 週に1~2回	3 月に1~2回
4 年に数回	5 今日が初めて	6 利用したことはない

「屋内遊び場」についてお聞きします

問2 「たまり～な」に「屋内遊び場」があったら利用しますか (〇は1つ)

1 利用すると思う	⇒【問5】へ
2 どちらかといえば利用すると思う	⇒【問5】へ
3 どちらかといえば利用しないと思う	⇒【問3】へ
4 利用しないと思う	⇒【問3】へ
5 わからない	⇒【問3】へ
6 温水プール・温浴施設を残した方がよい	⇒【問4】へ

問2で「3」「4」「5」とお答えの方にお聞きします

問3 理由についてお答えください (〇は1つ)

1 場所が遠いから	⇒【問5】へ
2 設備や料金がまだわからないから	⇒【問5】へ
3 現在、他に利用している施設があるから (施設名: _____)	⇒【問5】へ
4 その他 (_____)	⇒【問5】へ

問2で「6」とお答えの方にお聞きします

問4 理由を教えてください (記述)

⇒【問5】へ

問5 屋内遊び場に置いてあったらいいなと思う遊具を教えてください (〇は3つ以内)

1 ボルダリング	2 ボールプール	3 ネットアスレチック
4 ふわふわドーム	5 トランポリン	6 ジャングルジム
7 大型すべり台	8 タワー遊具	9 映像や音と連動した遊具
10 木製の遊具 (積み木等)	11 知育玩具	
12 その他 (_____)		

▼遊具イメージ



問6 屋内遊び場に併設されたいなと思う機能を教えてください (○は3つ以内)

1 一時託児所 (有料)	2 子育て相談窓口	3 貸し教室 (有料)
4 授乳室	5 こども専用トイレ	6 ロッカールーム
7 シャワールーム	8 工作・学習教室	9 手頃なカフェ
10 飲食スペース	11 グッズ等の売店	
12 その他 ()		

問7 他市町で屋内遊び場を利用したことがありますか (○は1つ)

1 ある	⇒【問8】へ
2 ない	⇒【問9】へ

問8 施設名・所在地とよかったところを教えてください

施設名	所在地	市・町
よかったところ		

問9 屋内遊び場の料金設定について、考えに近いものをお答えください (○は1つ)

1 無料で、手軽な遊具で自由に遊べる
2 有料 (100~300円) で、5~8台の中型遊具で遊べる。
3 有料 (500~700円) で、5~8台の大型遊具で遊べる。
4 その他 ()

問10 その他再整備についてご意見等ありましたら、ご自由にお書きください (記述)

あなたご自身についてお聞きします

問 11 性別 (○は1つ)

1 男性	2 女性	3 回答しない
------	------	---------

問 12 年代 (○は1つ)

1 10代未満	2 10代	3 20代	4 30代	5 40代
6 50代	7 60代	8 70代	9 80代以上	

問 13 お子さんについて

問 13-1 18歳以下のお子さんの人数を教えてください。いらっしゃらない場合は0と記入してください。

() 人

問 13-2 お子さんのご年齢で当てはまる選択肢を全て選択してください。

1 未就学	2 小学校1～3年生	3 小学校4～6年生	4 中学生以上
-------	------------	------------	---------

問 14 お孫さんについて

問 14-1 18歳以下のお孫さんの人数を教えてください。いらっしゃらない場合は0と記入してください。

() 人

問 14-2 お孫さんのご年齢で当てはまる選択肢を全て選択してください

1 未就学	2 小学校1～3年生	3 小学校4～6年生	4 中学生以上
-------	------------	------------	---------

問 15 お住まいの地域 (○は1つ)

1 東中学校区	2 西中学校区	3 栄川中学校区	4 北中学校区	5 原野谷中学校区
6 桜が丘中学校区	7 大浜中学校区	8 城東中学校区	9 大須賀中学校区	
10 わからない(字名:)	11 掛川市外(市町村名:)			

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました！

2 意見交換会

検討経過の周知及施設整備に対する意向を把握するために、地域住民や公園利用者を対象とした「22世紀の丘公園・たまり～な意見交換会」を開催しました。

1) 実施概要

日時	令和4年10月29日(土) 19:00～20:30
会場	たまり～な大研修室
参加者数	7名
次第	1 開会 2 挨拶 3 再整備検討の経過説明 4 質疑・意見等 5 閉会

■参加者募集チラシ

参加無料
キッズスペース
あります!

新しいたまり～なに向けて
意見交換会
開催のお知らせ

「22世紀の丘公園」の屋内施設「たまり～な」、温水プールと温浴施設の老朽化が進んでいます。より多くの方に利用いただける公園になるよう、プールと温浴施設を残すか、あるいは屋内遊び場へ更新するかなど、いくつかの案を元に検討を進めています。

「どんな施設に変わるんだろう?」「いつも使っているあの場所はどうなるの?」など、リニューアルへの期待や不安、いろんな思いがありますよね。

これからも皆さんに楽しく利用してもらえるたまり～なにするために、利用者の皆さんの意見を聞かせてください!

2022年**10月29日(土)** 19:00～
22世紀の丘公園 たまり～な 大研修室(掛川市満水1652)

募 集

- ・22世紀の丘公園が大好きな方、よく利用する方、近所の方などどなたでもOK!
※ただし、申込み多数の場合は掛川市民優先といたします。
- ・会場にはキッズスペースを設置する予定ですので、親子でのご参加も可能です
- ・参加費、持ち物等は必要ありません。会場で飲み物をご用意します

応募方法
お電話もしくはメールにて、①お名前、②ご住所、③連絡先(メール・TEL)を下記連絡先までお知らせいただくか、QRコードからお申し込みください。
メールの場合は件名を「10/29 たまり～な意見交換会申込」としてください。

連絡先: 掛川市資産経営課 ☎0537-21-1132 ✉sisankelei@city.kakegawa.shizuoka.jp
締め切り: **10月28日(金) 17:00** ※感染症対策の観点から、申込み多数の場合は先着80名様まで

お問い合わせ
掛川市役所 総務部 資産経営課 公共施設マネジメント推進室
〒436-8650 掛川市長谷一丁目1-1 TEL:0537-21-1132 FAX:0537-21-1166

2) 意見の概要

(1) 施設再整備にあたり懸念している事項

■健康増進のため利用しており、施設が廃止されると困る

- ・温水プールをリハビリのために利用しているため、なくなるのは困る。
- ・年中リハビリ利用できるため、廃止はつらい。

■再整備の方向性に不安がある

- ・健康に特化した施設は残してほしいと思っており、子どものためのみの施設となるのではと不安がある。
- ・世代間交流と言っているが、子どもの遊び場には保護者がいるので、世代間交流は本当にできるのか疑問である。

(2) 施設再整備にあたり配慮してほしい事項

■子育て世帯にとって魅力のある施設にしてほしい

- ・少子化が進行しているからこそ、子どもを大事にしてほしい。
- ・外の施設が充実しているが、悪天候時は屋内に子ども用スペースを増やしてほしいと思う。
- ・既存の魅力を残しながらも、子どもが来るということを大事にしてほしい。

■世代間交流が実現できる施設にしてほしい

- ・地域の高齢者や若者がコミュニケーションを図れる場にする等検討してほしい。
- ・高齢者や子どもが、特に用事がなくても交流できたらいいと思うし、そうなった場合、掛川市に新たに移住してくる若い人も増えるのではないかな。

■代替設備を配置してほしい

- ・高齢者向けの屋内歩行空間や足の具合が悪い人に向けた機器などを設置してほしい
- ・本当は残してほしいけれど、無理ならば元気にエクササイズができるトレーニングルーム等がほしい。
- ・高齢化が進むこともあり、高齢者のための場所も残してほしい。

■市内他施設と機能の棲み分けにも配慮して検討を進めてほしい

- ・それぞれの施設との兼ね合い等、いろいろなことを加味しながら、主軸を置く機能を検討して行ってほしい。

3 民間事業者に対するサウンディング調査結果

本事業の事業手法や再整備内容等に関する意向や意見を把握するために、屋内遊び場を運営する事業者等に対して、サウンディング調査を実施しました。

1) 「22世紀の丘公園たまり～な」における民間活力導入に係るアンケート調査（その1）

(1) 実施概要

目的：再整備内容や事業手法等についての民間事業者意見聴取

対象：類似施設等整備・運営事業者 10 者

期間：令和4年6月～8月

方法：アンケート調査

(2) 主な回答内容

①「DBO」または「Park-PFI」による事業実施について

「条件によっては可能」が4者で最も多く、「可能」が2者と、可能である見込みが高いです。「わからない」が4者で、採算性や任意提案事業の成立可否について確証がないということを理由に挙げています。

②従来手法について

「管理運営のノウハウや視点を設計に活かせる」ということがメリットとして挙げられている一方で、発注ごとの公募対応や準備段階における費用負担が懸念との回答がありました。

③事業参加可能性について

「条件によっては参加したい」が5者で最も多く、「参加は難しい」が2者、「その他」が2者、「積極的に参加したい」が1者です。「条件によっては参加したい」の理由について、「従来方式+指定管理者制度や、DBO方式（設計・工事・運営の一括発注）の場合、参加の可能性が高い」との回答がありました。

2) 「22世紀の丘公園たまり～な」における民間活力導入に係るアンケート調査（その2）

(1) 実施概要

目的：詳細な再整備内容や事業手法等についての民間事業者意見聴取

対象：類似施設等整備・運営事業者 10 者

期間：令和4年11月

方法：アンケート調査

(2) 主な回答

①適切と考える再整備案（p. 58以降参照）

4案のうち、「プラン1」が8者で最も多く、「プラン2」が2者です。

②事業手法について

「DBO方式（設計・工事・運営の一括発注）」の実現可能性について、「条件によっては可能である」が6者で最も多く、「可能である」が4者です。

「DBO方式」のメリットについて、各事業者の回答は下記の通りです。「設計・整備への民間事業者の運営ノウハウ反映による利用者満足度の高い施設整備が可能」と、「自主事業等の収益事業が実施しやすい」が最も多く、10者中9者が回答しています。また、「DBO方式」により再整備を実施した場合のコスト縮減率（物価変動リスクを除く）については、整備費及び管理運営費とも、10者中7者が「5%程度の縮減率が妥当」と回答しています。

▼DBO方式のメリット

項目	回答数
設計・整備への民間事業者の運営ノウハウ反映による利用者満足度の高い施設整備が可能	9
再整備への民間事業者の関与度合いが向上することで、自主事業等の収益事業が実施しやすくなり、公園全体の活性化が図られる	9
設計・整備に係る工期の短縮	3
設計・整備・運営の事業全体に係るコスト削減効果が発揮される	5

③望ましい指定管理期間について

「10年」が5者で最も多く、「3年」が2者、「その他」が3者です。「その他」で「15年」の回答があり、比較的長い期間での指定管理が望まれる傾向にあります。

④望ましい料金制度について

「利用料金制」が4者で最も多く、「整備後3年間は使用料制とし、その後利用料金制とする」が3者、「使用料制」が1者、「その他」が2者です。

⑤望ましい利用料金単価（税抜き）

「400～500円程度」が3者で最も多く、「100～200円程度」が1者、「300～400円程度」が1者、「『400～500円程度』か『500～600円程度』のどちらか」が1者、「その他」が3者で「未回答」が1者です。

⑥事業参画意向

「従来手法で事業を実施する場合の参加意向」について、「参加は難しい」が4者で最も多く、「積極的に参加したい」が3者、「条件によっては参加したい」が3者です。

「DBO方式で事業を実施する場合の参加意向」について、「条件によっては参加したい」が6者で最も多く、「積極的に参加したい」が4者です。

⑦本事業への参加形態

「コンソーシアムメンバーでの参加」が6者で最も多く、「下請け企業やテナントでの参加」が2者、「『コンソーシアムメンバーでの参加』か『下請け企業やテナントでの参加』のどちらか」が1者、「その他」が1者です。

VI たまりーな再整備プラン

たまりーな再整備方針（令和3年度策定）及び民間事業者へのヒアリング等を踏まえて、たまりーな再整備プランを次のように整理します。

1 再整備の基本方針

1) 利用者の想定

たまりーなの立地場所は市街地から徒歩や自転車で気軽に訪れるという場所ではなく、特に小学生や中学生、高校生の子供も達が市内各地から自転車で気軽に訪れることは想定しづらい状況です。

よって改修後の利用者は、改修前とそれほど大きく変化することはなく、近隣地区住民を除けば、自動車による来訪が中心になると考えられることから、メインターゲットとなる利用者を以下のように想定します。

■利用者想定

区 分	交通手段
近隣住民	徒歩、自転車、自家用車
大人	自家用車
子ども（未就園児～小学校低学年）	
高齢者	自家用車、福祉協議会送迎車両（福祉バス）など

2) 温水プール・温浴施設の再整備の考え方

22世紀の丘公園の利用状況、利用者等のアンケート調査やワークショップの結果、代替施設の状況等を考慮し、温水プール・温浴施設については、他機能への改修を進めます。

改修の考え方は、次のとおりです。

(1) 公園（屋外部分）利用者が利用できる施設とする

- ・22世紀の丘公園の屋外部分は、多くの親子連れが訪れる市内でも有数の公園であることを踏まえ、これらの利用者が積極的に利用できる施設とする。
- ・具体的には、公園に訪れた親子が雨天時や日差しの強い日等に屋外を避けて屋内で体を動かしたり、滞在したりできる施設を想定する。

(2) 健康づくりができる施設とする

- ・これまでの温水プール等の利用者がこの場所で健康づくりを行ってきたことを配慮し、施設改修後も継続的に健康づくりができる施設とする。

(3) 耐久性に優れ居心地のよい環境を創出する

- ・維持管理コストの低減と長期的に居心地の良い環境を確保するために、子どもから高齢者までが運動等しても容易に劣化することない耐久性に優れた施設整備を進めるとともに、できるだけ多くの人ができるよう、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した施設とする。
- ・また、各所に積極的に地場の木材を利用するなど、デザイン上も優れた施設とする。

(4) 維持管理しやすい施設とする

- ・現在の温水プール・温浴施設がランニングコストや設備改修コストに多額の費用を要したことを踏まえると、改修費用においても多額の費用を要することなく、維持管理コストも低減した施設であることが必須条件となる。
- ・また、日常的な施設運営にあたっては市民や市民団体等と連携して運営できることも想定した施設とすることが望まれる。

3) 温水プール・温浴施設以外のエリアの再整備の考え方

温水プール・温浴施設以外については、大幅に機能変更を行う改修は想定しないものの、利便性を高めつつ、より魅力的な施設とするために必要な改修を検討することが求められます。

温水プール・温浴施設の改修の考え方を踏まえ、その他の部分における改修の考え方を次のように整理します。

(1) 公園（屋外部分）利用者が容易にアクセスできる施設とする

- ・22世紀の丘公園の遊具等で遊ぶ子どもたちが、天候等によって容易に屋内空間にアクセスできるよう、新たな出入口や動線を確保するよう改修する。
- ・具体的には、たまり一なの北側出入口の整備や、外遊びで汚れた子どもが手足を洗う水場等の設置を検討する。

(2) プール・温浴施設の改修区域が他エリアと容易にアクセスできる施設とする

- ・プール・温浴施設の改修後は、既存の研修室や多目的ホール等の他エリアとのアクセス性を高めることを検討する。

(3) 会議室等をより多目的に活用できる施設とする

- ・現在のたまり一なのは、多くの会議室が設けられており、比較的多目的に利用されているものの、現在の施設の利用状況をよりきめ細かに検証しつつ、的確な利用ニーズの把握を行い、更なる多目的活用を図る。

2 導入する主要機能

たまり一なの再整備にあたって、次の機能を導入します。

1) 屋内遊び場

- ・公園に訪れた親子が、雨天時や日差しの強い日等に、屋内で体を動かすことができるように、屋内遊具等を複数配置した遊び場を設ける。
- ・子どもの安全性を確保するために、施設を利用できる子どもの年齢制限や、年齢ごとに利用可能なエリア区分等を検討する。

2) 健康増進機能

- ・心身の健康保持のために、既存の研修室や多目的室の有効活用もしくは教室エリア整備等により、体操やダンス、ヨガ等のエクササイズによる心身の健康増進を図る機能を配置する。

3) フリー活用エリア

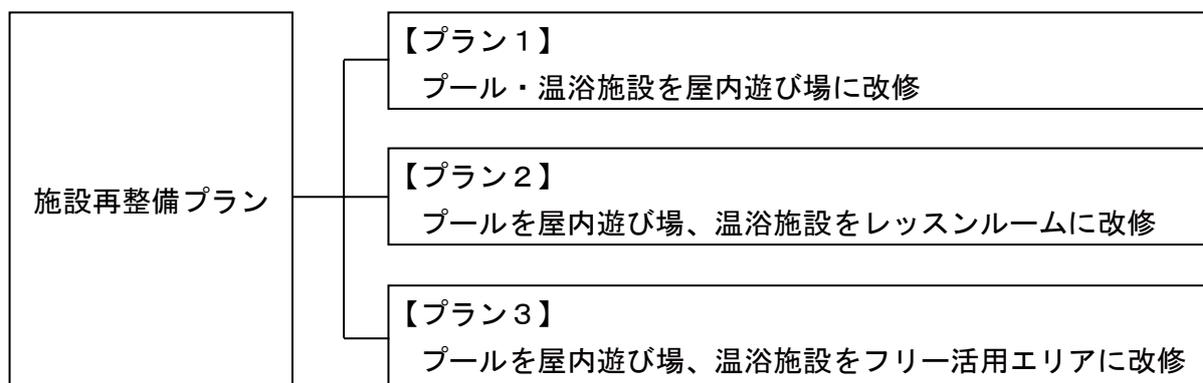
- ・公園利用者の満足度を向上させるため、飲食事業や休憩スペース、各種ワークショップの実施等、指定管理者が自主事業等で主体的に利活用できるエリアを設置する。
- ・エクササイズでの利用を想定する場合は、なるべく柱等がなく、広々としたスペースに確保する。

4) 付帯施設（トイレ、ロッカー、授乳室）

- ・利用者の利便性を高めるための施設は、想定できる利用者数の規模に応じて適正に配置するとともに、ユニバーサルデザインに配慮する。
- ・親子での利用が多いことが想定されるため、トイレや授乳室へのおむつ交換台の設置や、ベビーカーを置けるスペース等を配置する。

3 施設構成案の概要

たまりな再整備方針及び導入する主要機能を踏まえ、再整備プランを3案に取りまとめました。



1) プラン1

- ・プール・温浴施設を屋内遊び場に改修し、遊び場面積を最大限確保する。
- ・既存の研修室や多目的室の有効活用を図るとともに、屋内遊び場内に各種エクササイズ教室等が行えるスペースを設ける等大人でも利用可能な健康増進機能の配置を検討する。
- ・外部・公園からのアクセスが良い箇所はフリー活用エリアとし、飲食施設や公園で利用できるキャンプ用品のレンタル等のサービス拡充を図る。
- ・利用者の利便性向上のために、屋内遊び場への動線上に付帯施設（トイレ、ロッカー、授乳室）を配置する。

2) プラン2

- ・プールを屋内遊び場に改修する。
- ・温浴施設をレッスンルームとして改修し、各種エクササイズ教室等が行える健康増進機能を配置する。
- ・外部・公園からのアクセスが良い箇所はフリー活用エリアとし、飲食施設や公園で利用できるキャンプ用品のレンタル等のサービス拡充を図る。
- ・利用者の利便性向上のために、屋内遊び場への動線上に付帯施設（トイレ、ロッカー、授乳室）を配置する。

3) プラン3

- ・プールを屋内遊び場に改修する。
- ・既存の研修室や多目的室の有効活用を図るとともに、温浴施設を広いスペースとして改修することにより、各種エクササイズ教室等が行える健康増進機能の配置を検討する。
- ・外部・公園からのアクセスが良い箇所はフリー活用エリアとし、飲食施設や公園で利用できるキャンプ用品のレンタル等のサービス拡充を図る。
- ・利用者の利便性向上のために、屋内遊び場及び健康増進エリアへの動線上に付帯施設（トイレ、ロッカー、授乳室）を配置する。

4 施設構成案

施設構成案の整備内容については次のとおりです。

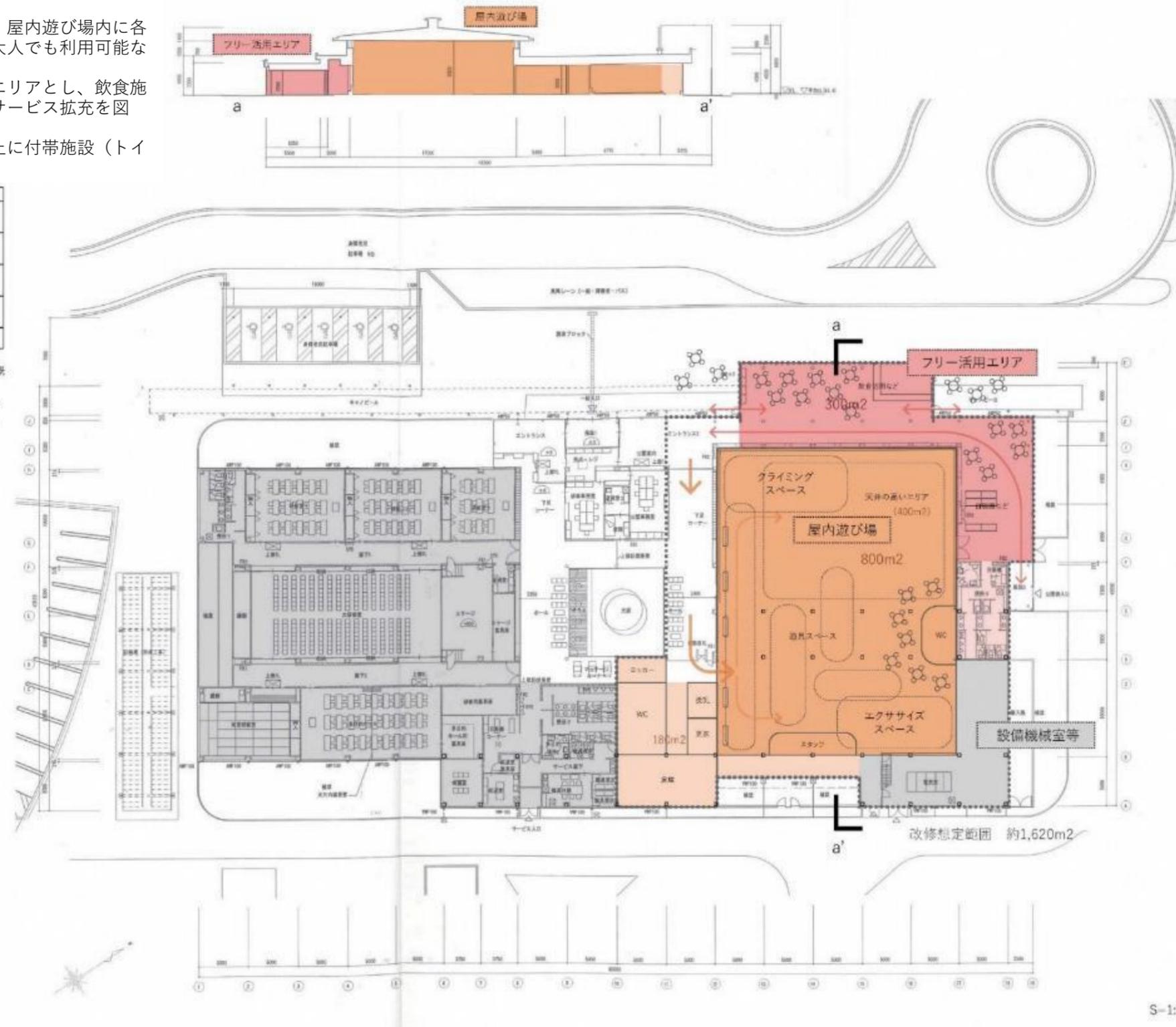
プラン1 プール・温浴施設を屋内遊び場に改修

- ・ プール・温浴施設を屋内遊び場に改修し、遊び場面積を最大限確保する。
- ・ 既存の研修室や多目的室の有効活用を図るとともに、屋内遊び場内に各種エクササイズ教室等が行えるスペースを設ける等大人でも利用可能な健康増進機能の配置を検討する。
- ・ 外部・公園からのアクセスが良い箇所はフリー活用エリアとし、飲食施設や公園で利用できるキャンプ用品のレンタル等のサービス拡充を図る。
- ・ 利用者の利便性向上のために、屋内遊び場への動線上に付帯施設（トイレ、ロッカー、授乳室）を配置する。

	概算(千円)	ポイントなど
フリー活用エリア	33,400	新規増築のほか、カフェ関連設備などを含む増築
屋内遊び場	152,100	遊具等を含む、EPA-PM2.5低減対策を設ける
遊び場関連スペース	24,000	トイレの新設など
設備機械室等	14,300	空調設備・ホッチャー等、プール関連設備の撤去を含む
合計	223,800	

※それぞれの項目に、仮設工事費・共通費・消費税等を按分加算した概算です。

※今後設計時のプラン構成の工夫により、間仕切りの再構成・トイレの移設を設けること等で改修費用を減額できる可能性があります。



プラン2

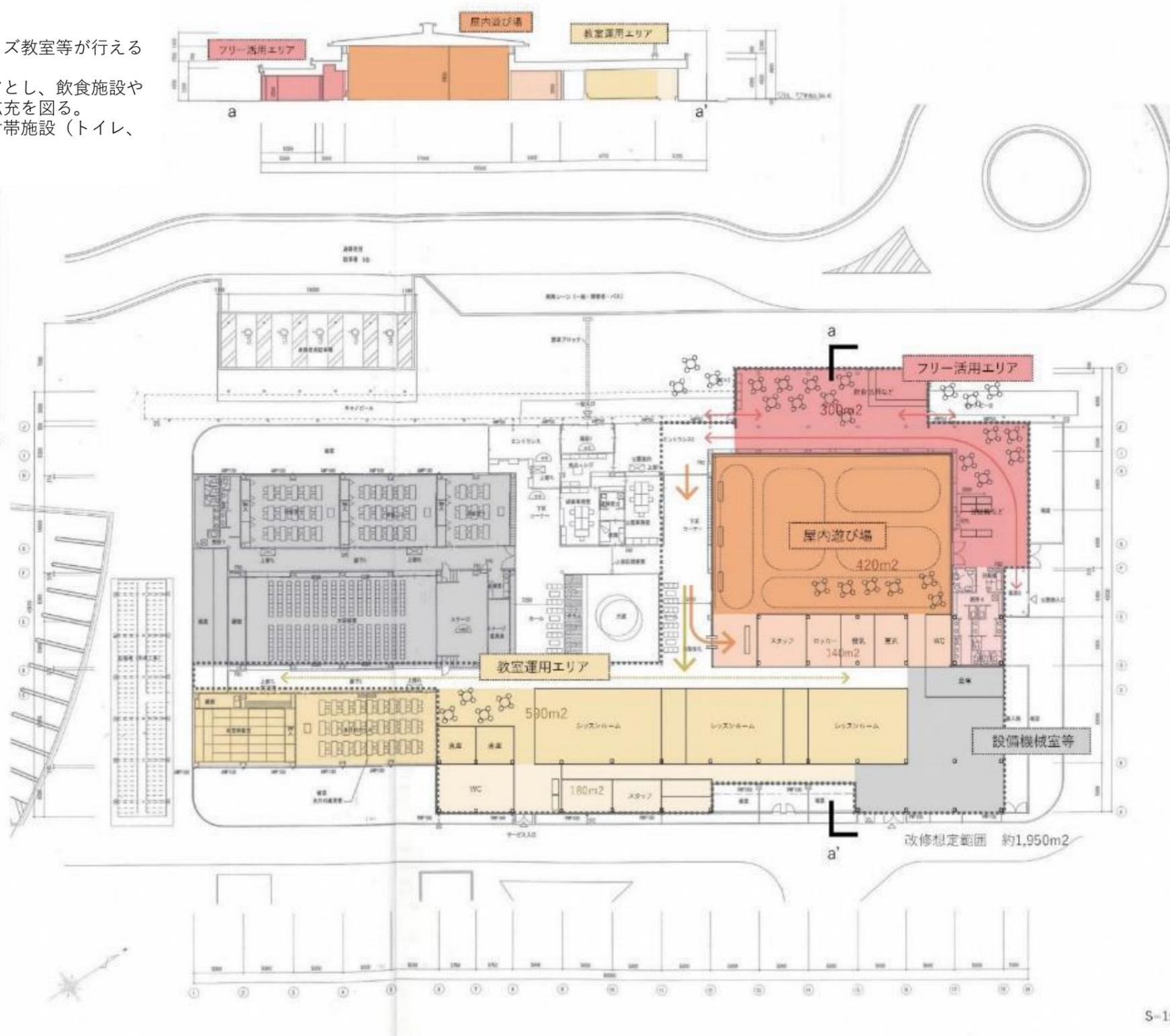
プールを屋内遊び場、温浴施設をレッスンルームに改修

- ・プールを屋内遊び場に改修する。
- ・温浴施設をレッスンルームとして改修し、各種エクササイズ教室等が行える健康増進機能を配置する。
- ・外部・公園からのアクセスが良い箇所はフリー活用エリアとし、飲食施設や公園で利用できるキャンプ用品のレンタル等のサービス拡充を図る。
- ・利用者の利便性向上のために、屋内遊び場への動線上に付帯施設（トイレ、ロッカー、授乳室）を配置する。

	面積(㎡)	ポイントなど
フリー活用エリア	33,400	一般運動場のほか、カフェ・図書閲覧などを併せ想定
屋内遊び場	81,500	遊具等を含む、プール部へマルチエリアを設置
遊具増設スペース	22,500	トイレの新設など
教室運用エリア	66,100	ガラスパーテーション、鉄骨百葉窓など含む
教室増設スペース	22,200	トイレの新設など
設備機械室等	14,300	ラジエーター、外機・クーラー等、プール関連設備の集まりを含む
合計	240,000	

※それぞれの項目に、仮設工事費・共通費・消費税等を逐分加算した概算です。

※今後設計時でのプラン構成の工夫により、間仕切りの再構成・トイレの移設を省けること等で改修費用を減額できる可能性があります。

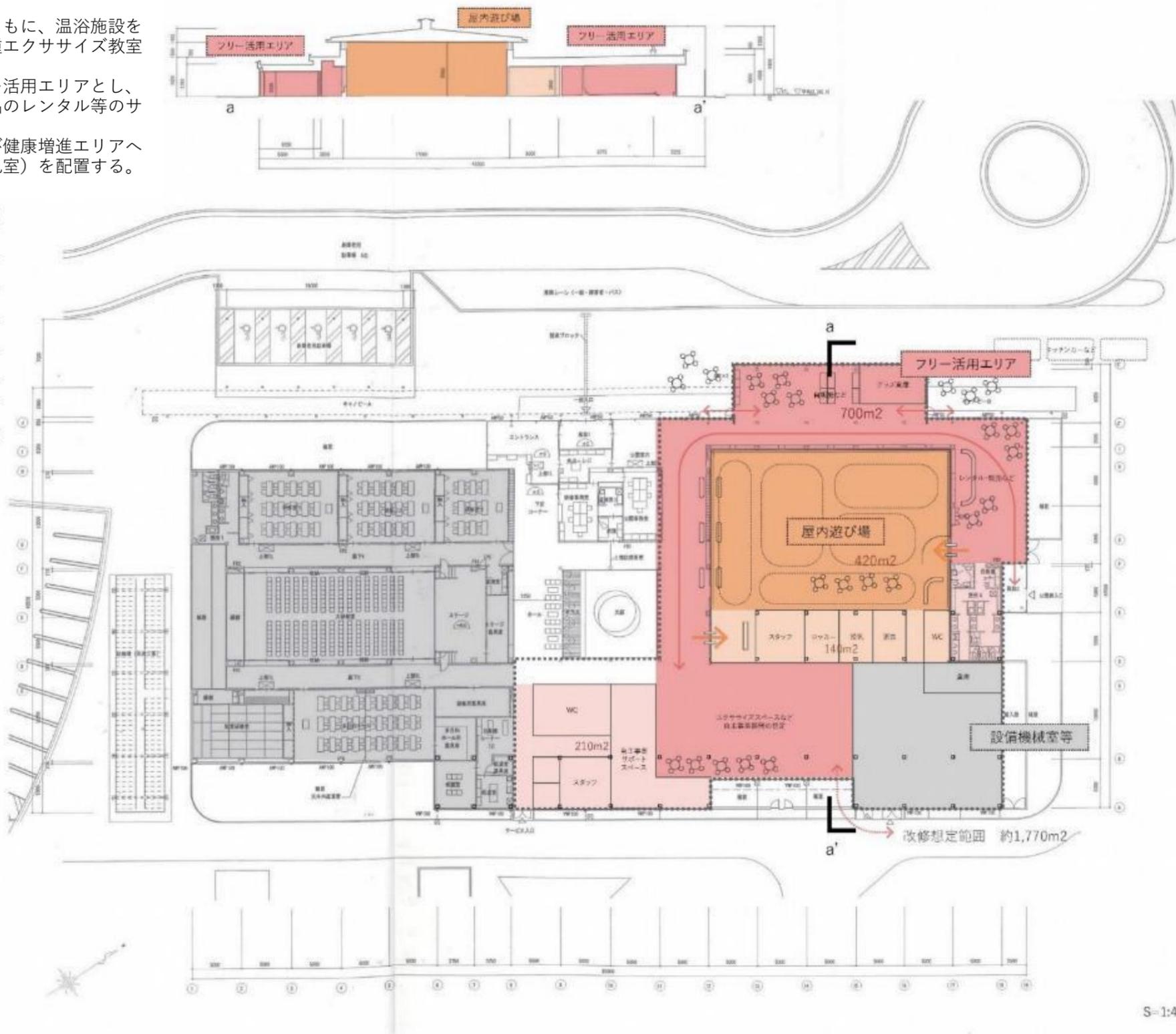


プラン3 プールを屋内遊び場、温浴施設をフリー活用エリアに改修

- ・プールを屋内遊び場に改修する。
- ・既存の研修室や多目的室の有効活用を図るとともに、温浴施設を広いスペースとして改修することにより、各種エクササイズ教室等が行える健康増進機能の配置を検討する。
- ・外部・公園からのアクセスが良い箇所はフリー活用エリアとし、飲食施設や公園で利用できるキャンピング用品のレンタル等のサービス拡充を図る。
- ・利用者の利便性向上のために、屋内遊び場及び健康増進エリアへの動線上に付帯施設（トイレ、ロッカー、授乳室）を配置する。

	概算(千円)	ポイントなど
フリー活用エリア	54,600	一部建築費削減はセカンドビル設備などを活用
フリー遊歩スペース	49,100	トイレの新設、飲食利用時の厨房設備など
屋内遊び場	81,500	遊歩スペース、プール部へマルチエリアを設置
遊歩遊歩スペース	22,500	トイレの新設など
設備機械室等	14,300	ろ過装置・外観・クーラー、プール設備の撤去を含む
合計	221,800	

※それぞれの項目に、仮設工事費・共進費・消費税等を法分加算した概算です。
 ※今後設計時のプラン構成の工夫により、間仕切りの再構成・トイレの移設を認めること等で改修費用を減額できる可能性があります。



施設構成案の改修範囲や機能、費用等については次のとおりです。

	プラン1	プラン2	プラン3	<参考> 継続
①改修範囲	温水プール・温浴施設	温水プール・温浴施設	温水プール・温浴施設	温水プール・温浴施設
②改修後の機能	屋内遊び場 飲食施設等	屋内遊び場 レッスンルーム 飲食施設等	屋内遊び場 フリースペース 飲食施設等	温水プール 温浴施設 (継続)
改修想定面積合計	約 1,620 m ²	約 1,950 m ²	約 1,770 m ²	
③面積				
屋内遊び場	800 m ²	420 m ²	420 m ²	
健康増進機能		590 m ²	700 m ²	
フリー活用エリア	300 m ²	300 m ²		
付帯施設① (トイレ、ロッカー、授乳室、更衣室等)	180 m ²	320 m ²	350 m ²	
付帯施設② (設備機械室等)	340 m ²	320 m ²	300 m ²	
④改修範囲の想定来場者数	(屋内遊び場) 90,000 名/年	(屋内遊び場) 60,000 名/年	(屋内遊び場) 72,000 名/年	(温水プール)(温浴施設) 26,000 名/年
⑤ゾーンの考え方	<ul style="list-style-type: none"> 既存のプール・温浴施設部分を統合し、屋内遊び場及び健康増進機能を配置する。 天井高さの高い部分と低い部分ができるため、屋内遊び場及び健康増進機能のコンテンツに応じて多様な設えができる。 天井高さの高いスペースではクライミングスペースなどの配置が可能となる。 	<ul style="list-style-type: none"> プールを屋内遊び場に改修する。 温浴施設をレッスンルームとし、時間帯ごとのニーズに対応しやすい施設機能構成とする。 既存の会議室の並びも含めたゾーン構成により、運用規模の柔軟性も期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> プールを屋内遊び場に改修する。 温浴施設部分はエクササイズ等を行えるフリー活用エリアとする。 主に休日に公園側で生まれている賑わいを施設内に引き込めるよう、公園と連携した活用内容の展開が期待される。 	
⑥動線	<ul style="list-style-type: none"> 既存の動線を活用する。 運用次第では、屋内遊び場と研修室等との関連がやや薄くなるので、エントランス付近の工夫でフリー活用エリアへのアクセス性を向上させることが望まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 屋内遊び場へのアクセスには既存の動線を活用する。 教室運営エリアでは既存の廊下の延長に教室を配置することで、屋内遊び場側と研修室等の両方から同様のかたちでアクセスが可能となり、利用者にとってわかりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊び場へのアクセス動線と、公園側まで続く自主事業展開ゾーンを一体化する。 集会機能側から自主事業展開ゾーンへのアクセスも促すよう、既存光庭の周辺スペースを開放的にする。 上足下足の切り替えの考え方などは検討を要する。 	
⑦事業費	<ul style="list-style-type: none"> メインコンテンツである屋内遊び場の整備に費用をかけやすい。 管理部署も統合しやすく、運用における人件費構成も比較的工夫しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 整備範囲が広がることによる建設コストの増加、運営部署が増えることによる人件費の増加が見込まれる。 一方、レッスンルーム等の効果的な運用により、時間的なニーズ変化に対応することで、利用率の向上が見込まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> フリー活用エリアを大きくとることで、ニーズの変化に対応した取組が期待できる。 工事内容の官民担当部分の整理により、内装・設備等工事において、初期建設費用を抑えられる可能性がより大きくなる。 	
⑧概算整備費 (工事費のみ、設計・工事監理費を除く)	約 2 億 2 千万円 (改修・設備)	約 2 億 4 千万円 (改修・設備)	約 2 億 2 千万円 (改修・設備)	約 2 億 4 千万円 (設備)
⑨年間概算運営費 (市負担額)	約 53,000 千円/年	約 60,000 千円/年	約 57,000 千円/年	約 60,000 千円/年
⑩整備費・運営費計 (10 年の総費用)	約 7 億 5 千万円	約 8 億 4 千万円	約 7 億 9 千万円	約 8 億 4 千万円

5 事業手法

1) 基本的な考え方

本市の公共施設等総合管理計画においては、「運営管理の適正化」として、経費の縮減・収入の確保、官民協働による運営管理が定められており、運営管理については「指定管理者制度、PFI等を積極的に取り入れ、民間の技術、ノウハウ、資金等の活用を検討する」としています。

本施設再整備にあたっては、利用者の利便性及び満足度の向上とともに、公共施設の管理に係わる市の財政負担の軽減を図ることが求められます。民間事業者のノウハウや技術活用により利用者にとって魅力ある施設づくりを図るとともに、経費縮減効果が高く、実現可能な事業手法を検討します。

2) 成立可能な事業方式について

サウンディング調査結果を受け、従来方式+指定管理者制度、もしくはDBO方式が成立可能な手法であると考えられます。

従来方式については、「行政と指定管理者が同じ方向を向くため、オープン後の運営が円滑である」というメリットが挙げられていますが、一方で「不確定要素が多いままの発注となると不安である」、「公募の参加回数によっては公募対応に時間や費用をとられる」といった点がデメリットとして挙げられています。

従来方式と比較したDBO方式のメリットとして、多くの事業者が「設計・整備への民間事業者の運営ノウハウ反映による利用者満足度の高い施設整備が可能」や、「自主事業等の収益事業が実施しやすい」ということがサウンディング調査結果から明らかになっており、管理運営費についても従来方式より縮減できる見込みです。また、子どもの身体能力に配慮した設計や子どもにとって魅力ある施設づくり、運営上安全な動線確保等が求められるため、設計や内装デザインの検討段階から、市と運営を担う民間事業者との調整、あるいは学識経験者の参入が求められます。これらの視点からも、設計段階から委託可能なDBO方式が有効であると考えられます。

成立可能な方式の特徴は下記のとおりです。

①従来方式+指定管理者制度

- ・従来方式とは、公共が資金調達を行い、設計、建設、維持管理、運営の各業務を分割して業務発注するもので、発注時には、施設の配置や運営等、業務に関わる詳細な要件等の仕様書を公共が作成し、民間に提示する。管理運営については、市の直営や業務委託、指定管理制度の導入が考えられる。
- ・指定管理者制度とは、公の施設の管理・運営を民間事業者やNPO法人等に委任することで、民間事業者のノウハウの活用により、多様なニーズへの対応や、住民サービ

スの向上を図るものである。

②DBO方式

- ・公共が資金調達し、設計・建設・維持管理、運営までを公共から民間事業者へ一括発注するもので、具体的な手段や設計ではなく達成すべき要求水準等の性能から発注条件を設定することから、民間事業者の裁量のもとで要求水準を満たす方法を検討でき、維持管理や運営を見通した設計が可能となる。
- ・民間事業者に維持管理や運営を一任することから、業務の効率化やコスト削減、サービス面の向上が期待される。

■分担の整理

	従来方式+指定管理者制度	DBO方式
資金調達	公共	公共
土地所有者	公共	公共
建物所有者	公共	公共
設計・建設	公共	民間
維持管理・運営	民間	民間

3) 維持管理・運営方式について

指定管理者制度により維持管理・運営を行うことが適切です。

指定管理を委ねる施設としては、改修コンセプト等を踏まえ、公園と施設の一体的な利用促進や活用を図るために、たまり一な及び22世紀の丘公園全体とすることが求められます。

料金制度については、サウンディング結果を踏まえると、指定管理料（一定額）+利用料金の併用とすることが望ましいと考えられます。

4) 事業期間について

サウンディング調査の結果から、指定管理期間は10年を望む事業者が最も多く、「積極的な運営にチャレンジできる」、「長期間の方が自主事業に投資でき、安定した運営を行える」等の理由が挙げられており、民間活力を十分に活用するためには10年程度の期間が必要とされていることが明らかになっています。一方で、施設の内容が大幅に変更することもあり、採算性等が不確実という理由から、3年を希望するとの回答もあります。

6 スケジュール案

本施設は、令和7（2025）年度のリニューアルオープンを目標としています。

	R4年度	R5年度				R6年度				R7年度				
		4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
再整備基本計画	策定													リニューアル オープン (予定)
事業者選定		準備		選定										
設計・施工					設計・施工									

7 たまりーな再整備とともに実施すべき施策

温水プール・温浴施設利用者が引き続き健康増進を図ることができるよう、代替施設運営に配慮していくことが求められます。

また、たまりーなをより魅力的で活用される施設とするためには、施設の改修整備だけでは実現することは難しく、ソフト面での施策の展開が求められます。

必要な施策の方針は次のとおりです。

1) 「さんりーな」の利用促進

- ・温水プール・温浴施設利用者のうち、引き続きプールを活用した健康増進に取り組みたい方のため、公共屋内プールを有する「さんりーな」を代替施設として位置づけ、利用促進を図るとともに、機能の向上を検討する。

2) 誰もが気軽に利用しやすいルールづくり

- ・平日と土日祝日、昼間と夜間など、利用の目的に応じて曜日・時間帯による使い分け、棲み分けができるよう、利用システムを構築することが望まれる。
- ・会議室等の利用について、誰もが気軽に利用できるよう利用要件を見直すとともに、オンライン予約システム等の整備をすることが求められる。

(事例) 大阪府川西市 公共施設予約システム

利用者番号をもつ団体であれば、オンライン上で施設の空き状況の確認と予約申請をすることができます。



3) 利用者同士が交流できる仕組みづくり

- ・ たまり一な及び 22 世紀の丘公園は、子どもから高齢者までの幅広い世代の活用が期待されることから、利用者の世代間交流を促す仕組みの検討が求められる。
- ・ 具体的には、高齢者が子どもに昔の遊びを教えたり、子どもの遊びを高齢者が見守ったりするなど、子どもと高齢者の交流の仕組みづくりなどが考えられる。

(事例) NPO法人 ハッピーひろば

東京都練馬区で活動している団体で、空き家を活用し、子育て中の親、小中高生、高齢者、障がい者等に向けた相談会や食事会の実施や、地域交流等のイベントにより多世代交流を生みだしています。世代や境遇の違いを超えてさまざまな人がゆるやかにつながる交流の機会や活動参加の機会を提供しています。



4) 積極的な情報発信

- ・ 市民等の意見から、たまり一な及び 22 世紀の丘公園の施設情報やイベント情報等が得られ難いとの指摘があることから、改修にあわせてHPを刷新するとともに、市広報紙やSNS等の多様な媒体を活用しつつ、それらの機能を効果的に活用した情報発信が求められる。

(事例) 神奈川県葉山町 公式 Instagram

閲覧者からの意見や、フォロワー数の増加に繋がった投稿の特徴に基づき、閲覧者のニーズを分析することにより、適格に情報発信をしています。また、「#葉山歩き」という独自のハッシュタグの設定により、葉山町の写真の一括検索が可能となっているほか、利用者による同様の投稿を促進しています。



参考 再整備に関する意向調査「利用者に対する意向調査」記述回答

※「温水プール・温浴施設を残した方がよい」とお答えの方にお聞きします

理由を教えてください

記述回答件数

71

■健康維持に有効だから

- ・プール、お風呂とも、高齢者の健康維持のためなくてはならない施設となっています。残していただき、世代交流の場として活用していきたいです。
- ・浮力がありリハビリに必要。
- ・近隣に安価な施設がない。
- ・体力回復、腰痛改善のリハビリに必要です。近くに水中ウォーキングできるプールはここだけです。
- ・リハビリに必須。近くに代替施設がない。
- ・足腰のリハビリに必要。代替施設がない。
- ・代替施設がない。リハビリ用の施設は貴重です。
- ・プールと浴室があることがたまり一なの魅力だと思うから。たまり一なは健康増進施設ではないのでしょうか？高齢者が健康であれば医療費が減ります。
- ・これからは健康寿命を伸ばす事が大切になってきます。シニアの人たちが運動するのに、陸上トレーニングよりも水中トレーニングの方が腰や膝などに負担がかからず、健康維持に適しているため。掛川市民の健康維持にプールや温浴施設は最適だと思われる。
- ・昨年度退職しましたが、椎間板ヘルニアになり整形には通院しています。なかなか良くなりず知り合いから、プールが運動に良いと聞き、現在週3回利用して少しずつ良くなっています。他の利用者の方と知り合えて楽しいです。再整備内容を拝見しますと、子どもが対象としかみえません。プールがあれば子どもから大人まで利用出来ると思います。他に利用する場所がありませんので、継続して利用出来るように宜しくお願い致します。
- ・医者に水中ウォーキングを勧められた。ここは風呂もあってありがたい。
- ・もう13年位プールに通っています(リハビリ)。近くにこうゆう施設がない。ストレスからの血圧・足の痛み、腰痛、神経痛。
- ・温水ウォーキングで足の治療をしているので、残してほしい
- ・70代の年寄りですが、膝が痛くて整形外科に通っていましたが、お医者さんからプールで歩くのが一番良いと言われて2年近くプールに行き歩いていました。そうしたら膝の痛みも軽減しました。プールがなくなったら本当に困ります。どうか残してください。
- ・高齢者にとって利用する施設がない。
- ・ひざの治療で週2回利用している。プール後風呂に入れるのがとてもいいので、さんり一なでは不便。
- ・さんり一なより手軽な水中トレーニング施設として利用しています。さんり一なは本格的に泳ぐ人、たまり一なは、まったりと水中運動したい人と分けを感じます。
- ・お年寄りの運動にぴったりかなと思うから。
- ・よく利用しています。健康維持の為に残してほしいです。
- ・健康維持のため、週2回程度利用しているが、悪かった体調も回復しました。他の利用者とも話しますが、皆さん健康を願い利用しています。どうか残して下さい。
- ・健康維持のために、必要。利用しやすい金額が嬉しい。
- ・大人の健康増進する場所がなくなってしまうから。
- ・たまり一なのプールを健康維持のために利用している固定客が多い。利用者の間では、みんな「たまり一なのプールがなくなると困る。」と話している。
- ・こどもの遊び場は「あったらいいな」と思う。温水プール、温浴施設は高齢者と災害時には必然だと思うから。
- ・膝が悪いため水中で歩く方が、負担が少ない。現在の施設は歩くコースに手すりがあり、泳げない人にも安全。また中に歩いて入れるスロープがあり、子どもも入りやすい。またお風呂も冷えた体を温めるのに必ず必要。子どもにも大人にも、健康のために、絶対なくさないで下さい。

■料金が安いから

- ・近隣に安価で利用できる施設がない。
- ・安くて使いやすい。
- ・年金生活では民間のプールは高すぎる。
- ・市内に安価な温水プールがない。

■子どもが／子どもと利用しているから

- ・これまでも子どもの泳ぎの練習や自身の運動不足の解消に利用しているため。
- ・冬でも親子で入れるから！
- ・毎週、子どもと利用させていただいてます。一年中泳げるので、この施設がなくなるのは残念です。是非、プールを残していただきたいです。
- ・市外から掛川市へ移り住み8年目になりますが、その時から親子で、プールで泳ぎたい時には必ずたまり一なのプールで泳ぎ、その後はお風呂を利用させていただいております。これからもたくさん利用をしたいので、貴重なプールだけでも残してほしいです！お願いします！

■行きたいと思っていたから

- ・子どもがプールを利用したい。
- ・子どもができたなら行きたい。昔名古屋に滝や洞窟探検、深瀬、浅瀬、滑り台のある温泉施設があり、衝撃を受けたことがある。
- ・コロナで今は行ってないけど落ち着いたらプールへ運動しにいきたい。
- ・高齢の母が毎日のように、水中ウォーキングのために利用していました。私も行きたかったのですが、子育てと仕事に追われ余裕がありませんでした。3人の子育てが落ち着き（10代後半と20代前半）、やっと利用できると思っていたため、残していただきたいです。母は80歳間近となりますが、介護保険とは無縁です。

■通っているから

- ・なくなると困るくらい、楽しみに通っています。
- ・年間パスポートを作ってほしいくらいです。
- ・これから年配者が増える中、減少する子どものための屋内遊び場より、高齢者の運動する場の方が必要だと思う。子どもは外遊ぶべきです（おひさまを浴びて）。
- ・プールはともかく、温浴施設は楽しみに来ています。
- ・毎回利用しているから。また、似たような室内遊び場は市内にあり、プールの方が、希少価値があるため。

■市内にプールが少ないから

- ・市内にプールが少ないから。
- ・市内で他にないから。
- ・大東温泉のプールがなくなってしまったため、掛川市の温水プールを残してほしいと考えるから。
- ・掛川で、プールで運動をした後、温浴できる所がないから。
- ・温浴施設は無くても良いですが、市内での温水プールが使い勝手の良くないさんり一なしかないの。こちらのプールが無くなったら袋井に行きます。
- ・さんり一なまで行かないと泳げるプールがなくて遠くて不便だから。
- ・市にプールが一つしかなくなるのはどうか？袋井市はもっと人口少ないのに二つある。熱源はあるから続けてほしい。
- ・市内にプールが一つしかなくなってしまうと、子どもがプールに入れる機会が減ってしまう。スイミングスクールに通うのはコストもかかるし、毎回決まった曜日や時間に行ける人に限られるから、親の収入や仕事により子どもの格差拡大につながる。子育て支援と言いつつ逆なことをしていると思う。屋内遊び場は児童館に作れば良い。

■入浴施設が有用だから

- ・家のリフォームの時お風呂が使えなくなり、たまり一なを利用しました。とても助かりました。
- ・何かあった時に入浴施設があるのは安心です。
- ・お風呂はこれから増える災害時に必要では！

■屋内施設よりもプールや他の施設のほうがいいと思うから

- ・屋内遊具は感染症などが気になるし、大きい子も小さい子も使うとなると危険。赤ちゃんとスペースなど安全に過ごせる場所があれば良いが。その点から屋内の遊具より温水プールを残して子どもの水泳クラスを作った方が良い。
- ・屋外にネットや、ボルダリング、フワフワゴムのトランポリンがあれば良いと思う。
- ・屋内遊び場では使用目的がない。

■社会の潮流との関係から

- ・高齢者がこれからますます増えるので、温水プールがあると運動ができる。子どもの数は減る一方です。
- ・子どもの数がどんどん少なくなるのに高齢者の数がどんどん多くなる。こちらのプールは水深もとてもよいのです（深すぎず、浅すぎず）。泳ぎと歩きがありとてもよい。料金を少しあげてもぜひ続けてほしい。最近は新しい人たちが増えてきている。
- ・子どもの遊び場は屋外については充実していると思うが、確かに室内については充実してはいない。少子化の時代、子どものための設備は必要と思いますが、高齢化社会において老人が安価に、手頃に利用できるプール・お風呂は最も必要なものだと思います。

■その他

- ・なぜ温水プールや温浴施設が廃止なのかが明確でない。廃止してほしいという意見があったのか？そこに子ども向けの施設が必要だという強い要望があったのか？税金を投入してつくるので、行政の宣伝のために企画ありきで進めないでほしい。子ども向けの施設やサービスという見栄えもいいし、税金云々のクレームも少ないのかもしれないが、高齢者を大切にす自治体であるべきではないのか。
- ・プールならさんりーなにも…という考えかもしれないが、さんりーなのプールは高齢者が利用しやすい状況ではないことも十分承知しているはず。言い訳や屁理屈はやめて、利用者を大切にしていきたい。
- ・新しく温水プールをつくるとなると大変。せつかくあるのだから利用促進して残していった方が絶対いい。利用できることを知らない人が多い。たくさんある施設ではないので勿体ない。
- ・掛川には温泉や温浴施設が「たまり～な」と「ならここ」しかなく、近隣自治体に比べ施設が貧弱に思う。民間経営の「森林の湯」も経営者が変わり行かなくなってしまう。周辺自治体の温浴施設はいつも混雑しているのに…せつかくの素晴らしい施設を閑散とした中途半端なやり方で駄目にしてしまっているように思う。もっと工夫をしたり、掛川市が市民のために真剣に考えていただきたいと思う。「屋内遊び場」にしたら人が来るか？子連れしか利用しないような施設をつくるべきではないと思う。
- ・子どもがいないので私自身は今後利用する機会がないと思うから。税金を使って運営する施設なので、もう少し幅広く、子どもから高齢者まで活用でき、世代間交流できる施設にしてもらいたいです。子ども向けにお金を使うのが嫌なのではなく、スポーツジムに入会していない人が利用できる温水プールは、市民の健康のためにあった方がいいと思います。韓国のチムジルバンのように、サウナ含めてゴロゴロのんびりできる温浴施設があったらぜひ利用したいです。その一部にキッズスペースがあるのではだめですか。他の地域でこのような施設をつくったり子育て世帯を支援する取り組みをしたりして、出生率を上げたり。流入人口を増やしていることは存じておりますが、現在働いている世代が健康で快適に暮らせるまちにしてもらいたいです。
- ・公園で遊んだ後にお風呂に入れると家族としても助かるから。あとは、ゆったりプールにも入れていい。
- ・学校での水泳の機会が以前より随分減って、安全のためにも水になれることを教えていきたい。
- ・外で遊んだ後にお風呂で汗を流して気持ちよく帰りたいため。
- ・あの料金でプールと温浴施設を両方利用できるのは魅力的だった。
- ・気軽に使用できるプールと温浴施設が併設している場所がないため。
- ・運動でプールを使い、その後入浴ができる今の感じが望ましいから。プールは全年齢層で使えるが、屋内遊び場は一部の年齢層だけになり不公平が生じる。前回訪れた折も、子ども連れは屋外で元気に遊んでいたから屋内遊び場は必要ないと思う。また今の状況だとコロナの密状態も考えられるから好ましくないと思う。

- ここに温水プールと温浴施設が適している。屋内遊び場は他でもできる。
- 温泉や温水プールもいいですし、屋内屋外一日居られる場所がいいと思います。
- さんりーなはプールだけですが、たまりーなはお風呂にも入れてとても良かったのです。お風呂だけにいらっしゃるお年寄りのかたもおられます。再開を望みます。本日(11/14)行きましたが本日で終わりはちょっと酷いと思います。せめて、3月いっぱいとか年末までとか。今日の今日は酷すぎる。
- たまりーなの風呂をよく利用するから。子どもの遊び場は外で十分だと思う。
- 家の近くだから。室内遊び場は衛生面が非常に気になるから。
- 市営の温水プールと温浴施設が併設されているのが、たまりーなしかないのです。普段、健康目的に仕事帰りの時間にも利用でき、同じ目的の異なる年齢の方々とのコミュニケーションも自然に生まれていた癒しの施設だからです。
- 家は、子どもがもう小学生になりました。室内の遊び場は幼稚園児くらいまでしか遊べない。それよりプールを残して欲しい。
- 高齢者に好評と聞くので

その他再整備についてご意見等ありましたら、ご自由にお書きください

記述回答件数

204

○施設整備について、屋内遊び場は「進めてほしい」や、「あったら嬉しい機能」等が挙げられているほか、その他屋内で整備してほしい箇所や屋外にほしい機能等が挙げられています。

○「プール」については、「残してほしい」という意見が挙げられています。

■屋内遊び場について

<料金>

●無料

- ・頻繁に行ってもいいと思うのは、無料でたくさん遊べるからこそという面がある。有料化したら利用者の民度は上がるかもしれないけれど、無料の施設を求めて足が遠のく可能性が高い。
- ・近所なので料金が発生すると行きにくくなる。
- ・雨の日でも気軽に行けるような施設がほしいのでとても期待しています。無料で使用できるとありがたいです。外の遊具のように、幼児向けスペースと小学生以上向けスペースがわかれていると安心して遊ばせることができると思います。

●有料

- ・室内は無料にすると人が来すぎて混雑が避けられないと思うので、ある程度有料にした方がいいと思う。
- ・本音としては、無料で自由に遊ばせたいが、人数が多すぎると小さい子が遊びにくく危険なため、有料で制限がある方がいいかと思う。
- ・金額設定については無料だと全く使えないイメージ(蓮華寺池公園での経験)。そのため、一定料金はなるべくとってほしい(もしくは市内無料、市外の方は有料など)。近場に子どもが安全に遊べる屋内遊び場がなかったため、実現することをとても期待しています！
- ・親のみ有料、100円～200円でもよい。時間制限はなし希望。
- ・有料であっても質がよければ集客ができると思うので、設備投資にケチケチしない方がいいと思います。
- ・このようなアンケートを実施していただきありがとうございます！子ども3人、夫婦共働き、両親は掛川市外に住んでいるため休日は夫婦別々に当公園を利用しています。2時間を越える滞在も多く、ひとりでは子どもを見きれないのが悩みであり不安です。ぜひ当アンケートのような屋内施設があれば、子育て世代および孫を連れてくるおじいさん、おばあさんも大変助かると思います！ある程度の利用料と利用制限(時間や人数)があれば利用者が使いやすと感じました。ぜひとも実現に向けがんばってください！
- ・ほどほどに時間制限や料金があるのもいいが、うちは子どもが多いので、人数ではなく家族単位で料金が発生するのであればその方が利用しやすい。年齢が上の子でも遊べるものがあれば(小さい子とは場所を隔てた方がいいが)、家族で出掛けやすい。
- ・無料にして混雑しすぎて遊ぶ場所がないというより、有料にして時間、人数の制限を設けてほしい。乳幼児が遊べるスペースと、幼児向けのスペースが分かれていると良い。大人も楽しめるような、カフェ等があると友人と子どもを連れて遊ぶ時等に選びたくなる。

●市内と市外で区分

- ・市内割引してほしい。
- ・完全無料にすると混雑が気になる。市外の方を有料にして、維持費等に充ててはどう。
- ・有料はいいと思いますが料金を市内市外で分けていただけたら嬉しいです。
- ・市内在住者は市外在住者よりも安く利用できると良いと思う。
- ・もし入場料がかかるのであれば、掛川市民と他市民で金額を分けてほしい。

- ・雨でも遊べる施設が掛川にあるといいなと思っていたので、できたら凄く嬉しいです。運営にあたり人件費もかかると思うので、有料でもあったら使いたいと思います。焼津のように市民は半額とかの設定だと嬉しい。

●曜日区分

- ・料金設定ですが、平日は土日より少し安い料金設定にすると利用しやすいと思います。

<人数・時間制限>

- ・コロナ対策、安全対策として、人数制限は必要だと思う。
- ・屋内プレイルームは管理できるような人数、時間制限は設けるべき。入れ替え制。
- ・室内遊具施設なら大人1人に対し子供何人までとかの制限はやめてほしいです。兄弟が多いと諦めることになるので。
- ・屋内施設の場合、混みすぎて遊べない状況にならないようにしてほしい。
- ・利用者の密度が調整できると遊びやすく、安全性の確保ができると思う。

<遊び場のゾーニングや遊具について>

●ゾーニングについて

- ・屋内の遊び場として、0～3歳の未満児の子どもが遊べるスペースや遊具が設けられると良いと思います。
- ・乳児でも楽しめるコーナーがあると嬉しいです。
- ・0～3歳児が遊ぶエリアは柵をつけてほしい。遊ぶエリアを年代別に区切ってほしい。野外にあるトイレが劣化し、汚く暗いので使いにくいいため、新しくしてほしい。子ども用トイレやトイレの個室を広くしてほしい。
- ・無料で屋内遊びが出来る施設が出来たら嬉しいです。でも、雨の日になると、子供が集中して大混雑も予想されると思います。特にオープン直後は管理が大変そうですね。年齢に合わせて遊ぶ場所をある程度分けられると、小さなお子さんの親は安心して遊ばせられると思います。また、うちは小学生なので、ボルタリングや跳ねて遊ぶものがあったら嬉しいです。混雑するようなら、時間制も仕方ないようにも思います。
- ・小学生の元気な男の子たちと未就学児の遊ぶ、勢いが違うので年齢別にするのもいいと思います。
- ・小さい子どもが遊べる遊具で幼稚園以上の子と一緒に遊ぶのはいいが、まだ歩行が安定していない子どもが押しのけられたり遊んでいる遊具を取られたりするのが怖い。なので、土日は22世紀丘公園を利用しないという知り合いは多い。子どもなので待てないのは仕方がないが、3歳以下の子も安心して遊べるスペースがほしい。屋内遊び場を作るなら、そのスペースは是非作ってほしい。
- ・外の遊具が大きい子向け、小さい子向けに別れていて助かるので屋内もそういうスペース分けがされたところがあると嬉しいです

●遊具について

- ・近場にはない遊具などがあると嬉しい。
- ・焼津こども館のように、有料でも、最新のおもちゃや地域の特色を生かした、更新可能な、時代についていく事ができる施設を希望したい。せっかく再整備されるとの事でより何度も行きたくなるような魅力的な設備にしてほしい。アンケート取ってもらえてありがたいと思います。期待しています。
- ・こども館に来る子供の年齢層ですが、小学生低学年以下がほとんどのように感じます。その辺りを考慮して、設置する遊具を選定して頂けたらと思います。
- ・小さい子用の遊び場があると嬉しいです。個人的には島田市の児童館のようだとありがたいです。
- ・沢山の遊具があると嬉しい。そうなる駐車場も少ないのですもっと増やして欲しい。島田ゆめ・みらいパークみたいになると嬉しいです。

●遊び場全体について

- ・とにかく、体を思い切り使える広い解放感のある遊び場にしてほしいです。よろしくをお願いします。
- ・県西部に無いモノ、ありきたりで無いモノの方が面白い。長く続ける為に変化(改修)し続ける様な作りなら、より面白いかも。
- ・小さい子だけでなく、大きい子と一緒に連れていける場所であってほしい。

<その他整備について>

●付帯施設について

- ・子ども用トイレは絶対必要です！トイレトレーニングにも前向きになれます。よろしくをお願いします。
- ・雨の日に遊べる場所はこの辺だと土日は児童館くらいしかないので、子どもが力いっぱい体を動かせる場所として、たまり一なに藤枝のような屋内遊び場ができると良いなと思う。たまり一なの屋内トイレの入口について、子どもの連れ去りや男子トイレへの連れ込みを防ぐため、男女の入口を一本道から別れさせるのではなく、壁を隔てた反対側に入口を配置するなど、防犯面で工夫したほうがよいと思う。
- ・子ども用トイレはほしいです。もしくは女性用トイレに男の子用トイレを付けてほしいです。
- ・トイレが広いと使いやすいです。あたってしまうと汚いので。ゴミ箱を触れないから蓋なしだと嬉しい。
- ・このご時世ということもあり、ボールプールのように消毒しづらい遊具は管理が大変だと思う。室内のトイレは、今はとても狭い空間なので、ベビーカーごと入れる多目的トイレなど通路も含めて広く設計してほしい。
- ・小さい子でも安心して遊べる様な遊具があると良い。保護者がしっかりと子どもを見れるように、また一緒に遊べるような場所。婆ちゃんでも見て入れる様にベンチはほしい。簡単に利用出来るようにしてほしい。
- ・赤ちゃん遊ばせ、見ながら、上の子の様子も見れる場所がほしい

●飲食スペースを設置してほしい

- ・子連れなら、授乳やお腹空いてぐずることを想定して、子どもがおやつ程度食べられるスペースがほしい。子ども専用トイレや、親がトイレ行きたくても子どもが待機できる椅子がなくて諦める人もいるので、授乳室は絶対ほしいです。
- ・子どもはすぐ、お腹空いた、喉が乾いたというので、椅子、テーブルはほしい。食べこぼしとかあると気になるので、フードコートみたいに籠に台拭きがあると嬉しい(拭くのはセルフで)。
- ・1日遊べるように安い弁当屋さんがほしい。
- ・子どもを遊ばせながらママやパパが息抜きできるようなカフェや、昼食も食べられるお店やパン屋さん、飲食スペースがあればいいと思います。(果樹園のアトリエのような場所があると嬉しいです)
- ・すごく魅力的！嬉しい！子育てしやすくなる！近場で出来たら雨の日遊ぶところに悩み浜松のイオンに行くことが多いが、掛川で室内遊びできたら最高！掛川の子育て世帯、人口増加をしたいのであれば、赤ちゃん連れで兄弟姉妹連れて行きやすかったりするとい。ランチもしやすいといい。子連れでランチ行きやすいところが掛川は少なすぎる。掛川に室内遊び場ないと結局違う市にお金を落とすことになる。赤ちゃんでも食べれるようなものをカフェや売り場に置くなど、スペースつくるとお母さんに優しくていいと思う。

●その他設置してほしい機能

- ・子どもが楽しめて、育児の息抜きになるような施設にしてほしい。大人の運動不足解消も考えてほしい
- ・屋内プールもいいんですが、子どもが入るにはちょっと遊びにくいので、子ども用のプールもあると嬉しいです。
- ・私自身子どもを預けて美容院に行けなかった。お母さんが子連れではなかなか行けないネイルサロンやエステが併設されているとお母さんのモチベーションもあがると思う。

●その他整備について

- ・若者最優先で、次世代の子ども達や女性、若者世帯に受け入れられる施設整備をお願いします。交流人口増加を考えたら、高齢者を優先しないで、施設管理費を抑えた施設計画をお願いします。
- ・子ども向けの室内施設は、換気や衛生面(例えばボールプールの清掃はどうする等)が非常に気になるので、その点を明確にしてほしい。

<運営等>

●運営全般について

- ・大型遊具など、目の行き届かない場所に子どもだけで遊ばせている保護者が多くおり、子ども同士のトラブルになることがあるため、管理者が必要だと思ひます。
- ・年齢によって遊び方が違うので、それを見守ってくれる方が常駐できると安心だと思ひます。
- ・島田こども館のような施設がほしい。島田こども館くらいの料金なら嬉しい。必ず監視のスタッフがいてほしい。
- ・現地にて受付でも良いが、ネットから予約と混み状況が分かると嬉しいです。
- ・有料で人数制限あり、ネット予約できる形を希望します。混みすぎていると小さい子を遊ばせるには危ないし、市内とはいえ片道30分かかり気軽には行けないため、せっかく行ったのに混んでいて遊べなかったでは子どもも親も困ります。
- ・駐車場が広い分、多数の来客が予想されるのは目に見えているので予約システムの整備は必須だと思ひます。ちょっとお高めのカフェメニューよりアンデルセンのパンなど地元食品を扱う売店の方が嬉しい。屋内遊具の利用料金は高い、売店メニューは高いじゃりピート利用はしにくいです。
- ・子ども向け施設を作るのであれば、市内の子育て支援センターや児童館とは定休日をずらしてほしい。

●イベントや教室等の開講

- ・子どもができる講座。料理やお菓子、工作など体験できる場所があったら嬉しいです。
- ・幼児向けの教室が平日しかないため、通わせられない。有料でいいので土日に幼児向けの体操教室等を開いてほしい。
- ・色々なイベントができ、知育な遊びができる遊び場がほしいです。

●障がいをもつ子どもに向けた取組

- ・雨の日でも気兼ねなく遊べる場ができることは、子育てをする家庭にとってとても魅力的だと思ひます。発達障がいを持つお子さんは、なかなか地域の子どもが沢山いる公園や室内遊技場では保護者が安心して遊ばせることが難しいというお話も聞くため、そうしたご家庭の優先日が定期的に設定されると良いなと思ひました。
- ・私の子ども達は発達障がいがあります。こうゆう子たちは大勢の人の中で遊ぶのを嫌がったり、大声を出して走り回ったりしてしまいます。月に1回でも良いので、そうゆう子達のために解放してくれると嬉しいです。
- ・私の子は障がい児です。順番を守ることや、普通の子が普通にできることができなかったりします。あまりルールがあると利用しづらいな、と思ひました。いつも公園を利用させて頂いています。とても楽しそうに遊ぶ子どもの姿が公園で見られて感謝しています。
- ・障がいのあるお子さんも安心して遊べる遊具やサービスなどの配慮もあれば良いなと思ひます

●その他

- ・国内のおもちゃメーカーなどと連携して、ライブコマースなど購買につながるようなテイストにすれば、おもちゃを定額リースとかにして費用を低減できるのではないか

<整備を進めてほしい／ぜひ利用したい>

- ・掛川市内ですと島田や藤枝のような屋内遊びができる場所がないので、もし屋内遊び場になってくれたらとてもうれしいです。ぜひともよろしくお願ひいたします。
- ・藤枝や島田にはいい施設があるので、是非掛川にも。
- ・天候を気にすることなく、気軽にあそべたらいいなと思ひます。
- ・親子で遊べる場所がぜひ増えると嬉しいです。特に夏休みなどの長期休みは、未就園児でも兄弟と一緒にだと支援センターが利用できないので、こういった遊び場が増えると嬉しいです。
- ・中途半端な施設にしてほしくない。菊川市や袋井市からも足を運んででも行きたいと思ひ施設にしてほしい。
- ・掛川市で乳幼児を育てる親としてとてもありがたいです。よろしくお願ひいたします。
- ・今まではプールも人気があったのかもしれないが、少子化の中で、いかにして子育てを楽しんでもらうか、自治体も違うことに取り組んでほしい。

- ・浜松市も島田市も遠くはないので、遊びに行けます。同様の規模の遊び場よりも掛川らしい、たまり～なにしかない遊具や設備にしてほしいです。
- ・屋内の子どもの遊び場に困っていたため、是非とも作っていただきたいです！
- ・皆が楽しめる施設にしてください。
- ・私は福島県伊達市出身です。福島には震災の後にとてもたくさんの無料の屋内遊び場ができました。実家に遊びにいった時は天候に関わらず遊べるので毎日色々な遊び場へつれて行きました。(コロナ前ですが、、)この辺りは屋内遊び場があまりなくて、天候が悪い日に困ってしまいます。屋内遊び場の再整備の計画があると知り、嬉しくてアンケートに参加しました。
- ・他市に比べ、子どもたちが暑い日や雨の日に思い切り遊べる施設が少ないと感じています。今回、このようは話があり、とても楽しみであり、期待しています！
- ・子どもが楽しめる安全な施設を作ってください。
- ・掛川市周辺はテーマパークなど子どもが遊ぶところが少ないため予算をかけてでも良い施設を作してほしい。
- ・夏の暑い日や、冬の寒い日に室内でも体を動かして遊べる場所があると良いと思います。
- ・現在は晴れていないと行かないですが、整備されて雨でも遊べる施設になれば嬉しいです。今の屋外遊具のように市外からも遊びに来るような人気スポットになるといいなと思います。
- ・コロナであまり他の市の子ども広場に行きたくないのでも早く掛川市にも充実した室内の遊び場を作っていただきたいです。充実した施設があるだけで、あの地域で子育てがしたいと思えるし、子育てに力を入れているんだなと感じます。身分証などで住所を確認してコロナの警戒レベルに合わせて利用制限もしていくべきだと思います。
- ・2年ほど前にも同じようなアンケートに答えたと思います。遊び場をつくるつもりがあるのなら、今その施設を必要と感じている人が使えるように、早く取りかかってほしい。
- ・掛川市にはそういった場所がないので、活性化のためにも、子どもたちのためにも是非つくってもらいたいです。
- ・室内遊び場が少ないので、とても楽しみです。
- ・市外在住ですが自宅から近く、よく利用させていただいています。公園は朝早くから遊ぶことができ、夏の暑い日やコロナで混雑を避けたい時にもすごくありがたいです。より楽しく利用できる施設になることを期待しています。
- ・掛川には室内で遊べる場所がないので、気軽に子ども達が室内でも楽しめる場所がほしい。
- ・たのしみにしています！
- ・子ども(年長)に再整備の話をしたら、完成したら遊びに行きたいと話していました。ボルダリング等室内遊びに興味があるけれど、掛川に住んでいるとなかなか気軽に遊べる場所がないので、整備され子どもたちの遊ぶ環境が充実するのを親子共々楽しみにしています。
- ・こどもや育児する親を第一に考えた施設を考えてほしい。
- ・雨が降ると外遊びが出来ないので屋内遊び場は是非作ってほしい。
- ・掛川に屋内遊び場が欲しいと思ってたのでとても嬉しい。できるだけ早く整備してほしい。とても楽しみにしている。
- ・全天候型の公園が出来たらとても嬉しいです！完成したら是非遊びに行きたいと思います。
- ・掛川に室内遊びが出来るところが欲しいと思っていたので実現されたらとても嬉しいです。子どもたちは公園も大好きです！
- ・雨の日のおでかけにいつも悩んでいましたが、たまり～なに屋内施設ができれば大喜びです！楽しみにしています！
- ・整備を迅速に進めていただきたいです。
- ・雨の日や暑い日、寒い日は外遊びだけだと利用できないので、室内遊びができるのはとても嬉しいです！！
- ・温水プール、温浴施設は正直興味がなかったが、屋内で遊べる場所があるなら利用したい。屋外をよく利用させてもらっているが、砂のグラウンドと駐車場の間にフェンスのようなものがあると安全だと思う。
- ・雨の日でも自由に遊べる場所になってほしい。

■プールを残してほしい

<利用しているため、プールを残してほしい>

- ・プール利用者です。プール、残してほしいです。
- ・リハビリに必要な水中歩行用プールは継続して下さい。少数弱者を見捨てないで下さい。
- ・水中ウォーキングができる施設は他にありません。残して下さい。子どもたちの施設は他にもあります。利用料が多少上がっても利用します。
- ・お風呂はなくとも、プールはなくさないで下さい。
- ・プールを継続で利用出来るように宜しくお願い致します。
- ・温水プールは絶対になくすべきではない。高齢者はもちろんのこと、高齢者だけでなく、健康増進→健康保険等、市費削減に繋がる。なんのために市で、ご長寿〇〇という働きかけをしているのか分からなくなってしまう。定期的、又は予約制での小バスの送迎など希望。たまり一なに人を集める気概が全く感じられない。よって空いていて利用しやすい！これが売りになってしまっていて非常に残念。無料解放日をつくるなどして、利用したことのない家族層、年齢層に、素晴らしさを伝えてほしい。協力します！！
- ・プールを残してほしい。受付の若い女性と、短髪で眼鏡の男性が非常に横柄で毎回対応されるとげんなりします。一緒に使用する仲間も同じようにっております。研修や指導をきちんとしていただいて、来た人が気持ちよく利用できるようにしてほしい。
- ・プールは体力をつけるために利用しているので嬉しです。
- ・絶対プールは残すべき。これ以上最低な町にならないで。予算のこともあるかもしれないが、こんなまち誰も住みたくなくなる！スポーツ推進課みたいな人は何考えてるの？
- ・体力維持に今まで通りに利用出来たら嬉しです。

<プールも温浴施設も残して欲しい>

- ・プールと温浴施設を残してほしい。
- ・ぜひ今度温水プールとお風呂を。
- ・温水プール、温浴施設は残してほしい。改修するなら、プールから直接、温浴施設に行けるようにする。
- ・できればプールとお風呂は残してほしい。
- ・やっぱり今までのように、歩くプール、お風呂はかかせない。年寄りの集まれる交流の場がほしい。お金は有料でいいと思う。

<温浴施設を残して欲しい>

- ・災害等で温浴施設を利用することもあると思うのでシャワー室等はあっても良いと思いました。

■その他施設整備・運営について

<設けてほしい健康維持・体力向上関連のスペース>

- ・幼児用プールを設置していただきたい。屋外遊具が充実していて、島田市のこども館のように屋内遊具もたくさんあって、幼児用プールもあれば、県内最大のスポットになると思います。
- ・幼児プールと温浴施設のセットでも嬉しい。
- ・屋内テニスコート希望です。市内は屋外しかなく雨天時に利用できないのがとても悲しいです。
- ・トランポリンがほしい。室内でも室外でもいい。
- ・温泉、サウナがあればいいと思う。ジムや、簡単に健康チェックができるような施設の併設。老若男女が利用できる施設にしてもらいたい。
- ・サウナを作ってほしい。屋外遊具を増設してほしい。
- ・中学、高校生も楽しめるようなボルダリングウォールがあったら嬉しい。スポーツクライミングは日本人が大活躍している競技だし、隣の御前崎市、袋井市、島田市はクライミングジムがあるし、掛川市も注力してみてもどうでしょう？

<その他設けてほしいスペース>

- ・本も読めるスペースがほしいです。

- ・温浴施設やプールはなくしてしまっていて、フリースペースを増やしていただきたいです。真夏や真冬は特に利用者が多く、とても密になってしまいます。
- ・飲食スペースにお菓子や、軽食の自販機を置いてみたらどうかと思います。カフェ等を設置するとなると人が必要になるという点と、自販機なら時間帯問わず利用できるという点でメリットが大きいと思います。
- ・テイクアウトもできる飲食店やカフェが常設していれば、テントなどで食べてピクニックができ、一日中遊べる。
- ・カフェがほしい。
- ・先日、平日にカフェに出掛けたところお休みだった。普段から魅力あるカフェとしてやってほしい。

<付帯施設について>

- ・トイレを増やしてほしい。
- ・トイレをきれいにしておいてほしい。ハンドソープは必ず置いてほしい。

<イベント等を実施してほしい>

- ・手軽に体験できるワークショップがあったら、頻繁に出掛けたいと思います。
- ・週末などのイベントとして、キッチンカーが来たり、色々な催し物が定期的にあると楽しいし、行く機会が増えると思いました。

<その他今後の施設整備について>

- ・今でも非常にいいなと思える場所ですが、さらに魅力的な施設になってもらえると幸いです。
- ・お金をかけせっかくリニューアルするなら中途半端なものではなく、素敵なたまりーなをお願いします。

■屋外について

<遊具・遊び場について>

- ・屋外遊具も整備してほしい。有料でいいのでちゃんとした、近くにはないような遊具がほしい
- ・外にも子どもに魅力的な遊具が増えれば、屋内、屋外で分散されるので、混雑も避けられると思う。
- ・屋内ではなく、屋外遊具について。大きな滑り台のある遊具の整備をしてほしい。以前、子どもがトンネルの中の出っ張り(ネジみたいなオブジェ)に頭をぶつけて出血して縫うケガをした。聞けばそのオブジェにぶつかる子が多いみたい。
- ・屋外に鉄棒があるといい。鉄棒がある公園があっても駐車場がない所が多く、鉄棒練習ができなくて困った。たまりーなに鉄棒があればいいのにね、と子どもがよく言っていた。
- ・室内遊びより、外で遊べる施設の方がいい。アスレチックとか、外遊びができる施設を作してほしい。
- ・公園にも遊具がもう一つあるといい
- ・せっかく周りに山があるので、普段、山など接することがないので、山で遊べる安全な遊び場も作ってほしい。例えば展望台とかハイキングが出来る道など。
- ・森の中でも遊びたい。
- ・木登りや秘密基地ができそうな大きな木がほしい。
- ・子どもに限らず、外で日光を浴び、汗をかき風にあたり体を動かすのが、大切なことだと思います。

<美化や安全性等、公園の環境について>

- ・公園整備を是非お願いします。草も芝も刈りっぱなしで石もたくさん転がっている。ゴミや犬のフンも落ちている。きれいな公園とは言えない。行政は現地調査をするべきと思う。以前も利用者からの「公園管理はどうなっているのか」と新聞への投稿もあった。建物管理はできても、広い公園を管理できる人がいない。必要だと思う。駐車場は有料にすればいい。
- ・自然に囲まれていて、環境はいい。ただ、手入れが追いついていない感があり、経年により遊べる環境の維持が難しくなっていると感じる。屋外活動に対して、有料にしたとしても、今より自然を含めた立地や広さを生かした整備や体験を増やしていったらと思う。また、掛川市には、自由に使える体育館が少ないと感じる。たまり

一なでも幼児や低学年用の体操教室が開かれていたが、部屋が狭すぎる。小学校規模のものと同程度くらいの、屋内スポーツ場を併設できないものだろうか。

- ・屋内よりも屋外を先。蛇の看板はなくすための再整備を大前提としてほしい。蜂見てから行かなくなりました。危険な公園には行きたくない。
- ・屋外遊具は大きな子どもが多く、小さな子どもでも安心して遊べるスペースがほしいです。
- ・マムシ対策していただけたら安心です。
- ・屋外遊び場はマムシやヤマカガシの毒蛇やスズメバチが危ない。
- ・外の自動販売機をすべて撤去してほしい。景観が悪い、外国人など飲食しながら遊具を使う、アレルギーがある子どもがジュースをほしがると等。飲食類はベンチや休憩スペースを増やし活用、自宅からの持ち込みでゴミを減らした方がいい。蜂や猪動物よけにもなる。

<設けてほしい施設・機能>

●水遊び場

- ・夏に楽しめる水遊び場がほしい。例えば噴水やちょっとした小川のようなものなど。
- ・昨今の夏はとても暑いので、外敷地に夏限定でも良いから、水浴びが出来る様な遊具や設備があってもいいと思います。
- ・公園に浜名湖ガーデンパークや、磐田の今の浦公園のような、噴水広場をつくってほしいです。最近の異常気象で夏に子どもたちが遊べる場所が少なくて毎年困っています。噴水広場があれば真夏でも子どもたちが外で遊べるのではないのでしょうか？カフェやテイクアウトの店があれば、集客もかなり見込めると思います。浜名湖ガーデンパークも今の浦公園も、噴水広場がやっている時期は大盛況です。プールだと子どもが溺れたりする心配がありますが、噴水広場ならその心配が少ないです。ワンオペで兄弟をプールに連れて行くのは厳しいですが、噴水広場なら何とか行けます。着替えは家でするのでプールのような更衣室は必要ありません。噴水広場つくってほしいです。よろしくお祈りします！！
- ・再整備、とても楽しみです。屋外の話になってしましますが、夏の期間限定でも良いので水遊び場があったらなあと思います。
- ・外に水遊びのスペースがほしいです。あんなに素敵な施設なのに夏は暑くて遊びに行けないのが残念です。今之浦公園のような水遊びや大きな屋根があるととても行きやすいです
- ・屋外についてですが、噴水（地面から直接噴水する）や水が流れ、水遊びができるようなところがあるといいです。真夏には暑すぎて、公園はあまり行かなくなりますが、水遊びができれば行くようになると思います。
- ・今之浦公園のように水遊びができるようにしてほしい。小さな庭小川や小さい噴水のようなものがあれば子どもは勝手に遊んでくれる

●屋根付き休憩スペース

- ・屋外に屋根がついた休憩スペースがほしい。磐田の今之浦公園みたいなやつ。
- ・外の芝生広場にベンチを増やしてほしい。特に子どもと食事が出来るスペースを希望します。
- ・屋外の日陰を作ってもらいたい。全て陽に晒されて、夏場は特に暑くて小さな子を連れて行きにくい。
- ・夏場は特に日陰がなく暑く、ちょっとした屋根があつて休憩できるようなベンチを増やしてほしいです。外のトイレの側に設置してある自動販売機は、トイレへ子どもを連れて行くたびにジュースを買ってとワガママを言うので、アンパンマンの音楽が鳴る販売機は違う場所へ設置してほしいです。

●トイレ

- ・屋外トイレも充実させてほしい。歩道が草ぼうぼう。維持管理にも力を入れてほしい。
- ・少しトイレを増やしてほしい（屋外）。
- ・トイレが少ない。北側の大型遊具のまわりに屋外トイレがないため不便。

●駐車場

- ・公園を時々利用しますが、公園に近い駐車場を舗装してもらえたらうれしいです。
- ・駐車場について、音楽発表会で訪問させて頂いた時、公園利用者が多数いたため空いている駐車場を探すのに苦労しました。目的に合わせて駐車場の指定をして頂けると嬉しいです。

- ・駐車場に屋根があると助かる。雨の日にチャイルドシート乗せる時に雨に濡れて大変なため。

●その他

- ・キャンプができれば嬉しいです。

<イベント等を実施してほしい>

- ・イルミネーションをやったりしてほしい。あと、随時その季節にちなんだ行事をもっと開催してほしい。子どもたちにもっと体験をさせたい。
- ・フードトラックがたくさん来られるように誘致してほしい。島田の公園や磐田の今之浦公園はフードトラックが来ている。

<その他>

- ・自然豊かな場所にあるので、改修費用を別の目的で使うのもありかと思います。
- ・子どもが交通ルールを学びつつ、自転車の練習ができる交通公園が市内にほしい
- ・このアンケートだと「屋内遊び場」建設ありきの感じがしていただけない。外部は広々としてバドミントンやジョギングなどができるからそのまま残してほしい。その運動をした後に使えるように入浴施設は必要だと思う。また、館内に水飲み場の設置がないので飲料用の水が飲めるようにしてほしい。
- ・家で、ゲームやYouTubeばかり見ている。この先のことをもっと考えて、子どもが外で遊べる環境を掛川市で考えたほうがいい。駅前も商店街も魅力がない。このままでは、若い人が掛川市に残らないと思う。

■その他

<整備について>

- ・子どもだけでなく、大人・老人まで使用できる場所であってほしい。
- ・たまりーなは高齢者が主に対象と思ってました、子ども遊具に改装するのですか？
- ・より多くの人利用する施設は、室内遊び場ではないと思います。
- ・子どもだけでなく大人も利用できる施設を願います。私自身の子育てでは、児童館や交流センターもあり、外出には特に困りませんでした。二の丸茶室も、季節で変わるお茶菓子を楽しみに、子どもたちと何度も利用させていただきました。年配のお茶の先生方のいらっしゃるお茶室で静かに落ち着いてお茶をいただく経験は大切な時間でした。子育て世代が使いやすい環境整備には賛同しますが、その世代だけのための施設でなくてもよいように思います。
- ・車で移動するのが前提の場所に児童施設は変だと思う。バスもタクシーも利用せずに行ける場所に屋内遊び場を検討すべきです。
- ・地域のいこいの場として検討してください。
- ・22世紀の丘公園は市内で大きな公園なので人が集まりやすい。再整備されればさらに混み合うと思う。大きく新しい場所が増えるより、中規模の場所が市内に数ヶ所ある方が、人が分散されて嬉しい。
- ・サウナを設置
- ・掛川にはスーパー銭湯(例、島田の蓬莱の湯や磐田のななつぼし)のようなお手頃な金額で朝風呂やサウナや露天風呂が入れる場所がないので、そういった施設につくり変えてもらいたいです。今までの風呂やプールはどちらも中途半端で、魅力的ではありませんでした。中途半端な子どもの遊び場にするよりも、全部を温浴施設にしたなら、沢山の人が利用しに訪れると思います。たまりーなの所が無理でしたら、別の場所でもいいので温浴施設が掛川にほしいです。つま恋に森林の湯がありますが、アクセスが悪い。施設が古いが天然温泉なので料金が高いです。磐田のななつぼしは朝5:00~9:00までに入館すると500円で入れます。とても魅力的でわざわざ磐田まで行っています。ぜひご検討お願いします。
- ・経費を考えたら、水着着用でお風呂とプールの統合施設にして、単なるお風呂の人は有料シャワー施設があれば、先程の屋内新施設の利用者と共用できるかな？
- ・全体を通して費用対効果と、ランニングコストをしっかりと計算してほしい。民間であれば、当たり前の指標です。大して利用者のいない投資事業に大型投資は過剰投資になります。12万人規模のこの都市で15歳未満の数字を出しても1.5万人ほど。年間でどれだけの利用者に使われていますか？年間のこの施設全体の損益計算書はどう理解していますか？持続的な事業モデルに切り替えていくことをおススメします。課

題：利用者1人当たりの運営コストをどう設定するか。あの『つま恋』の運営交代を見てよく考えてほしい。課題：収益について考えていない。無料駐車はあまりよくない。アスファルト、屋外芝生、屋外遊具も、耐久設備であるから修繕計画が必要であって、利用者は一部を負担するのは筋です。収益性のある仕組み（例：蓮華寺公園のスタバ/テナント収入）を取り入れていかないと、病院の売店レベルでは意味をなさない。課題：再整備のプロセスはこれでよいですか？市で具体的な提案が掛けないのであれば民間のレジャー専門の会社に意見を求めるなど、やり方は幾らでもあり、市、市民と手作りプロセスで合意形成を取れば税金を投じて再整備に支障がないというストーリーはやや稚拙であると思う。課題：民間の事業と同じことをして安くする意味がありますか？有料設定は、市民価格以上に数倍に市外利用者を設定してほしい。そこまで利用したければ市民になればいい話。子どもに平等とはなんのことか、市税の公平さとはなにか。違うことを役所の人は理解していますか？

- ・温水プールは中途半端で使いにくい施設なので即時廃止、建て替えをしてほしい。20mプールなんて使い道がわからない。
- ・温水プールは維持費が高いのでなくてもよいです。
- ・利益が出ない施設ならば、廃止も仕方がない。が、廃止にも費用負担がありそうで難しい

<現在の施設について>

- ・数年前までは、温水プールとお風呂を週3回くらい利用しておりました。他の自治体の同様の施設と比べると、清潔で混雑も少なく、利用する側としてはありがたかったです。子どもを持ってみると、園内（外敷地）の遊具が沢山あっていいのですが、利用している家族のマナー等は人それぞれで、もう少し統制とれるルールをしっかりと表示したり、スタッフを置いて見回りをしたりする方がいいような場面も見かけました。
- ・管理の見える化と徹底をできるシステムを構築してください。とにかくルールを守らない大人が多すぎる。管理も出来ていない。掛川市にはこういう施設等魅力的なものが少ない。
- ・たまりーなの粗大ゴミの受取時、もう少し丁寧に接してもらいたい。でも、感謝はとってもらっています。いつも暑い中寒い中、ありがとうございます。
- ・今までは廊下を挟んで水着のままいけなかった。また、休日がさんりーなと同じ日だったなど、市の職員も利用者が多い他の市町村の施設などを視察したら良い。利用者目線になっていない。
- ・規模は大きくなくても温水プール、温浴施設、フィットネスジム施設が併設されたら嬉しいです。先週月曜日に利用したら「プールとお風呂は今日で閉館です。」といきなり言われ事前告知も無かったのでびっくりしました。運営費が赤字で苦しくての閉館なら、温度を少し下げるとか、研修室を止めて子ども向け屋内遊び場を有料開設するなど、幅広い年齢層の利用者獲得が出来る複合施設を考えてほしいです。屋外遊び場の利用者は多いのに、そこは無料。増収ならせめて屋外遊び場に車で来る利用者に駐車場を有料にしても良いと思う。芝や遊具管理費を有料駐車料金から補填しても良いと思う。プールやお風呂の大幅赤字も閉館時間や日数の短縮等で改善方法を探してほしいです。
- ・いつも子どもと楽しく利用させていただいています。以前芝生の芝刈りを車でしてましたが子どもが近くにいても気にせず猛スピードで走り回る姿に怒りすら覚えました。他の子ども同じような目にあっており事故がないようにヒヤヒヤして見てました。指示者か監視役の人もいて2人体制でいるのに運転していない人が声掛けするなどしてもいいのではと思いますが子ども達が遊ぶ施設で信じられませんでした。
- ・フリーマーケットやイベントなど、スペースが広いので開催してほしい。
- ・土日のみではあるが飲食店があったり、家族で遊ぶにはとても整っている施設なので今後も利用したい。キッチンカー等があってもいいと思う。
- ・時々親子向けのマルシェやフリーマーケットがあれば嬉しい。
- ・もう少し食べるものを売ってもらえたらピクニックなどできていいと思います！

<運営等について>

- ・せっかくゴミ処理場の近くなので、捨てられた自転車など、遊べる物が有ればリサイクルして貸し出してくれたりすると大荷物で遊びに行かなくて済む。
- ・市内の乳幼児施設等は無償、市内の乳幼児は低額。他市の利用者は有料。使用を丁寧にするためには低額でも利用料を払う方が良いと思う

<その他>

- このアンケートの設問自体が、もう屋内遊び場をつくる前提になっていることがおかしい。悪質である。掛川市がこの程度だと思えば情けない。市民をなんだと思っているのか。
- このアンケートを見るとすでにプールは無くなる方向で決めているようで残念です。利用者が少ないなら増やす努力はしたのか？また地元企業などにスポンサーになってもらい、優待するなどの経営努力はしたのか？なくしたらもう簡単に作れるものでもないと思うので、ちゃんと考えてほしい。
- たまり一なもいいですが南の大須賀地域にも公園を作ってほしい。
- 再整備については賛成であるが、大須賀地域や大東地域にもたまり一と同規模の公園を整備していただいたほうがうれしいです。